

三菱電機株式会社
エネルギー計測ユニット EcoMonitorLight
(形名：EMU4-BD1-MB/EMU4-HD1-MB)

サンプル画面説明書

サンプルのご利用について

サンプル用の画面データ、取扱説明書などのファイルは、以下の各項に同意の上でご利用いただくものとします。

- (1) 当社製品をご使用中またはご使用検討中のお客様がご利用の対象となります。
- (2) 当社が提供するファイルの知的財産権は、当社に帰属するものとします。
- (3) 当社が提供するファイルは、改竄、転載、譲渡、販売を禁止します。
但し、内容の一部または全てをお客様作成の機器やシステム内の当社製品上でご利用いただく場合は、その限りではありません。また、当社製品をご利用いただいたお客様作成の仕様書、設計書、組み込み製品の取扱説明書などへの転載、複製、引用、レイアウトの変更についてもその限りではありません。
- (4) 当社が提供するファイルやそのファイルから抽出されるデータを利用することによって生じた如何なる損害も当社は補償をいたしません。お客様の責任においてご利用ください。
- (5) 当社が提供するファイルに利用条件などが添付されている場合は、その条件にも従ってください。
- (6) 予告なしに当社が提供するファイルの削除や内容の変更を行うことがあります。
- (7) 当社が提供するファイルのご使用に際しては、対応するマニュアルおよびマニュアルで紹介している関連マニュアルをよくお読みいただくと共に、安全に対して十分に注意を払って正しい取扱いをしてください。

目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 目次 | 3 |
| 改訂履歴 | 5 |
| 1. 概要 | 6 |
| 2. システム構成 | 6 |
| 3. GOT について | 6 |
| 3.1 インストールが必要な OS | 6 |
| 3.2 作画ソフトウェアの接続機器設定 | 7 |
| 3.3 プロジェクトデータの格納先について | 7 |
| 3.4 時刻変更時の注意事項 | 7 |
| 4. 計測端末について | 7 |
| 4.1 計測端末の通信設定 | 7 |
| 4.2 計測端末のパラメータ設定 | 7 |
| 5. 画面仕様 | 8 |
| 5.1 画面遷移 | 8 |
| 5.1.1 画面推移(共通) | 8 |
| 5.1.2 画面推移(個別) | 9 |
| 5.2 画面説明 | 11 |
| 5.2.1 初期画面(B-30002) | 11 |
| 5.2.2 メインメニュー(B-30001) | 12 |
| 5.2.3 電力量グラフ(日次) (B-30003) | 13 |
| 5.2.4 電力量グラフ(月次) (B-30004) | 15 |
| 5.2.5 電力量累積グラフ(日次) (B-30005) | 17 |
| 5.2.6 電力量累積グラフ(月次) (B-30006) | 19 |
| 5.2.7 現在値表示 (B-30007) | 21 |
| 5.2.8 有効/無効局設定 (B-30008) | 22 |
| 5.2.9 パラメータ設定 (B-30009) | 23 |
| 5.2.10 局番選択 (W-30001) | 24 |
| 5.2.11 比較対象日変更 (W-30010) | 25 |
| 5.2.12 比較対象月変更 (W-30011) | 26 |
| 5.2.13 相線式設定 (W-30002) | 27 |
| 5.2.14 一次電圧設定 (W-30003) | 28 |
| 5.2.15 センサ種別設定 (W-30004) | 29 |
| 5.2.16 一次電流(ダイレクト)設定 (W-30006) | 30 |
| 5.2.17 一次電流設定(5A センサ)設定 (W-30005) | 31 |
| 5.2.18 凡例表示(電力量グラフ:日次) (W-30012) | 32 |
| 5.2.19 凡例表示(電力量グラフ:月次) (W-30013) | 33 |
| 5.2.20 凡例表示(電力量累積グラフ:日次) (W-30014) | 34 |
| 5.2.21 凡例表示(電力量累積グラフ:月次) (W-30015) | 35 |
| 5.2.22 比較対象データ無し(W-30020) | 36 |
| 5.2.23 通信異常局番(W-30021) | 37 |
| 5.2.24 通信無効局番(W-30022) | 38 |
| 5.2.25 アラームリセット (W-30030) | 39 |
| 5.2.26 ロギング中 (W-30040) | 40 |
| 5.3 使用デバイス一覧 | 41 |
| 5.3.1 接続機器のデバイス | 41 |

| | | |
|-------|------------------|----|
| 5.3.2 | GOTの内部デバイス..... | 41 |
| 5.4 | コメント一覧..... | 44 |
| 5.5 | スクリプト一覧..... | 46 |
| 5.5.1 | プロジェクトスクリプト..... | 46 |
| 5.5.2 | 画面スクリプト..... | 48 |
| 5.5.3 | オブジェクトスクリプト..... | 77 |
| 6. | データファイルの仕様..... | 96 |
| 6.1 | 日次データファイル..... | 96 |
| 6.2 | 月次データファイル..... | 97 |

改訂履歴

サンプル画面説明書

| 改訂日付 | 管理番号* | 改訂内容 |
|---------|-----------|------|
| 2013/12 | e-GOT-001 | 初版 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

* 管理番号は、右下に記載しています。

プロジェクトデータ

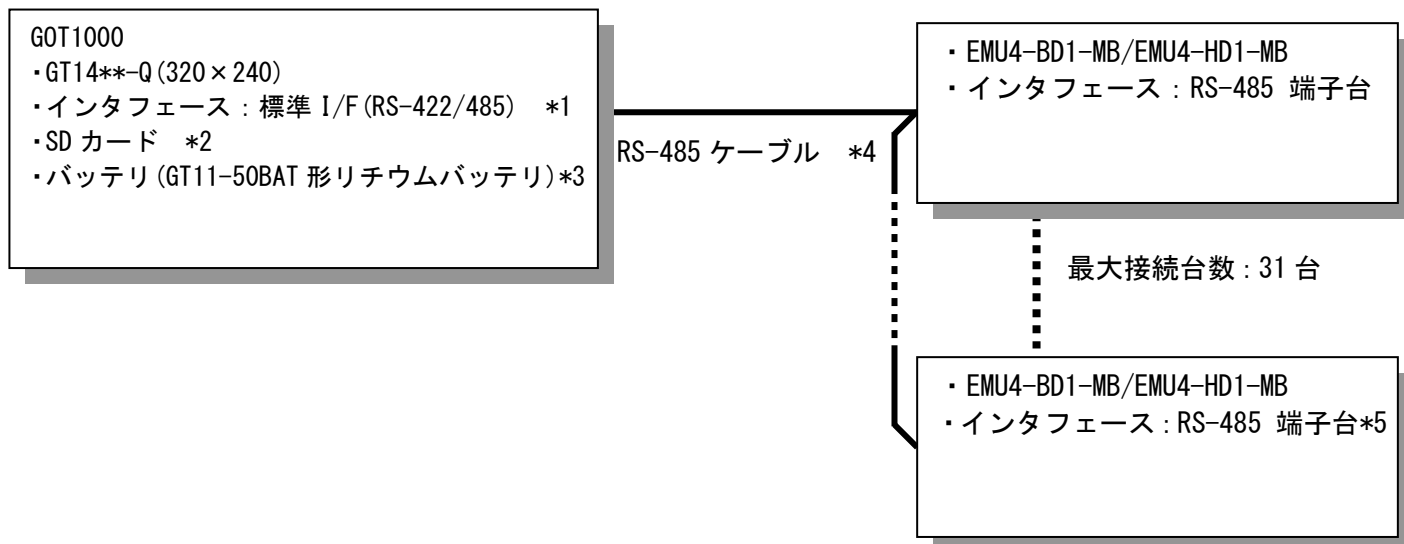
| 改訂日付 | プロジェクトデータ | GT Designer3* | 改訂内容 |
|---------|----------------|---------------|------|
| 2013/12 | e-GOT-001. GTW | 1.103H | 初版 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

* プロジェクトデータ作成時に使用した作画ソフトウェアのバージョンです。記載したバージョンと同等、またはそれ以降のバージョンの作画ソフトウェアを使用してください。

1. 概要

GOT1000 と計測端末 エネルギー計測ユニット EcoMonitorLight(形名 : EMU4-BD1-MB/EMU4-HD1-MB) を MODBUS®/RTU(RS-485) で接続し、使用電力量(累積) を日次/月次単位でグラフ表示するサンプル画面の説明書です。

2. システム構成



- *1 : 終端抵抗が必要となります。終端抵抗については、「GOT1000シリーズ接続マニュアル(マイコン・MODBUS®・周辺機器接続編)」を参照してください。
- *2 : SDカードは、プロジェクトデータOS・画面データの格納およびロギング機能、拡張レシピ機能で使用しています。
- *3 : バッテリーは、ロギング機能で使用しています。(バッテリーはGOT本体に標準装備しています。)
- *4 : ケーブルの詳細については、「GOT1000シリーズ接続マニュアル(マイコン・MODBUS®・周辺機器接続編)」を参照してください。
- *5 : 終端抵抗が必要となります。終端抵抗については、各機器のマニュアルを参照してください。

3. GOT について

3.1 インストールが必要な OS

| OS の種類 | OS の名称 | |
|---------|-----------------|------------------------------------|
| 基本機能 | 基本 OS | |
| | 基本 OS システム画面情報 | |
| | 基本 OS システム画面データ | |
| | 標準フォント | 日本語(欧州対応) |
| | TrueType 数字フォント | 7セグ |
| 通信ドライバ | MODBUS®/RTU | |
| 拡張機能 | ストローク基本フォント | ストロークフォントサポート機能 ストローク基本フォント(日本) |
| | デバイスデータ転送 | |
| オプション機能 | 標準フォント | |
| | 拡張レシピ | |
| | ロギング | |
| | オブジェクトスクリプト | |

3.2 作画ソフトウェアの接続機器設定

| 項目 | 設定値 | 備考 |
|---------------|-----------|---|
| ボーレート(BPS) | 38400 bps | |
| データ長 | 8 bit | |
| ストップビット | 1 bit | |
| パリティ | 偶数 | |
| リトライ回数(回) | 3 | |
| 通信タイムアウト時間(秒) | 3 | |
| 自局アドレス | 1 | 接続されている計測端末の MODBUS®アドレスを設定します。このサンプルでは、1局固定とします。 |
| 送信ディレイ時間(ms) | 0 | |
| 32ビット格納順序 | HL 順 | |

3.3 プロジェクトデータの格納先について

このサンプル画面のプロジェクトデータは、GOT の C ドライブ(内蔵フラッシュメモリ)に収まりきらないサイズであるため、A ドライブ(標準 SD カード)に書き込みを行う必要があります。

A ドライブへの書き込み方法については、「GT Designer3 Version1 画面設計マニュアル(共通編)」を参照してください。

3.4 時刻変更時の注意事項

このサンプル画面では、毎時 00 分に電力量データを収集し時間電力量などを計算して求めています。このため、00 分をまたいで時刻データを変更すると該当処理を正しく実施することができなくなります。

4. 計測端末について

4.1 計測端末の通信設定

| 項目 | 設定値 | 備考 |
|--------------|-----------|----------------------|
| MODBUS®アドレス | 1~31 | 1局が必ず存在するようにしてください*1 |
| MODBUS®ボーレート | 38400 bps | |
| MODBUS®パリティ | Even | Odd : 奇数パリティ |
| | | Even : 偶数パリティ |
| | | Non : パリティなし |
| ストップビット | 1 bit | |

*1 1局が存在しない場合、このサンプルは動作しません。

4.2 計測端末のパラメータ設定

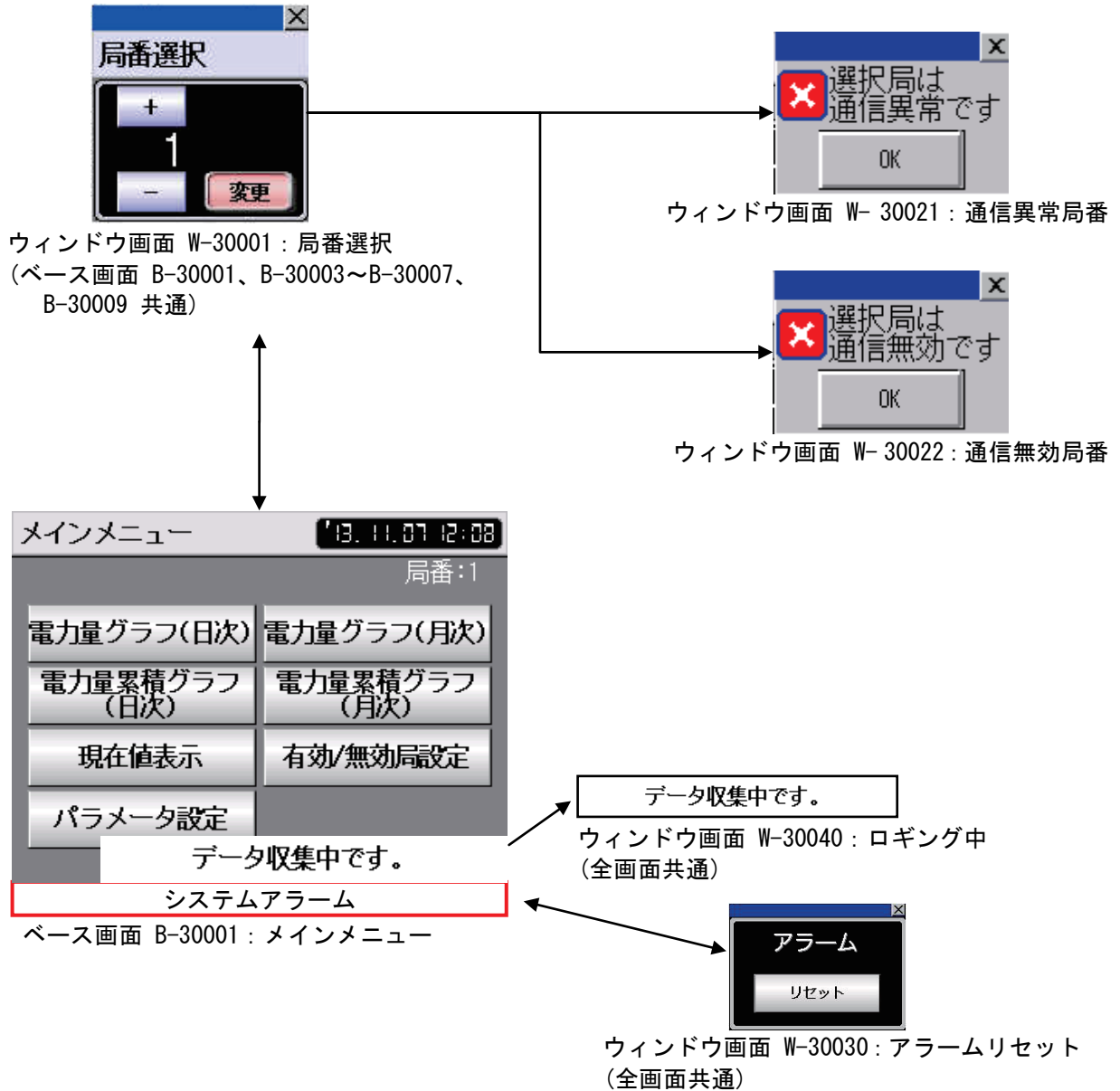
弊社で動作確認した際の設定値は下記となります。

| 項目 | 設定範囲 | 備考 |
|----------------|-----------------------------|--|
| 相線式 | 1P2W、1P3W、 3P3W、3P4W | |
| 一次電圧(線間電圧) | 1~6600V | 「相線式」が 3P4W 以外の際に有効 1P3W では 110V のみ |
| 一次電圧(相電圧) | 1~6600V | 「相線式」が 3P4W の際に有効 |
| センサ種別 | ダイレクトセンサ、 5A センサ | |
| 一次電流(ダイレクトセンサ) | 50A、100A、250A、 400A、600A | |
| 一次電流(5A センサ) | 5.0A~6000.0A | 上位 3 桁まで有効(上位 4 桁以降は切り捨て) 例: 1234.5A に設定した場合、1230.0A になります。 |

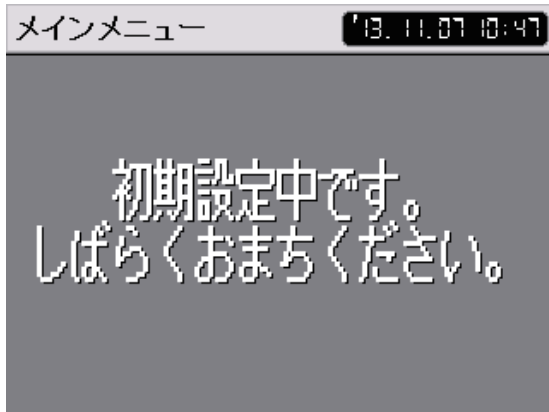
5. 画面仕様

5.1 画面遷移

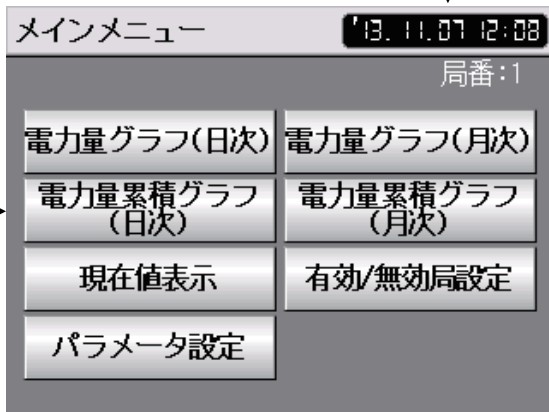
5.1.1 画面推移(共通)



5.1.2 画面推移(個別)



ベース画面 B-30002 : 初期画面



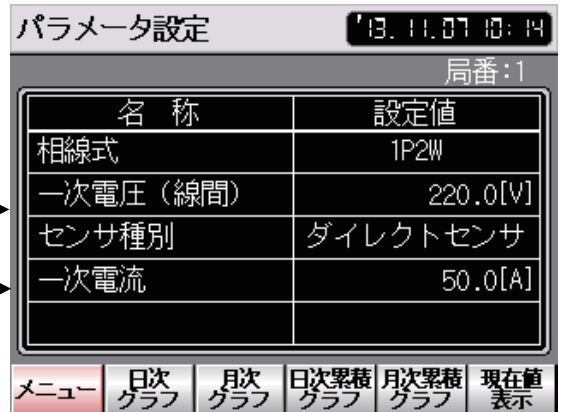
ベース画面 B-30001 : メインメニュー



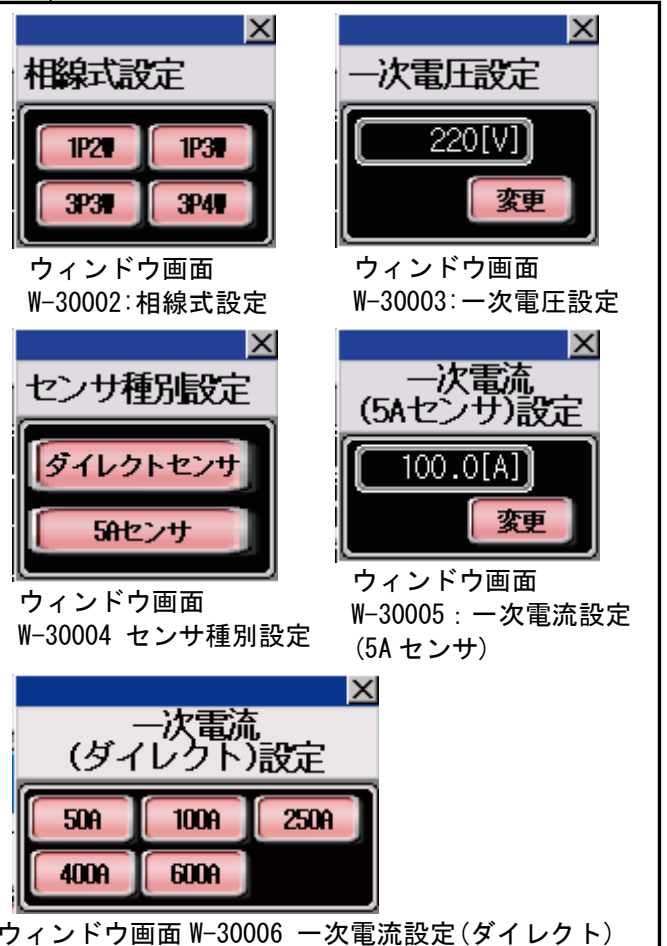
ベース画面 B-30007 : 現在値表示



ベース画面 B-30008 : 有効/無効局設定

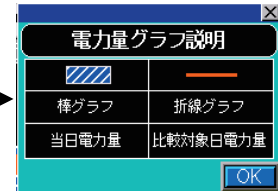
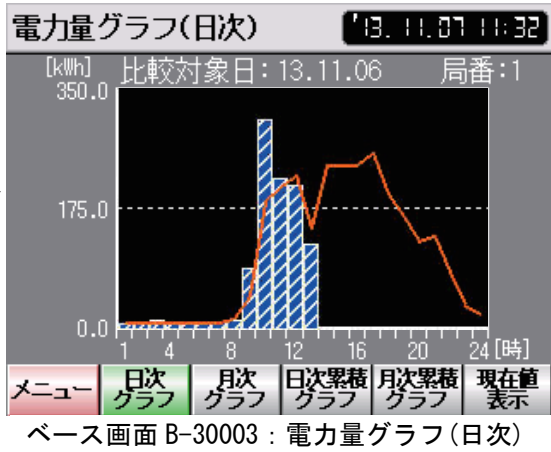


ベース画面 B-30009 : パラメータ設定

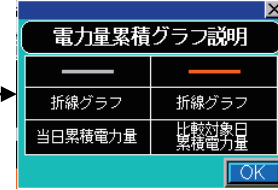
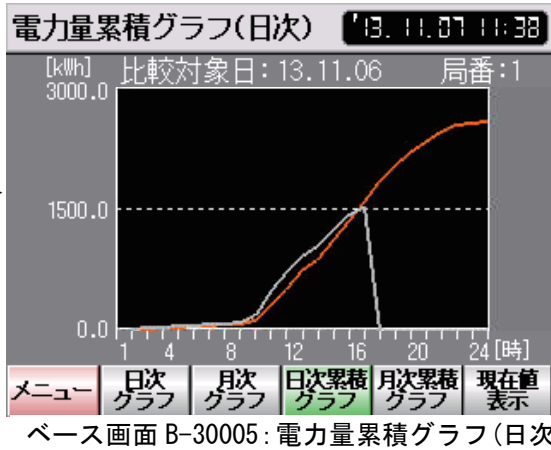


次項へ

前項より



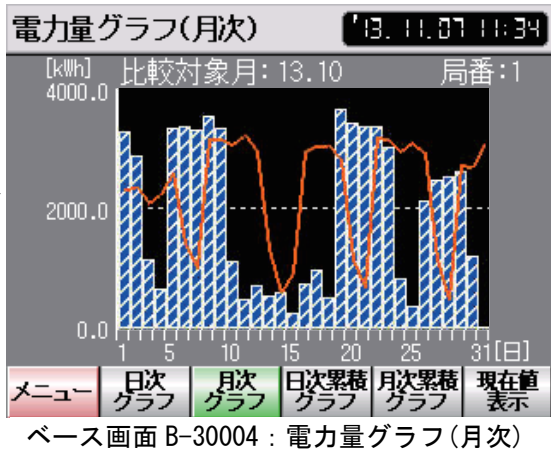
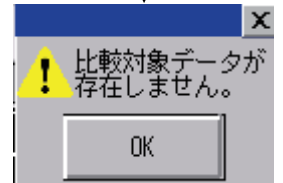
ウィンドウ画面 W-30012 : 凡例表示(電力量グラフ:日次)



ウィンドウ画面 W-30014 : 凡例表示(電力量グラフ:日次)

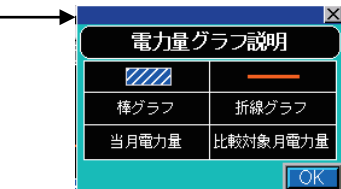
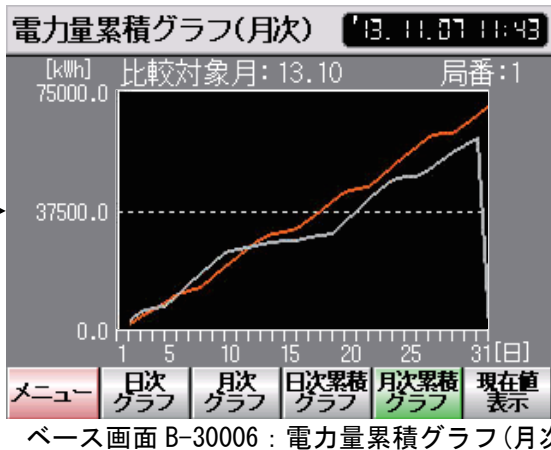


ウィンドウ画面 W-30010 : 比較対象日変更

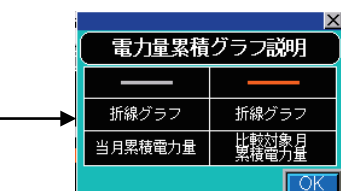


ウィンドウ画面 W-30011 : 比較対象月変更

ウィンドウ画面 W-30020 : 比較対象データ無し



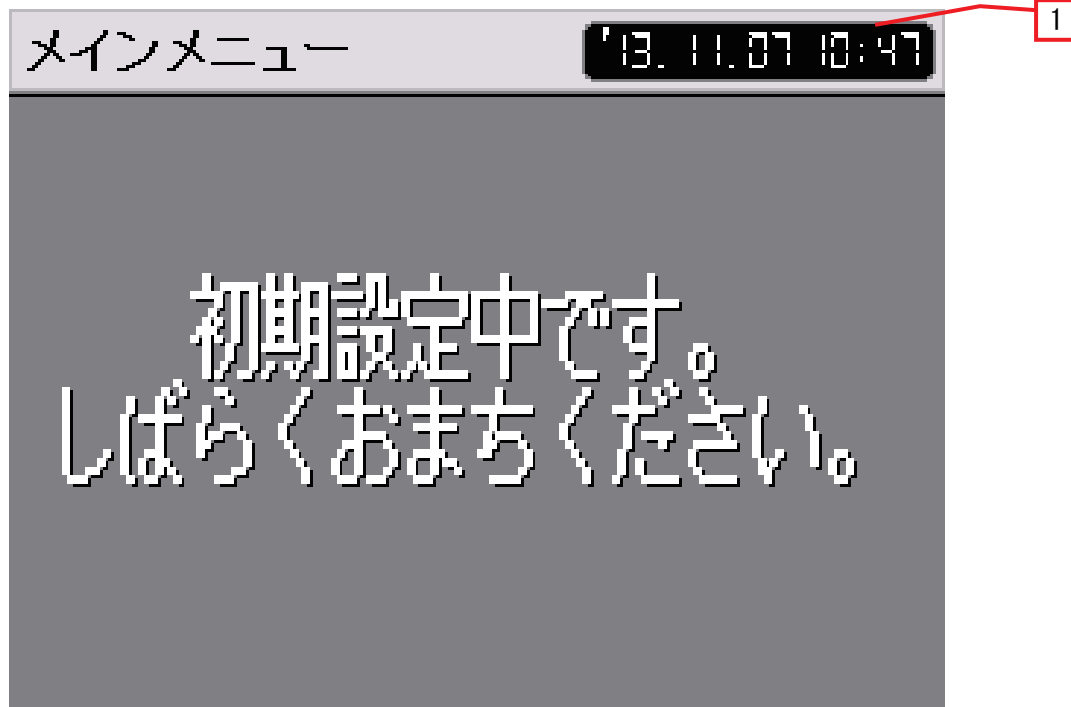
ウィンドウ画面 W-30013 : 凡例表示(電力量累積グラフ:月次)



ウィンドウ画面 W-30015 : 凡例表示(電力量累積グラフ:月次)

5.2 画面説明

5.2.1 初期画面(B-30002)



概要

初期画面です。

詳細

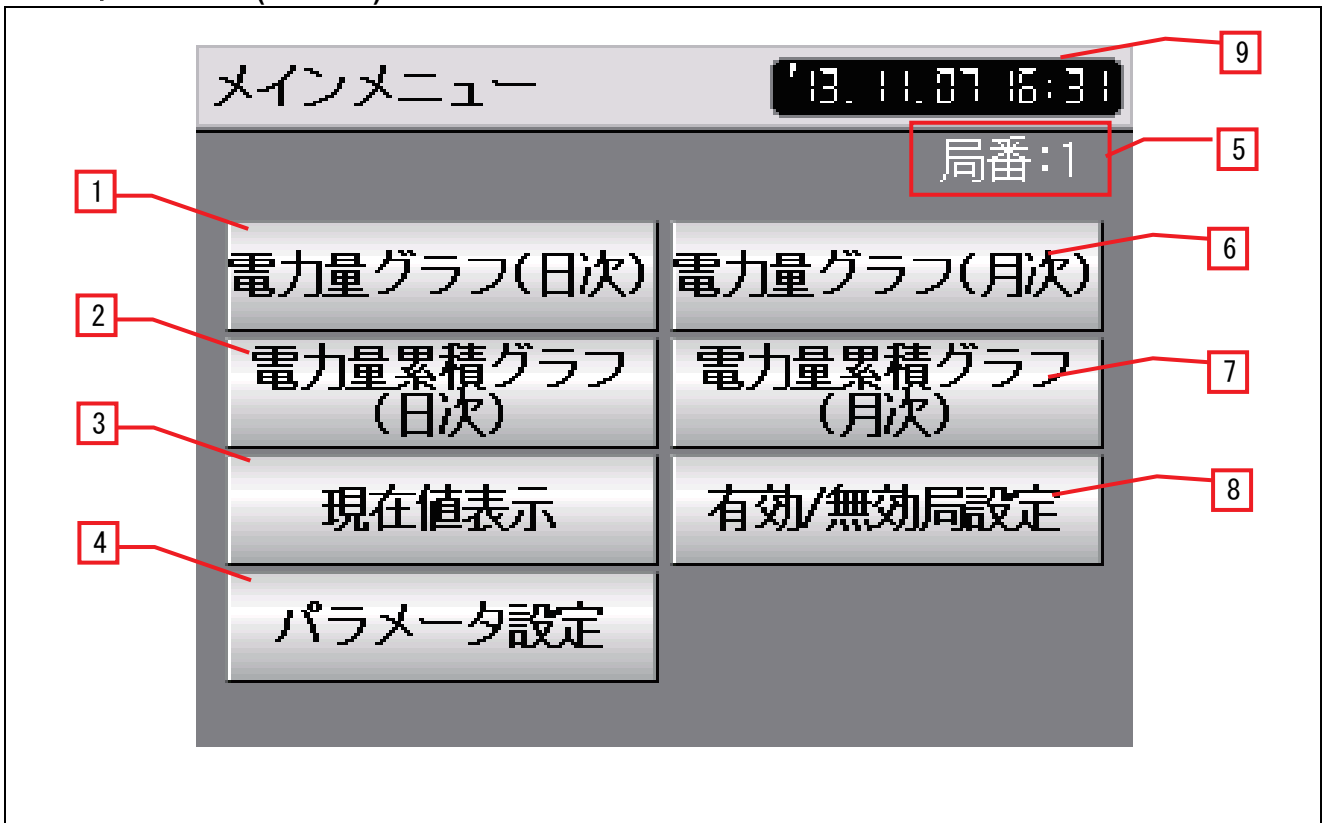
拡張レンピファイルより各グラフの上限設定値、比較対象設定およびモニタ対象局などの設定をしています。設定終了後、メインメニュー画面を表示します。

1. 現在の日時を表示します。

備考

- ・ 初期画面表示中に、SD カードアクセススイッチを OFF しないでください。SD カードアクセススイッチを OFF した場合は、SD カードアクセススイッチを ON し、GOT を再度起動してください。
- ・ システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.2.2 メインメニュー(B-30001)



概要

メインメニュー画面です。

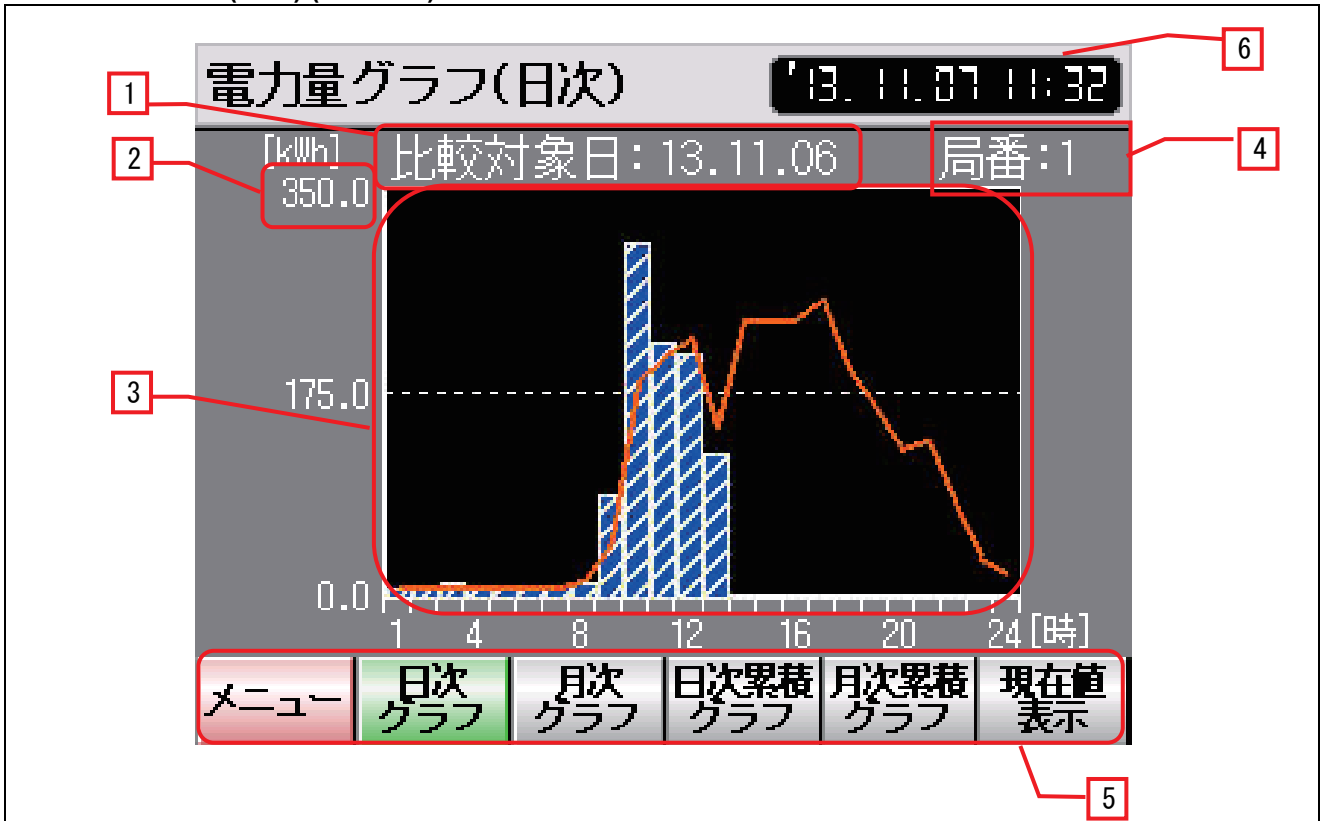
詳細

1. 電力量グラフ(日次)画面に切り換えます。
2. 電力量累積グラフ(日次)画面に切り換えます。
3. 現在値表示画面に切り換えます。
4. パラメータ設定画面に切り換えます。
5. 現在モニタ中の計測端末の局番を表示します。タッチすると、局番選択ウィンドウが表示されます。
6. 電力量グラフ(月次)画面に切り換えます。
7. 電力量累積グラフ(月次)画面に切り換えます。
8. 有効/無効局設定画面に切り換えます。
9. 現在の日時を表示します。

備考

- ・ システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.2.3 電力量グラフ(日次) (B-30003)



概要

1 時間毎の電力量を棒グラフ(当日)と折れ線グラフ(過去)で表示します。

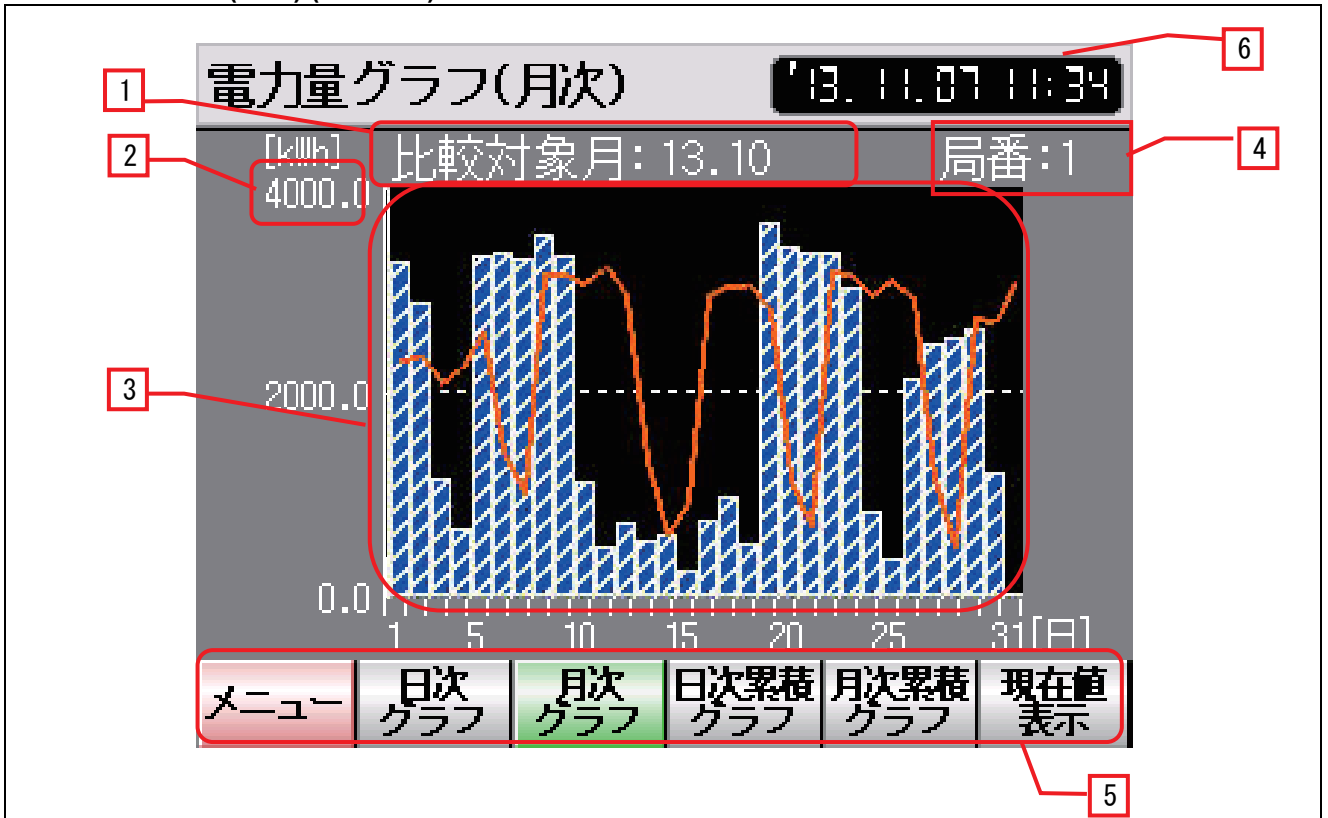
詳細

1. 折れ線グラフ(過去)で表示している電力量の対象日を表示しています。タッチすると、比較対象日変更ウィンドウが表示されます。比較対象日を変更する時にタッチします。
2. 棒グラフと折れ線グラフの上限値を表示します。数値をタッチすることで、上限値の入力をします。入力した上限値は拡張レシピ機能で保存され、値を保持します。上限値は、局番を切り換えると、局番に対応した上限値へ切り換わります。
3. 電力量を棒グラフ(当日)と折れ線グラフ(過去)で表示します。横軸のデータ数は24点です。グラフ上をタッチすることで、凡例表示(電力量グラフ:日次)ウィンドウを表示します。
4. 現在モニタ中の計測端末の局番を表示します。タッチすると、局番選択ウィンドウが表示されます。
5. 各画面に切り換えます。緑色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
6. 現在の日時を表示します。

備考

- ・ グラフの N 時に表示されているデータは、N 時 00 分のときの積算電力量と N-1 時 00 分のときの積算電力量の差分値 (N-1 時 00 分~N 時 00 分の使用電力量) となります。
例えば 8 時のデータは、8 時 00 分のときの積算電力量と 7 時 00 分のときの積算電力量の差分値 (7 時 00 分~8 時 00 分までの使用電力量) です。
- ・ 現在時刻を含む時間帯のデータは、該時間帯の計測開始時刻から現在時刻までの使用電力量を表示します (リアルタイムで増加します)。また、デバイスデータ転送機能で計測端末から、積算電力量を GOT 内部デバイスに転送し、実数に変換した後、該時間帯の計測開始時刻に計測端末より取得した積算電力量より差分処理を行い、現在時刻を含む時間帯の使用電力量を算出しています。
- ・ 1 時間毎の電力量は、ロギング機能および拡張レシピファイルにて保存しています。
- ・ 棒グラフ (当日) のデータは、毎 00 時 00 分に更新 (クリア) します。
- ・ 比較対象日は、電力量累積グラフ (日次) と共通です。電力量グラフ (日次) の比較対象日を変更すると、電力量累積グラフ (日次) の比較対象日も変更されます。
- ・ 00 分をまたいで時刻を変更した場合、以下のようになります。
例 1. 00 分をまたいで時刻を戻した場合【N 時 01 分から N-1 時 30 分に変更】
N 時の使用電力量が変更後の 30 分から 59 分までの使用電力量になります。
例 2. 00 分をまたいで時刻を進めた場合【N 時 30 分から N+1 時 01 分に変更した場合】
N 時の使用電力量は 0 になります。また、N+1 時の使用電力量が N 時 30 分までの使用電力量を足した使用電力量になります。
- ・ システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます

5.2.4 電力量グラフ(月次) (B-30004)



概要

1 日毎の電力量を棒グラフ(当月)と折れ線グラフ(過去)で表示します。

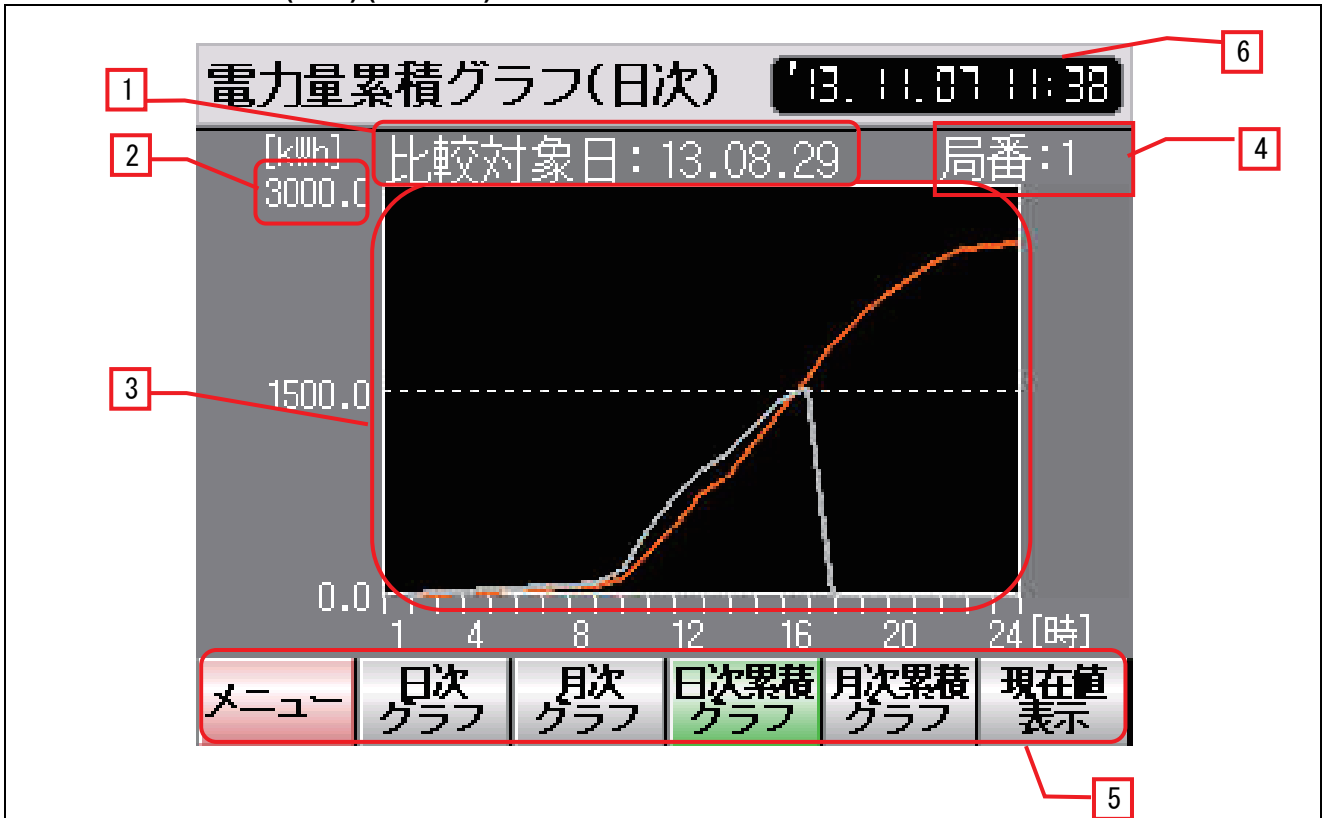
詳細

1. 折れ線グラフ(過去)で表示している電力量の対象月を表示しています。タッチすると、比較対象月変更ウィンドウが表示されます。比較対象月を変更する時にタッチします。
2. 棒グラフと折れ線グラフの上限値を表示します。数値をタッチすることで、上限値の入力をします。入力した上限値は拡張レシピ機能で保存され、値を保持します。上限値は、局番を切り換えると、局番に対応した上限値へ切り換わります。
3. 電力量を棒グラフ(当月)と折れ線グラフ(過去)で表示します。横軸のデータ数は月によって異なります。グラフ上をタッチすることで、凡例表示(電力量グラフ:月次)ウィンドウを表示します。
4. 現在モニタ中の計測端末の局番を表示します。タッチすると、局番選択ウィンドウが表示されます。
5. 各画面に切り換えます。緑色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
6. 現在の日時を表示します。

備考

- ・ グラフの N 日に表示されているデータは、N+1 日 00 時 00 分のときの積算電力量と N 日 00 時 00 分のときの積算電力量の差分値 (N 日 00 時 00 分～N+1 日 00 時 00 分の使用電力量) となります。例えば 8 日のデータは、9 日 00 時 00 分のときの積算電力量と 8 日 00 時 00 分のときの積算電力量の差分値 (8 日 00 時 00 分～9 日 00 時 00 分までの使用電力量) です。
- ・ 現在日付のデータは、該当日付の計測開始時刻から現在時刻までの使用電力量を表示します (リアルタイムで増加します)。また、デバイスデータ転送機能で計測端末から、積算電力量を GOT 内部デバイスに転送し、実数に変換した後、該当日付の計測開始時刻に計測端末より取得した積算電力量より差分処理を行い、現在時刻を含む時間帯の使用電力量を算出しています。
- ・ 1 日毎の電力量は、ロギング機能および拡張レシピファイルにて保存しています。
- ・ 棒グラフ (当月) のデータは、毎 1 日 00 時 00 分に更新します。
- ・ 横軸の目盛り数は 31 固定で、1 日～月末のデータを表示します。例えば比較対象月を 4 月とした場合、1 日～30 日のデータを表示し、31 日は 0 となります。
- ・ 比較対象月は、電力量グラフ (月次) と共通です。電力量累積グラフ (月次) の比較対象月を変更すると、電力量グラフ (月次) の比較対象月も変更されます。
- ・ 00 時 00 分をまたいで時刻を変更した場合、以下のようになります。
 - 例 1. 00 時 00 分をまたいで時刻を戻した場合【N 日 00 時 01 分から N-1 日 23 時 30 分に変更】
N-1 日の使用電力量が変更後の 30 分から 59 分までの使用電力量になります。
 - 例 2. 00 時 00 分をまたいで時刻を進めた場合
【N 日 23 時 30 分から N+1 日 00 時 01 分に変更した場合】
N 日の使用電力量は 0 になります。また、N+1 日の使用電力量が N 日の使用電力量を足した使用電力量になります。
- ・ システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます

5.2.5 電力量累積グラフ(日次) (B-30005)



概要

1 時間毎の累積電力量を折れ線(灰色：当日、橙色：過去)グラフで表示します。

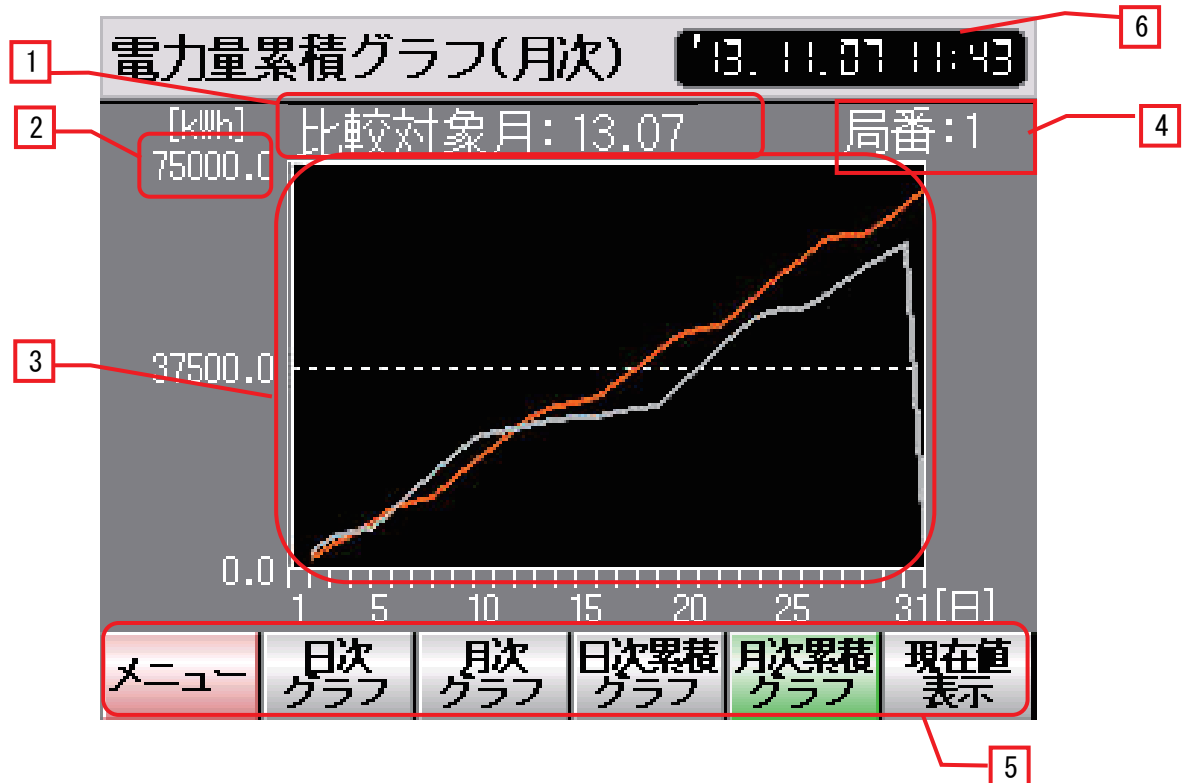
詳細

- 過去の累積電力量(橙色折れ線グラフ)の対象日を表示しています。タッチすると、比較対象日変更ウィンドウが表示されます。比較対象日を変更する時にタッチします。
- 折れ線グラフの上限値を表示します。数値をタッチすることで、上限値の入力をします。入力した上限値は拡張レシピ機能で保存され、値を保持します。上限値は、局番を切り換えると、局番に対応した上限値へ切り換わります。
- 当日の累積電力量を灰色折れ線グラフ、過去の累積電力量を橙色折れ線グラフで表示します。横軸のデータ数は 24 点です。グラフ上をタッチすることで、凡例表示(電力量累積グラフ：日次)ウィンドウを表示します。
- 現在モニタ中の計測端末の局番を表示します。タッチすると、局番選択ウィンドウが表示されます。
- 各画面に切り換えます。緑色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
- 現在の日時を表示します。

備考

- ・ グラフの N 時に表示されているデータは、0 時 00 分～N 時 00 分までの累積電力量となります。例えば 8 時のデータは、0 時 00 分～8 時 00 分までの累積電力量です。
- ・ 現在時刻を含む時間帯のデータは、該当時間帯の計測開始時刻から現在時刻までの累積電力量を表示します(リアルタイムで増加します)。また、未来の時間帯データは、0 となります。
- ・ 累積グラフは、画面スクリプトにて電力量グラフ(日次)のデータを各時間毎に累積しています。
- ・ 当日の累積電力量(灰色)のデータは、毎 00 時 00 分に更新(クリア)します。
- ・ 比較対象日は、電力量グラフ(日次)と共通です。電力量累積グラフ(日次)の比較対象日を変更すると、電力量グラフ(日次)の比較対象日も変更されます。
- ・ 00 分をまたいで時刻を変更した場合、電力量累積グラフ(日次)も電力量グラフ(日次)と同様になります。詳細は、電力量グラフ(日次)の備考を参照してください。
- ・ システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.2.6 電力量累積グラフ(月次) (B-30006)



概要

1 日毎の累積電力量を折れ線グラフ(灰色：当月、橙色：過去)で表示します。

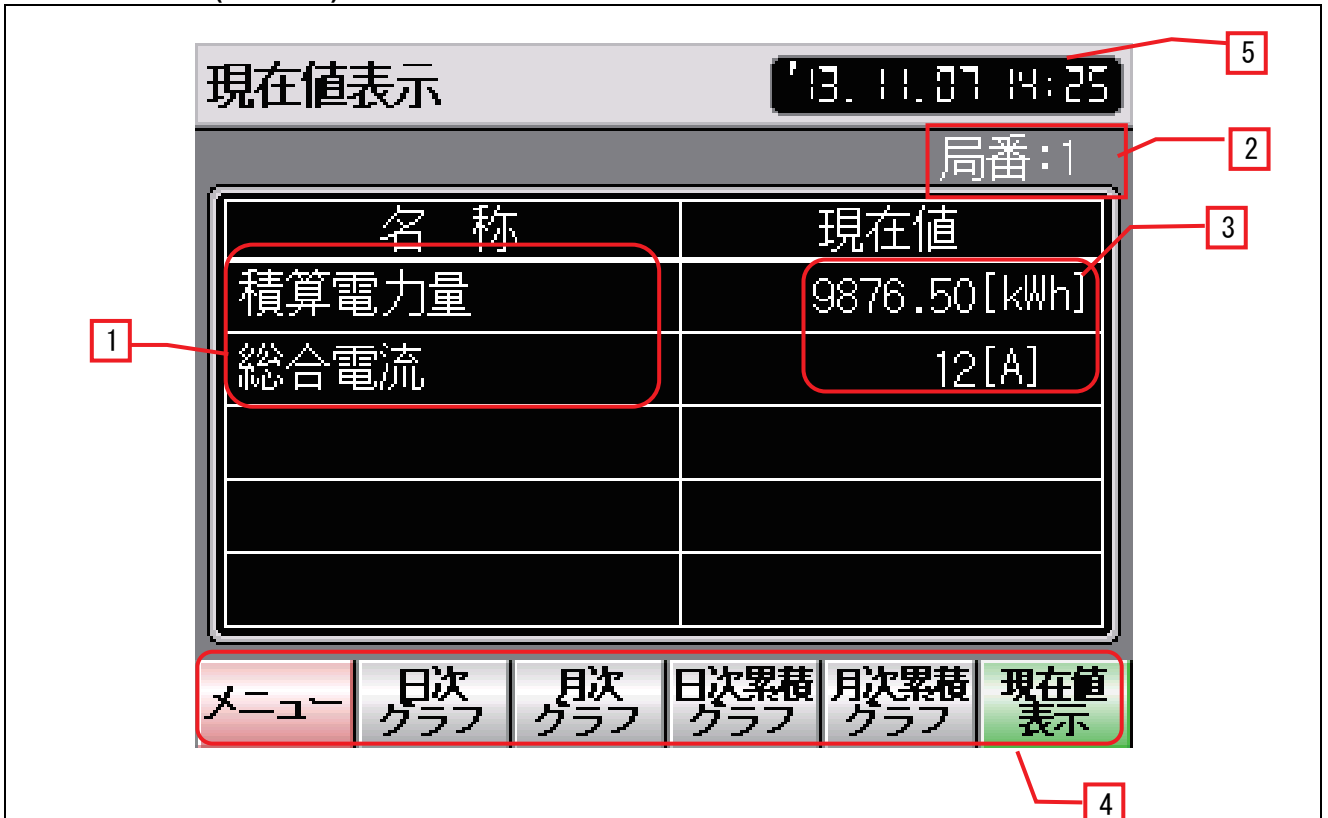
詳細

- 過去の累積電力量(橙色折れ線グラフ)の対象月を表示しています。タッチすると、比較対象月変更ウィンドウが表示されます。比較対象月を変更する時にタッチします。
- 折れ線グラフの上限値を表示します。数値をタッチすることで、上限値の入力をします。入力した上限値は拡張レシピ機能で保存され、値を保持します。上限値は、局番を切り換えると、局番に対応した上限値へ切り換わります。
- 当月の累積電力量を灰色折れ線グラフ、過去の累積電力量を橙色折れ線グラフで表示します。横軸のデータ数は 31 点です。グラフ上をタッチすることで、凡例表示(電力量累積グラフ：月次)ウィンドウを表示します。
- 現在モニタ中の計測端末の局番を表示します。タッチすると、局番選択ウィンドウが表示されます。
- 各画面に切り換えます。緑色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。メニュー画面に切り換えます。
- 現在の日時を表示します。

備考

- ・ グラフの N 日に表示されているデータは、1 日 0 時 00 分～N+1 日 0 時 00 分までの累積電力量となります。例えば 8 日のデータは、1 日 0 時 00 分～9 日 0 時 00 分までの累積電力量です。
- ・ 現在日付のデータは、該当日付の計測開始時刻から現在時刻までの累積電力量を表示します（リアルタイムで増加します）。また、未来の日付データは、0 となります。
- ・ 累積グラフは、画面スクリプトにて電力量グラフ（月次）のデータを各日毎に累積しています。
- ・ 横軸の目盛り数は 31 固定で、1 日～月末のデータを表示します。例えば比較対象月を 4 月とした場合、1 日～30 日のデータを表示し、31 日は 30 日と同様のデータとなります。
- ・ 棒グラフ（当月）のデータは、毎 1 日 00 時 00 分に更新します。
- ・ 比較対象月は、電力量グラフ（月次）と共通です。電力量累積グラフ（月次）の比較対象月を変更すると、電力量グラフ（月次）の比較対象月も変更されます。
- ・ 00 時 00 分をまたいで時刻を変更した場合、電力量累積グラフ（月次）も電力量グラフ（月次）と同様になります。詳細は、電力量グラフ（月次）の備考を参照してください。
- ・ システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます

5.2.7 現在値表示 (B-30007)



概要

積算電力量、総合電流の現在値をモニタします。

詳細

1. モニタしている計測値の名称を表示します。
2. 現在モニタ中の計測端末の局番を表示します。タッチすると、局番選択ウィンドウが表示されます。
3. 積算電力量、総合電流の現在値を表示します。
4. 各画面に切り換えます。緑色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
5. 現在の日時を表示します。

備考

- ・ 現在値の小数点位置は、計測端末の設定値により異なります。また、積算電力量の単位 ([kWh]、[MWh]) も計測端末の設定値により異なります。詳細は計測端末の取扱説明書 (詳細編) を参照してください。
- ・ システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.2.8 有効/無効局設定 (B-30008)



概要

計測端末の局番の有効/無効の切り換えをします。

詳細

1. 各局番の状態(有効/無効/異常)を表示します。また、各局番の有効/無効を切り換えます。
2. 設定した局番の有効/無効を確定します。設定した有効/無効局設定は拡張レシピ機能で保存され、有効/無効局設定を保持します。
3. 設定する局番を - 1 します。長押しすると連続で増加します。
4. 設定する局番を + 1 します。長押しすると連続で減少します。
5. 各画面に切り換えます。
6. 現在の日時を表示します。

備考

- ・ 有効/無効局設定画面を表示した時に現在の状態を表示します。
- ・ 各局番の状態は以下の通りです。
有効：対象局番の計測端末と GOT が接続可能な状態です。
※計測端末が接続されていない場合でも有効と表示する場合があります。
(無効から有効に変更後計測端末と GOT が通信していない場合など有効と表示されます。)
無効：対象局番の計測端末を GOT から切断します。
異常：通信異常を検出した局番です。
- ・ システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます

5.2.9 パラメータ設定 (B-30009)

パラメータ設定

13.11.07 10:14

局番: 1

| 名称 | 設定値 |
|-----------|----------|
| 相線式 | 1P2W |
| 一次電圧 (線間) | 220.0[V] |
| センサ種別 | ダイレクトセンサ |
| 一次電流 | 50.0[A] |

メニュー 日次グラフ 月次グラフ 日次累積グラフ 月次累積グラフ 現在値表示

概要

相線式、一次電圧、センサ種別、一次電流の設定をします。

詳細

1. 設定値の名称を表示します。
2. 現在モニタ中の計測端末の局番を表示します。タッチすると、局番選択ウィンドウが表示されます。
3. 設定値をタッチすると、相線式を設定するためのウィンドウを表示します。
4. 設定値をタッチすると、一次電圧を設定するためのウィンドウを表示します。
5. 設定値をタッチすると、センサ種別を設定するためのウィンドウを表示します。
6. 設定値をタッチすると、一次電流を設定するためのウィンドウを表示します。
7. 各画面に切り換えます。
8. 現在の日時を表示します。

備考

- 相線式設定値が「1P3W」の場合は、一次電圧設定値は「110V」(固定)のため設定できません。
- 一次電圧 (線間) を 110V、220V、440V (EMU4-HD1-MB の場合のみ) を設定するとダイレクト設定 (VT なし) になります。
- 一次電圧 (相間) を 1100V、173V、182V、190V、199V、208V、220V、380V、400V、415V、420V、430V、440V、460V、480V を設定するとダイレクト設定 (VT なし) になります。
- 一次電流を設定するためのウィンドウは、センサ種別設定値により表示ウィンドウは以下になります。
「ダイレクトセンサ」の場合 : 一次電流設定 (ダイレクト) ウィンドウを表示
「5A センサ」の場合 : 一次電流設定 (5A センサ) ウィンドウを表示
- システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます

5.2.10 局番選択 (W-30001)



概要

モニタする局番の設定をします。

詳細

1. 設定する局番を スイッチで設定します。 スイッチは、長押しすると連続で増減します。
2. 設定する局番を表示します。
3. 設定した局番に変更します。

備考

- ・ 無効に設定された局番に変更しようとする、局番無効のオーバーラップウィンドウが表示され局番が変更されません。
- ・ 通信異常の局番に変更しようとする、局番異常のオーバーラップウィンドウが表示され局番が変更されません。

5.2.11 比較対象日変更 (W-30010)



概要

電力量グラフ(日次)、電力量累積グラフ(日次)における比較対象日の変更をします。

詳細

1. 各設定値(年、月、日)を スイッチで設定します。 スイッチは、長押しすると連続で増減します。
2. 設定する比較対象日を表示します。
3. 比較対象日を7日前の日(1週間前の同じ曜日の日)に変更します。前週のデータが無い場合は、エラーを表示します。
4. 比較対象日を前日に変更します。
5. 比較対象日を設定した年月日に変更します。設定した年月日のデータが無い場合は、エラーを表示します。

備考

- ・ 比較対象日のデータは、拡張レシピから設定した対象日のデータを GOT 内部デバイスに書き込み、電力量グラフ(日次)、電力量累積グラフ(日次)に表示しています。拡張レシピに保存される比較対象日の日数は最大 1096 日間のため、1096 日前までの年月日を設定してください。
- ・ 前日スイッチをタッチしたとき、前日データが無い場合(GOT の電源 OFF 時などの場合)、電源を OFF した日付のデータを読み出します。
- ・ 初期状態では前日のデータは表示しません。

5.2.12 比較対象月変更 (W-30011)



概要

電力量グラフ(月次)、電力量累積グラフ(月次)における比較対象月の変更をします。

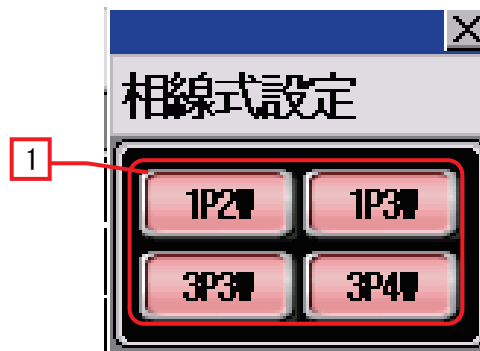
詳細

1. 各設定値(年、月)を スイッチで設定します。 スイッチは、長押しすると連続で増減します。
2. 設定する比較対象月を表示します。
3. 比較対象月を前月に変更します。
4. 比較対象月を設定した年月に変更します。設定した年月のデータが無い場合はエラーを表示します。

備考

- ・ 比較対象月のデータは、拡張レシピから設定した対象月のデータを GOT 内部デバイスに書き込み、電力量グラフ(月次)、電力量累積グラフ(月次)に表示しています。拡張レシピに保存される比較対象月の月数は最大 36 ヶ月のため、36 ヶ月前までの年月を設定してください。
- ・ 前月スイッチをタッチしたとき、前月データが無い場合(GOT の電源 OFF 時などの場合)、電源を OFF した月のデータを読み出します。
- ・ 初期状態では前月のデータは表示しません。

5.2.13 相線式設定 (W-30002)



概要

相線式の設定をします。

詳細

1. 設定する相線式を選択します。

備考

- 相線式の設定を行うと、一次電圧設定、センサ種別、一次電流設定が初期値に変更されます。また、上下限警報設定が初期化されます。上下限警報を設定時は、計測端末本体にて設定をしてください。
- 計測端末が「EMU4-BD1-MB」の場合、3P4W の設定が無いため、「3P4W」スイッチは表示されません。
- 計測端末本体が運転モード以外の場合、相線式設定時に通信タイムアウトが発生します。

5. 2. 14 一次電圧設定 (W-30003)



概要

一次電圧設定をします。

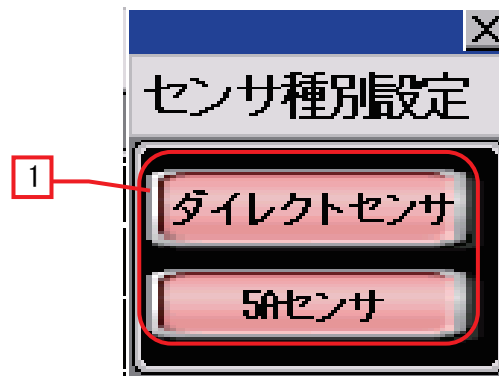
詳細

1. 一次電圧の値を 1~6600 [V]の範囲で入力します。
2. 一次電圧を入力した値に変更します。

備考

- ・ 一次電圧の設定を行うと、上下限警報設定が初期化されます。上下限警報を設定時は、計測端末本体にて設定をしてください。
- ・ 相線式設定が「3P4W」の場合は、一次電圧設定値に相電圧を設定します。
- ・ 相線式設定が「3P4W」以外の場合は、一次電圧設定値に線間電圧を設定します。
- ・ 計測端末本体が運転モード以外の場合、一次電圧設定時に通信タイムアウトが発生します。

5.2.15 センサ種別設定 (W-30004)



概要

センサー種別の設定をします。

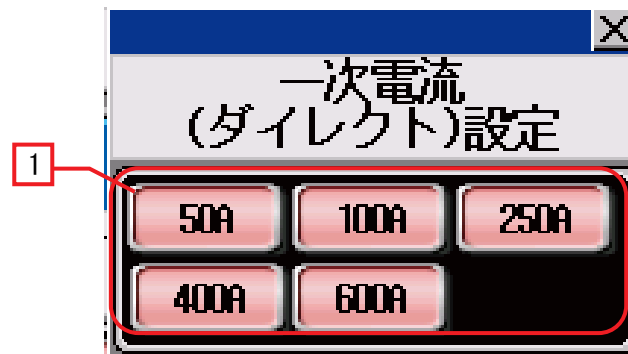
詳細

1. センサー種別を設定します。

備考

- ・ センサー種別を設定を行うと、一次電流設定、上下限警報設定が初期化されます。上下限警報を設定時は、計測端末本体にて設定をしてください。
- ・ 計測端末本体が運転モード以外の場合、センサー種別設定時に通信タイムアウトが発生します。

5.2.16 一次電流(ダイレクト)設定 (W-30006)



概要

センサ種別をダイレクトセンサに設定した場合の一次電流値を設定します。

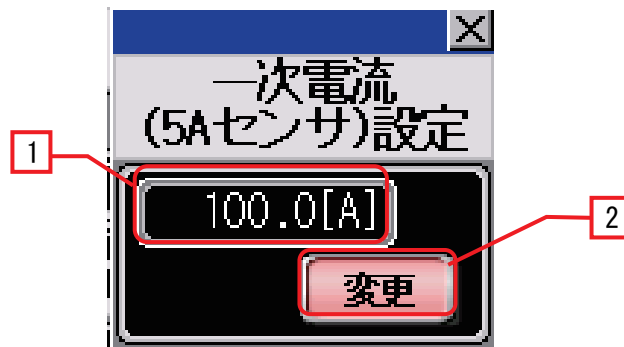
詳細

1. 一次電流値を設定します。

備考

- ・ 一次電流の設定を行うと、上下限警報設定が初期化されます。上下限警報を設定時は、計測端末本体にて設定をしてください。
- ・ 計測端末本体が運転モード以外の場合、一次電流(ダイレクト)設定時に通信タイムアウトが発生します。

5.2.17 一次電流設定(5A センサ)設定 (W-30005)



概要

センサ種別を 5A センサに設定した場合の一次電流値を設定します。

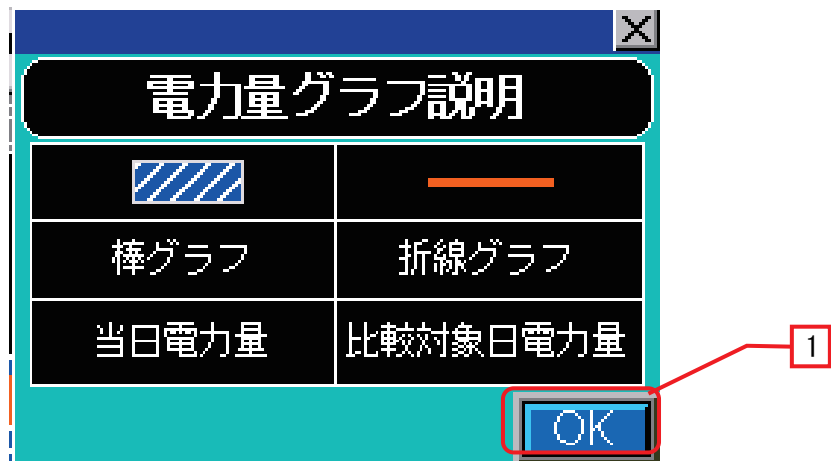
詳細

1. 一次電流の値を 5.0~6000[A]の範囲で入力します。
2. 一次電流値を入力した値に変更します。

備考

- ・ 一次電流の設定を行うと、上下限警報設定が初期化されます。上下限警報を設定時は、計測端末本体にて設定をしてください。
- ・ 計測端末本体が運転モード以外の場合、一次電流(5A センサ)設定時に通信タイムアウトが発生します。

5. 2. 18 凡例表示(電力量グラフ : 日次) (W-30012)



概要

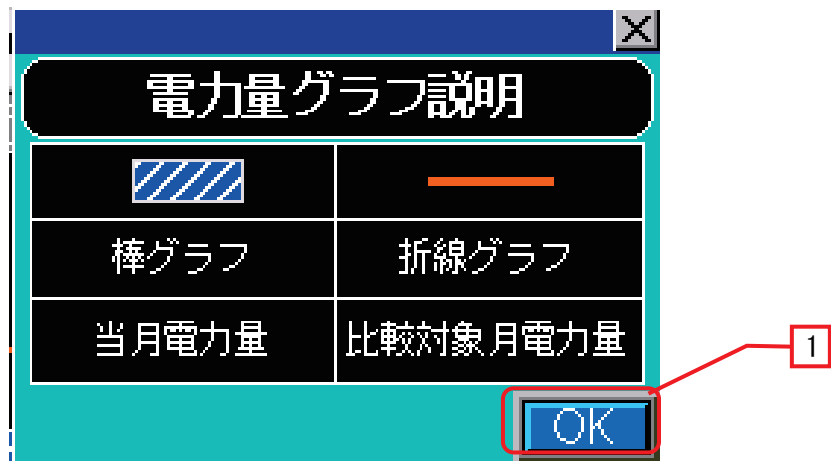
電力量グラフ(日次)の凡例を表示します。

詳細

1. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

5. 2. 19 凡例表示(電力量グラフ：月次) (W-30013)



概要

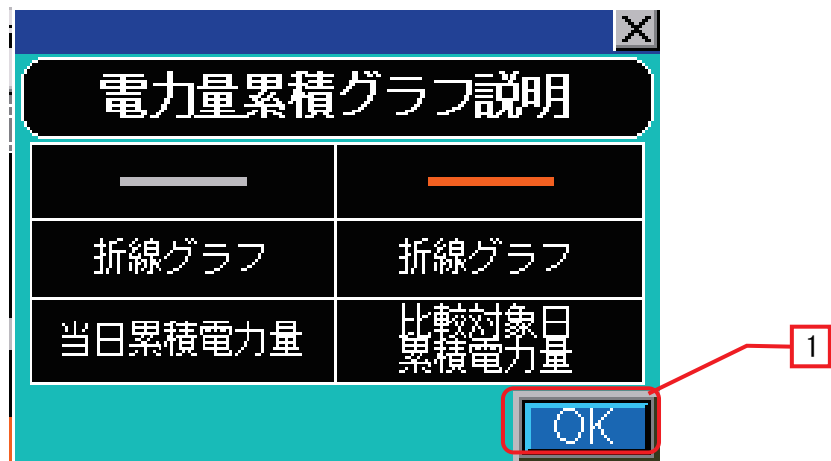
電力量グラフ(月次)の凡例を表示します。

詳細

1. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

5. 2. 20 凡例表示(電力量累積グラフ：日次) (W-30014)



概要

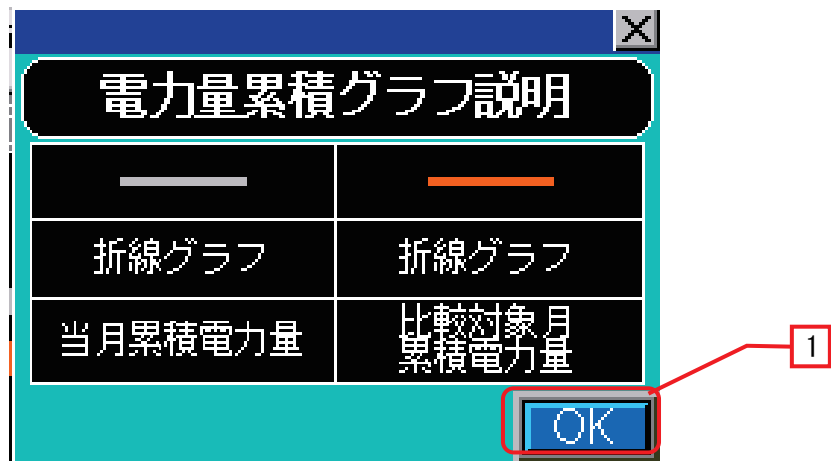
電力量累積グラフ(日次)の凡例を表示します。

詳細

1. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

5. 2. 21 凡例表示(電力量累積グラフ：月次) (W-30015)



概要

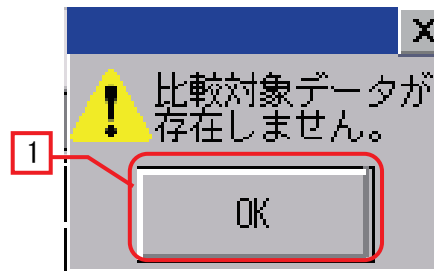
電力量累積グラフ(月次)の凡例を表示します。

詳細

1. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

5. 2. 22 比較対象データ無し(W-30020)



概要

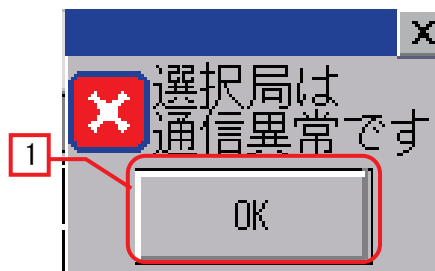
比較対象データが存在しない場合に表示されます。

詳細

1. ウィンドウを閉じます。

備考

5. 2. 23 通信異常局番(W-30021)



概要

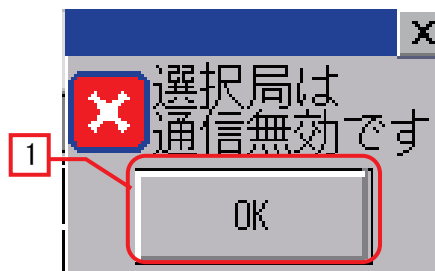
選択した局番が通信異常局時に表示されます。

詳細

1. ウィンドウを閉じます。

備考

5. 2. 24 通信無効局番(W-30022)



概要

選択した局番が通信無効局時に表示されます。

詳細

1. ウィンドウを閉じます。

備考

5. 2. 25 アラームリセット (W-30030)



概要

システムアラームをリセットします。

詳細

1. システムアラームをリセットし、1秒後にウィンドウ画面を閉じます。

備考

5. 2. 26 ロギング中 (W-30040)



概要

計測機器からデータ収集時に表示します。

詳細

1. データ収集終了時に自動的にウィンドウ画面を閉じます。

備考

- ・ プロジェクトスクリプトにて、毎 00 分時もしくは GOT の時計を日をまたいで変更した時にロギング中ウィンドウを表示します。また、画面スクリプトにて以下の処理をしています。
 1. デバイスデータ転送機能で計測端末から電力量を GOT 内部デバイスに転送し、1 時間使用電力量および 1 日間使用電力量を算出。
 2. 1 時間使用電力量 および 1 日間使用電力量をロギング機能で保存。
 3. 1 時間使用電力量 および 1 日間使用電力量を拡張レシピ機能で保存
 4. 日が変わった場合に、当日のデータを更新(クリア)します。また、月が変わった場合に、当月のデータを更新(クリア)します。
 5. 処理完了時にウィンドウ画面を閉じます。
- ・ スクリプトを使用して実数に変換し、1 時間使用電力量および 1 日間使用電力量を計算しています。そのため、計算した値が 7 桁を超える場合には、誤差の発生する場合があります。
- ・ 1 時間使用電力量および 1 日間使用電力量を保存したデータの用途は、以下になります。
 1. 拡張レシピ機能で保存 : 保存したデータは、各グラフの比較対象日(月)グラフにて使用します。
 2. ロギング機能で保存 : 保存したデータは、SD カード内に CSV ファイルにて保存します。保存したファイルはパソコンで確認できます。

5.3 使用デバイス一覧

画面上のスイッチやランプなどに設定されている一部のデバイスは、スクリプトなどの共通設定にも設定されている場合があります。これらのデバイスを一括で変更する場合には[一括変更]の使用を推奨します。[一括変更]の詳細については、「GT Designer3 Version1 画面設計マニュアル(共通編)」を参照してください。

5.3.1 接続機器のデバイス

| タイプ | デバイス番号 | 用途 |
|-----|--------|------------|
| ワード | 400513 | 相線式 |
| | 400514 | 一次電圧(線間電圧) |
| | 400516 | 一次電圧(相電圧) |
| | 400520 | 一次電流 |
| | 400532 | センサ種別 |
| | 400755 | 電流 乗率 |
| | 400758 | 電力量乗率 |
| | 400764 | 機種コード |
| | 400773 | 電流現在値(平均) |
| | 401305 | 電力量 |

5.3.2 GOTの内部デバイス

| タイプ | デバイス番号 | 用途 |
|-----|------------------------------------|---------------------------------|
| ビット | GB40 | スクリプトトリガ(常時 ON) |
| | GB65000~GB65009 GB65522~GB65523 | 初期設定用スクリプト 使用デバイス |
| | GB65010~GB65037 | ロギング用スクリプト 使用デバイス |
| | GB65017 | ロギング ID : 1 トリガデバイス |
| | GB65018 | ロギング ID : 1 ロギング処理中通知デバイス |
| | GB65019 | ロギング ID : 1 ファイル終端トリガ |
| | GB65020 | ロギング ID : 1 ファイル通知デバイス |
| | GB65023 | ロギング ID : 2 トリガデバイス |
| | GB65024 | ロギング ID : 2 ロギング処理中通知デバイス |
| | GB65025 | ロギング ID : 2 ファイル終端トリガ |
| | GB65026 | ロギング ID : 2 ファイル通知デバイス |
| | GB65033 | 拡張レシピ No. 2、No. 101~131 読み出しトリガ |
| | GB65034 | 拡張レシピ No. 201~231 読み出しトリガ |
| | GB65035 | 拡張レシピ No. 3 読み出しトリガ |
| | GB65038~GB65039 | 比較対象変更用スクリプト 使用デバイス |
| | GB65040~GB65041 | 拡張レシピ読出し用 使用デバイス |
| | GB65042~GB65043 | 各グラフ現在値読み出し用スクリプト 使用デバイス |
| | GB65200 | 拡張レシピ No. 1、No. 2、No. 3 書き込みトリガ |
| | GB65201 | 拡張レシピ No. 101~131 書き込みトリガ |
| | GB65202 | 拡張レシピ No. 201~231 書き込みトリガ |
| | GB65524、 GB65528~GB65529 | パラメータ設定 使用デバイス |
| | GB65525~GB65527 | 有効/無効局設定 使用デバイス |
| | GB65530 | パラメータ設定中フラグ |
| | GB65531 | パラメータ設定値読出し中フラグ |
| | GB65532 | 比較対象日前週変更中フラグ |
| | GB65533 | 比較対象変更中フラグ |
| | GB65534 | 局番変更中フラグ |
| | GB65535 | 現在値表示/非表示フラグ |

| タイプ | デバイス番号 | 用途 |
|-----------------|--------------------------------------|---------------------------------------|
| ワード | GD100 | ベース画面切り換え |
| | GD101 | オーバーラップウィンドウ 1 画面切り換え |
| | GD102 | ダイアログウィンドウ画面切り換え |
| | GD103 | オーバーラップウィンドウ 2 画面切り換え |
| | GD104 | オーバーラップウィンドウ 2 表示位置指定横 |
| | GD105 | オーバーラップウィンドウ 2 表示位置指定縦 |
| | GD31000 | 拡張レシピ No3 日次レコード No. |
| | GD31001 | 拡張レシピ No3 月次レコード No. |
| | GD31002~GD33193 | 拡張レシピ No3 日次レコード 1~1096(年月日曜) |
| | GD33194~GD33229 | 拡張レシピ No3 月次レコード 1~36(年月) |
| | GD33230 | 拡張レシピ No101~131 レコード No. 格納デバイス |
| | GD33231 | 拡張レシピ No201~231 レコード No. 格納デバイス |
| | GD33232~GD33235 | 日次、月次 TMP デバイス |
| | GD34000~GD34047 | 局番 1 電力量グラフ(日次) 当日電力量 |
| | GD34048~GD34095 | 局番 1 電力量グラフ(日次) 比較対象日電力量 |
| | GD34096~GD34157 | 局番 1 電力量グラフ(月次) 当日電力量 |
| | GD34158~GD34219 | 局番 1 電力量グラフ(月次) 比較対象日電力量 |
| | GD34220~GD34267 | 局番 1 電力量累積グラフ(日次) 当日電力量 |
| | GD34268~GD34315 | 局番 1 電力量累積グラフ(日次) 比較対象日電力量 |
| | GD34316~GD34377 | 局番 1 電力量累積グラフ(月次) 当日電力量 |
| | GD34378~GD34439 | 局番 1 電力量累積グラフ(月次) 比較対象日電力量 |
| | GD34440~GD34487 | 局番 1 拡張レシピ No101 日次データ |
| | GD34488~GD34549 | 局番 1 拡張レシピ No201 月次データ |
| | GD34550、GD34551 | 局番 1 拡張レシピ No1 電力量グラフ(日次) 上限 |
| | GD34552、GD34553 | 局番 1 拡張レシピ No1 電力量グラフ(月次) 上限 |
| | GD34554、GD34555 | 局番 1 拡張レシピ No1 電力量累積グラフ(日次) 上限 |
| | GD34556、GD34557 | 局番 1 拡張レシピ No1 電力量累積グラフ(月次) 上限 |
| | GD34558、GD34559 | 局番 1 拡張レシピ No2 前時間電力量 |
| | GD34560、GD34561 | 局番 1 拡張レシピ No2 前日間電力量 |
| | GD34562、GD34563 | 局番 1 日次電力量ロギングデバイス |
| | GD34564、GD34565 | 局番 1 月次電力量ロギングデバイス |
| | GD34566~GD34567 | 局番 1 比較対象日 年月日 |
| | GD34568 | 局番 1 比較対象月 年月 |
| | GD34963 | 局番 1 デバイスデータ転送 ID:101 2バイトデータ転送元オフセット |
| | GD34964 | 局番 1 デバイスデータ転送 ID:101 4バイトデータ転送元オフセット |
| | GD34965 | 局番 1 デバイスデータ転送 ID:101 2バイトデータ転送先 |
| | GD34966~GD34967 | 局番 1 デバイスデータ転送 ID:101 4バイトデータ転送先 |
| | GD34968 | 局番 1 デバイスデータ転送 ID:101 外部通知デバイス |
| | GD34969 | 局番 1 デバイスデータ転送 ID:101 外部制御デバイス |
| | GD34974~GD34975 | 局番 1 電力量ロギングデバイス |
| GD34976 | 局番 1 デバイスデータ転送 ID:1 外部通知デバイス | |
| GD34977 | 局番 1 デバイスデータ転送 ID:1 電力量乗率 デバイスデータ転送先 | |
| GD34978~GD34979 | 局番 1 デバイスデータ転送 ID:1 電力量デバイスデータ転送先 | |
| GD34980 | 局番 1 デバイスデータ転送 ID:1 外部制御デバイス | |

| タイプ | デバイス番号 | 用途 |
|-----------------|---------------------------|---|
| ワード | GD35000～GD35999 | 局番 2 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD36000～GD36999 | 局番 3 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD37000～GD37999 | 局番 4 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD38000～GD38999 | 局番 5 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD39000～GD39999 | 局番 6 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD40000～GD40999 | 局番 7 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD41000～GD41999 | 局番 8 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD42000～GD42999 | 局番 9 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD43000～GD43999 | 局番 10 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD44000～GD44999 | 局番 11 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD45000～GD45999 | 局番 12 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD46000～GD46999 | 局番 13 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD47000～GD47999 | 局番 14 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD48000～GD48999 | 局番 15 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD49000～GD49999 | 局番 16 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD50000～GD50999 | 局番 17 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD51000～GD51999 | 局番 18 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD52000～GD52999 | 局番 19 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD53000～GD53999 | 局番 20 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD54000～GD54999 | 局番 21 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD55000～GD55999 | 局番 22 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD56000～GD56999 | 局番 23 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD57000～GD57999 | 局番 24 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD58000～GD58999 | 局番 25 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD59000～GD59999 | 局番 26 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD60000～GD60999 | 局番 27 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD61000～GD61999 | 局番 28 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD62000～GD62999 | 局番 29 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD63000～GD63999 | 局番 30 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD64000～GD64999 | 局番 31 各種パラメータ (局番 1 GD34000～GD34999 参照) |
| | GD65000 | 拡張レシピ共通設定 外部制御デバイス |
| | GD65001 | 拡張レシピ共通設定 レシピ No. 格納デバイス |
| | GD65002 | 拡張レシピ共通設定 レコード No. 格納デバイス |
| GD65003 | 拡張レシピ共通設定 外部通知デバイス | |
| GD65004 | 拡張レシピ共通設定 レシピ No. 通知デバイス | |
| GD65005 | 拡張レシピ共通設定 レコード No. 通知デバイス | |
| GD65010～GD65011 | 各グラフ 補助メモリ値 | |
| GD65012～GD65013 | 各グラフ 上限値 | |
| GD65370、GD65373 | システム情報 | |
| GD65408～GD65439 | 有効/無効局設定 局番状態 | |
| GD65440～GD65454 | 有効/無効局設定 局番 | |

| タイプ | デバイス番号 | 用途 |
|-----|-------------------------------------|----------------------------|
| ワード | GD65455 | パラメータ設定 センサ種別 |
| | GD65456～GD65457 | パラメータ設定 一次電流表示値 |
| | GD65458～GD65459 | パラメータ設定 一次電圧表示値 |
| | GD65460 | パラメータ設定 相線式設定 |
| | GD65461 | パラメータ設定 センサ種別値 |
| | GD65462 | パラメータ設定 相線式設定値 |
| | GD65463～GD65464 | パラメータ設定 一次電流設定値 |
| | GD65465～GD65466 | 一次電流設定値一時格納 |
| | GD65467～GD65468 | パラメータ設定 一次電圧設定値 |
| | GD65469 | パラメータ設定 設定変更 |
| | GD65470 | パラメータ設定 機種コード |
| | GD65471 | パラメータ設定 センサ種別 |
| | GD65472～GD65473 | パラメータ設定 一次電流設定現在値 |
| | GD65474～GD65475 | パラメータ設定 一次電圧(相電圧)設定現在値 |
| | GD65476～GD65477 | パラメータ設定 一次電圧(線間)設定現在値 |
| | GD65478 | パラメータ設定 相線式設定現在値 |
| | GD65479～GD65481 | パラメータ設定 使用デバイス |
| | GD65486 | 現在値表示 総合電流現在値 |
| | GD65487 | 現在値表示 総合電流乗率値 |
| | GD65488 | 現在値表示 積算電力量乗率値 |
| | GD65489～GD65490 | 現在値表示 積算電力量現在値 |
| | GD65491～GD65492 | 現在値表示 積算電力量現在表示値 |
| | GD65493 | 現在値表示 局番 TMP |
| | GD65494 | 前日、前月 |
| | GD65495 | 各グラフ 局番オフセット値 |
| | GD65507～GD65509 | 比較対象変更用スクリプト 使用デバイス |
| | GD65511～GD65514、 GD65519～GD65526 | ロギング用スクリプト 使用デバイス |
| | GD65527 | 拡張レシピ No. 201～No. 231 年月 |
| | GD65528～GD65529 | 拡張レシピ No. 101～No. 131 年月日曜 |
| | GD65531～GD65532 | 局番有効/無効設定値 |
| | GD65533 | 拡張レシピ No. 1、No. 2 レコード No. |
| | GD65534 | 局番設定 |
| | GD65535 | 表示局番 |
| | GS281～GS282 | 異常局情報(CH1) |
| | GS531～GS532 | モニタ局切断(CH1) |
| | GS573 | MODBUS®通信コントロール機能(共通) |
| | GS650～GS653 | 現在時刻 |
| | TMP0～TMP165 | プロジェクト、画面スクリプト演算用 |
| | TMP0～TMP16 | オブジェクトスクリプト演算用 |

5.4 コメント一覧

| コメントグループ No. | コメント No. | 使用箇所 |
|--------------|----------|-----------------|
| 255 | No. 2～7 | B-30003～30009 |
| | No. 8 | B-30008 |
| | No. 22 | B-30001～30002 |
| | No. 23 | B-30001、B-30003 |
| | No. 24 | B-30001、B-30004 |
| | No. 25 | B-30005 |

| コメントグループ No. | コメント No. | 使用箇所 |
|--------------|-------------------|--|
| | No. 26 | B-30001 |
| | No. 27 | B-30006 |
| | No. 28 | B-30001 |
| | No. 29 | B-30001、 B-30007 |
| | No. 30 | B-30001、 B-30008 |
| | No. 31 | B-30001、 B-30009 |
| | No. 32 | B-30001、 B-30003~30007、 B-30009 |
| | No. 33 | B-30003、 B-30005 |
| | No. 34 | B-30004、 B-30006 |
| | No. 35 | B-30007、 B-30009 |
| | No. 36 | B-30007 |
| | No. 37 | B-30009 |
| | No. 38、 39 | B-30007 |
| | No. 40~44 | B-30009 |
| | No. 45~46 | B-30009、 W- 30004 |
| | No. 47 | B-30002 |
| | No. 48~52 | B-30008 |
| | No. 61 | B-30004、 B-30006 |
| | No. 62 | B-30003、 B-30005 |
| | No. 63 | B-30003~30007 |
| | No. 64 | B-30007 |
| | No. 65 | B-30007、 B-30009、 W-30005 |
| | No. 66 | B-30009、 W-30003 |
| | No. 67~70 | B-30009、 W-30002 |
| | No. 71~75 | W-30006 |
| | No. 105 | B-30001 |
| | No. 108 | W-30001、 W-30003、 W-30005、 W-30010~30011 |
| | No. 109 | W-30002 |
| | No. 110 | W-30003 |
| | No. 111 | W-30004 |
| | No. 112 | W-30005 |
| | No. 113 | W-30006 |
| | No. 114、 116、 117 | W-30010 |
| | No. 115、 118 | W-30011 |
| | No. 119~120 | W-30010~30011 |
| | No. 121 | W-30010 |
| | No. 122、 124 | W-30012~30013 |
| | No. 123 | W-30014~30015 |
| | No. 125 | W-30012~30015 |
| | No. 126、 128 | W-30012 |
| | No. 127、 129 | W-30013 |
| | No. 130、 132 | W-30014 |
| | No. 131、 133 | W-30015 |
| | No. 135 | W-30020 |
| | No. 136 | W-30021 |
| | No. 137 | W-30022 |
| | No. 138 | W-30040 |
| | No. 139~140 | W-30030 |

255

5.5 スクリプト一覧

| 項目 | 設定 |
|-------------|---|
| プロジェクトスクリプト | 有り |
| 画面スクリプト | 有り : B-30002、B-30007、B-30008、B-30009 W-30002、W-30003、W-30004、W-30005、W-30006、W-30010、W-30011、 W-30040 |
| オブジェクトスクリプト | 有り : B-30003、B-30004、B-30005、B-30006、B-30007、B-30008 W-30001、W-30002、W-30010、W-30011 |

5.5.1 プロジェクトスクリプト

| スクリプト No. | 1 | スクリプト名 | 00001_GOT 立上り時 |
|--|-------------|--------|-------------------|
| コメント | GOT 立上り時 | | |
| データ形式 | 符号付き BIN16 | トリガ種別 | 立上り GB40 |
| <pre>//GOT 立ち上り時に実行する処理です。 //処理中画面表示 [w:GD100] = 2; //初期局番設定 [w:GD65535] = 1; [w:GD65534] = 1; //1 伝文アクセス数設定 [w:GS573] = 2; //初期設定拡張レシピ書込み set([b:GB65200]); [w:GD65533] = 1; //レコード No. //初期設定スクリプト起動 set([b:GB65000]); //起動時に 00 分の場合にロギング処理をしない if((([w:GS652] & 0xFF00) == 0x0000) { set([b:GB65011]); } </pre> | | | |
| スクリプト No. | 10 | スクリプト名 | 00010_ロギングタイミング処理 |
| コメント | ロギングタイミング処理 | | |
| データ形式 | 符号付なし BIN16 | トリガ種別 | 常時 |
| <pre>if([s16:GD100] != 2) { //1 時間(00 分)に 1 回 日次データロギング FLG の ON if((([w:GS652] & 0xFF00) == 0x0000 && [b:GB65011] == OFF) { //日次ロギング set([b:GB65010]); //日次ロギングフラグ 2 重 ON 防止 set([b:GB65011]); //ロギングスクリプト画面表示 [s16:GD104] = 70; [s16:GD105] = 210; [s16:GD103] = 100; //日次ロギング年月設定 [w:GD65528] = [w:GD65523]; } } </pre> | | | |

```

//日次ロギング日曜設定
[w:GD65529] = [w:GD65524] & 0xFF00 | [w:GD65526] & 0x00FF;

//時 BCD→BIN 変換
[w:TMP100] = [w:GD65524] & 0x000F; //時 1 の位取得
[w:TMP101] = [w:GD65524] & 0x00F0; //時 10 の位取得
[w:TMP102] = [w:TMP101] >> 4; //10 の位桁合せ
[w:TMP103] = [w:TMP102] * 10; //10 の位桁合せ
[w:TMP104] = [w:TMP100] + [w:TMP103];
//日次グラフ現在値設定オフセットデバイス設定
[w:GD65522] = [w:TMP104] * 2;

//1 日(00 時)に 1 回 月次データロギング FLG の ON
if((([w:GS651] & 0x00FF) == 0x0000)
{
//月次ロギング
set([b:GB65012]);
//日次ロギング年月設定
[w:GD65527] = [w:GD65523];

//時 BCD→BIN 変換
[w:TMP100] = [w:GD65524] & 0x0F00; //日 1 の位取得
[w:TMP101] = [w:TMP100] >> 8; //1 の位桁合せ
[w:TMP102] = [w:GD65524] & 0xF000; //日 10 の位取得
[w:TMP103] = [w:TMP102] >> 12; //10 の位桁合せ
[w:TMP104] = [w:TMP103] * 10; //10 の位桁合せ
[w:TMP105] = [w:TMP101] + [w:TMP104];
//日次グラフ現在値設定オフセットデバイス設定
[w:GD65521] = [w:TMP105] * 2 -2;
}
}
//日次ロギング 2 重 ON 防止
if((([w:GS652] & 0xFF00) != 0x0000)
{
rst([b:GB65011]);
}

//日次ファイル作成(年月日変更)
if((([w:GS650] != [w:GD65523] || ([w:GS651] & 0xFF00) != ([w:GD65524] & 0xFF00))
{
//日次ロギング年月設定
[w:GD33232] = [w:GD65523];
//日次ロギング日曜設定
[w:GD33233] = [w:GD65524] & 0xFF00 | [w:GD65526] & 0x00FF;
set([b:GB65036]);
//ロギングスクリプト画面表示
[s16:GD104] = 70;
[s16:GD105] = 210;
[s16:GD103] = 100;

//月次ファイル作成(年月変更)
if((([w:GS650] != [w:GD65523])
{
//日次ロギング年月設定
[w:GD33234] = [w:GD65523];
set([b:GB65037]);
}
}
}

//現在分データ取得
bmov([w:GS650], [w:GD65523], 4);

```

5.5.2 画面スクリプト

ベース画面 30002

| スクリプト No. | 2 | スクリプト名 | 00002_初期設定(日次) |
|--|------------|--------|----------------|
| コメント | 初期設定(日次) | | |
| データ形式 | 符号付き BIN16 | トリガ種別 | ON 中 GB65000 |
| <pre>//拡張レシピ初期値書込み終了確認 if(([s16:GD65004] == 3) && ([b:GB65001] == OFF)) { rst([b:GB65200]); //書込み FLG OFF set([b:GB65001]); //有効/無効局設定 [s32:GS531] = [s32:GD65531]; //初期比較対象設定日を当日に設定 [w:GD65507] = ((([w:GS650] & 0xF000) >> 12) * 10) + ((([w:GS650] & 0xF00) >> 8) + 2000); //年 BCD→BIN 変換 [w:GD65508] = ((([w:GS650] & 0x00F0) >> 4) * 10) + ([w:GS650] & 0x000F); //月 BCD→BIN 変換 [w:GD65509] = ((([w:GS651] & 0xF000) >> 12) * 10) + ((([w:GS651] & 0xF00) >> 8)); //日 BCD→BIN 変換 //グラフ最大値初期値設定 [w:TMP0] = 0; [flt:GD65012] = 1.0; while([w:TMP0] <= 30000) { if([flt:GD34550][w:TMP0] == 0) { [flt:GD34550][w:TMP0] = 1.0; } if([flt:GD34552][w:TMP0] == 0) { [flt:GD34552][w:TMP0] = 1.0; } if([flt:GD34554][w:TMP0] == 0) { [flt:GD34554][w:TMP0] = 1.0; } if([flt:GD34556][w:TMP0] == 0) { [flt:GD34556][w:TMP0] = 1.0; } [w:TMP0] = [w:TMP0] + 1000; } //日次レコード No. 確認 if([s16:GD31000] == 0) //日次レコード無し時 { set([b:GB65002]); [s16:GD31000] = 1; //日月次レシピ 日次レコード No.=1 設定 [s16:GD33230] = 1; //日次レシピ レコード No.=1 設定 [w:GD31002] = [w:GS650]; //日月次レシピ 年月設定 [w:GD31003] = ([w:GS651] & 0xFF00) + ([w:GS653] & 0x00FF); //日月次レシピ 日曜設定 [u32:GD65528] = [u32:GD31002]; //日次レシピ 年月日曜保存 set([b:GB65035]); //日月次レシピ 読出し set([b:GB65033]); //日次レシピ 読出し } else { //現在レコード No. 日次 [s16:GD33235] = [s16:GD31000] * 2 -2; [u32:GD33232] = [u32:GD31002][s16:GD33235]; //現在年月日比較 } </pre> | | | |


```

if((([w:GD33232] == [w:GS650]) && (([w:GD33233] & 0xFF00) == ([w:GS651] & 0xFF00)))
//GOT 立ち上がり時日付変更無し
{
    //前日電力量グラフデータ書き込みレコード No. を設定
    [s16:GD33230] = [s16:GD31000] - 1;
    if([s16:GD33230] <= 0)
    {
        [s16:GD33230] = 1096;
    }
    //
    set([b:GB65003]);
}
else
//GOT 立ち上がり時日付変更あり
{
    //最終電力量グラフデータ書き込みレコード No. を設定
    [s16:GD33230] = [s16:GD31000];
    rst([b:GB65003]);
}
rst([b:GB65002]);
set([b:GB65201]);
}
}

if([b:GB65001] == ON)
{
    //日次レコード No. 無し時処理終了
    if((([b:GB65002] == ON) && ([b:GB65035] == ON) && ([b:GB65033] == ON) && ([s16:GD65004] == 131) && ([b:GD65003.b5]
== ON))
    {
        rst([b:GB65002]);
        rst([b:GB65035]); //日月次レシピ 読出し
        rst([b:GB65033]); //日次レシピ読出し
        rst([b:GB65001]);
        set([b:GB65005]);
        rst([b:GB65000]);
    }
    //日次レコード No. 有り時処理終了
    if((([b:GB65201] == ON) && ([b:GD65003.b4] == ON) && ([s16:GD65004] == 131))
    {
        //比較対象日設定
        [u32:GD34566] = [u32:GD65528]; //局番 1
        [u32:GD35566] = [u32:GD65528]; //局番 2
        [u32:GD36566] = [u32:GD65528]; //局番 3
        [u32:GD37566] = [u32:GD65528]; //局番 4
        [u32:GD38566] = [u32:GD65528]; //局番 5
        [u32:GD39566] = [u32:GD65528]; //局番 6
        [u32:GD40566] = [u32:GD65528]; //局番 7
        [u32:GD41566] = [u32:GD65528]; //局番 8
        [u32:GD42566] = [u32:GD65528]; //局番 9
        [u32:GD43566] = [u32:GD65528]; //局番 10
        [u32:GD44566] = [u32:GD65528]; //局番 11
        [u32:GD45566] = [u32:GD65528]; //局番 12
        [u32:GD46566] = [u32:GD65528]; //局番 13
        [u32:GD47566] = [u32:GD65528]; //局番 14
        [u32:GD48566] = [u32:GD65528]; //局番 15
        [u32:GD49566] = [u32:GD65528]; //局番 16
        [u32:GD50566] = [u32:GD65528]; //局番 17
        [u32:GD51566] = [u32:GD65528]; //局番 18
        [u32:GD52566] = [u32:GD65528]; //局番 19
        [u32:GD53566] = [u32:GD65528]; //局番 20
        [u32:GD54566] = [u32:GD65528]; //局番 21
        [u32:GD55566] = [u32:GD65528]; //局番 22
    }
}

```

```
[u32:GD56566] = [u32:GD65528]; //局番 23
[u32:GD57566] = [u32:GD65528]; //局番 24
[u32:GD58566] = [u32:GD65528]; //局番 25
[u32:GD59566] = [u32:GD65528]; //局番 26
[u32:GD60566] = [u32:GD65528]; //局番 27
[u32:GD61566] = [u32:GD65528]; //局番 28
[u32:GD62566] = [u32:GD65528]; //局番 29
[u32:GD63566] = [u32:GD65528]; //局番 30
[u32:GD64566] = [u32:GD65528]; //局番 31
```

```
//比較対象グラフデータ設定
```

```
bmov ([w:GD34440], [w:GD34048], 48); //局番 1
bmov ([w:GD35440], [w:GD35048], 48); //局番 2
bmov ([w:GD36440], [w:GD36048], 48); //局番 3
bmov ([w:GD37440], [w:GD37048], 48); //局番 4
bmov ([w:GD38440], [w:GD38048], 48); //局番 5
bmov ([w:GD39440], [w:GD39048], 48); //局番 6
bmov ([w:GD40440], [w:GD40048], 48); //局番 7
bmov ([w:GD41440], [w:GD41048], 48); //局番 8
bmov ([w:GD42440], [w:GD42048], 48); //局番 9
bmov ([w:GD43440], [w:GD43048], 48); //局番 10
bmov ([w:GD44440], [w:GD44048], 48); //局番 11
bmov ([w:GD45440], [w:GD45048], 48); //局番 12
bmov ([w:GD46440], [w:GD46048], 48); //局番 13
bmov ([w:GD47440], [w:GD47048], 48); //局番 14
bmov ([w:GD48440], [w:GD48048], 48); //局番 15
bmov ([w:GD49440], [w:GD49048], 48); //局番 16
bmov ([w:GD50440], [w:GD50048], 48); //局番 17
bmov ([w:GD51440], [w:GD51048], 48); //局番 18
bmov ([w:GD52440], [w:GD52048], 48); //局番 19
bmov ([w:GD53440], [w:GD53048], 48); //局番 20
bmov ([w:GD54440], [w:GD54048], 48); //局番 21
bmov ([w:GD55440], [w:GD55048], 48); //局番 22
bmov ([w:GD56440], [w:GD56048], 48); //局番 23
bmov ([w:GD57440], [w:GD57048], 48); //局番 24
bmov ([w:GD58440], [w:GD58048], 48); //局番 25
bmov ([w:GD59440], [w:GD59048], 48); //局番 26
bmov ([w:GD60440], [w:GD60048], 48); //局番 27
bmov ([w:GD61440], [w:GD61048], 48); //局番 28
bmov ([w:GD62440], [w:GD62048], 48); //局番 29
bmov ([w:GD63440], [w:GD63048], 48); //局番 30
bmov ([w:GD64440], [w:GD64048], 48); //局番 31
```

```
if ([b:GB65003] == ON)
//GOT 立ち上がり時日付変更なし
{
    //当日電力量の書込み
    [s16:GD33230] = [s16:GD31000];
    rst ([b:GB65201]);
    rst ([b:GB65001]);
    set ([b:GB65005]); //初期設定(月次)スクリプト
    rst ([b:GB65000]);
}
else
//GOT 立ち上がり時日付変更あり
{
    set ([b:GB65004]);
    //書込みレコード No. 変更
    if ([s16:GD31000] >= 1096)
    {
        [s16:GD31000] = 1;
    }
    else
```

```

{
    [s16:GD31000] = [s16:GD31000] + 1;
}
[s16:GD33235] = [s16:GD31000] * 2 - 2;

[s16:GD33230] = [s16:GD31000];
//現在年月日曜をレコードに設定
[w:GD65528] = [w:GS650];
[w:GD65529] = ([w:GS651] & 0xFF00) + ([w:GS653] & 0x00FF);
[w:GD31002[s16:GD33235]] = [w:GD65528];
[w:GD31003[s16:GD33235]] = [w:GD65529];
//現在データの削除
[w:TMP1] = 0;
fmov ([w:TMP1], [w:GD34440], 48); //局番 1
fmov ([w:TMP1], [w:GD35440], 48); //局番 2
fmov ([w:TMP1], [w:GD36440], 48); //局番 3
fmov ([w:TMP1], [w:GD37440], 48); //局番 4
fmov ([w:TMP1], [w:GD38440], 48); //局番 5
fmov ([w:TMP1], [w:GD39440], 48); //局番 6
fmov ([w:TMP1], [w:GD40440], 48); //局番 7
fmov ([w:TMP1], [w:GD41440], 48); //局番 8
fmov ([w:TMP1], [w:GD42440], 48); //局番 9
fmov ([w:TMP1], [w:GD43440], 48); //局番 10
fmov ([w:TMP1], [w:GD44440], 48); //局番 11
fmov ([w:TMP1], [w:GD45440], 48); //局番 12
fmov ([w:TMP1], [w:GD46440], 48); //局番 13
fmov ([w:TMP1], [w:GD47440], 48); //局番 14
fmov ([w:TMP1], [w:GD48440], 48); //局番 15
fmov ([w:TMP1], [w:GD49440], 48); //局番 16
fmov ([w:TMP1], [w:GD50440], 48); //局番 17
fmov ([w:TMP1], [w:GD51440], 48); //局番 18
fmov ([w:TMP1], [w:GD52440], 48); //局番 19
fmov ([w:TMP1], [w:GD53440], 48); //局番 20
fmov ([w:TMP1], [w:GD54440], 48); //局番 21
fmov ([w:TMP1], [w:GD55440], 48); //局番 22
fmov ([w:TMP1], [w:GD56440], 48); //局番 23
fmov ([w:TMP1], [w:GD57440], 48); //局番 24
fmov ([w:TMP1], [w:GD58440], 48); //局番 25
fmov ([w:TMP1], [w:GD59440], 48); //局番 26
fmov ([w:TMP1], [w:GD60440], 48); //局番 27
fmov ([w:TMP1], [w:GD61440], 48); //局番 28
fmov ([w:TMP1], [w:GD62440], 48); //局番 29
fmov ([w:TMP1], [w:GD63440], 48); //局番 30
fmov ([w:TMP1], [w:GD64440], 48); //局番 31
set ([b:GB65035]); //日月次レシピ 読出し
set ([b:GB65033]); //日次レシピ 読出し
rst ([b:GB65201]);
}
}

if (([b:GB65004] == ON) && ([b:GB65035] == ON) && ([b:GB65033] == ON) && ([b:GD65003.b5] == ON) && ([s16:GD65004]
== 131))
{
    rst ([b:GB65035]); //日月次レシピ 読出し
    rst ([b:GB65033]); //日次レシピ 読出し
    rst ([b:GB65001]);
    rst ([b:GB65003]);
    rst ([b:GB65004]);
    set ([b:GB65005]); //初期設定(月次)スクリプト
    rst ([b:GB65000]);
}
}

```

| | | | |
|-----------|------------|--------|----------------|
| スクリプト No. | 3 | スクリプト名 | 00003_初期設定(月次) |
| コメント | 初期設定(月次) | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | ON 中 GB65005 |

```

//拡張レシピ初期値書き込み終了確認
if(([b:GB65006] == OFF))
{
    set([b:GB65006]);

    //月次
    if([s16:GD31001] == 0)
    {
        set([b:GB65007]);
        [s16:GD31001] = 1;
        [s16:GD33231] = 1;
        [w:GD33194] = [w:GS650];
        [w:GD65527] = [w:GD33194];
        set([b:GB65035]);
        set([b:GB65034]);
    }
    else
    {
        //現在レコード No. 月次
        [s16:GD33235] = [s16:GD31001] - 1;
        [w:GD33234] = [w:GD33194][s16:GD33235];
        //現在年月日比較
        if([w:GD33234] == [w:GS650])
        //GOT 立ち上がり時年月変更無し
        {
            //前日電力量グラフデータ書き込みレコード No. を設定
            [s16:GD33231] = [s16:GD31001] - 1;
            if([s16:GD33231] <= 0)
            {
                [s16:GD33231] = 36;
            }
            //
            set([b:GB65008]);
        }
        else
        //GOT 立ち上がり時年月変更あり
        {
            //最終電力量グラフデータ書き込みレコード No. を設定
            [s16:GD33231] = [s16:GD31001];
            rst([b:GB65008]);
        }
        rst([b:GB65007]);
        set([b:GB65202]);
    }
}

if([b:GB65006] == ON)
{
    //月次レコード No. 無し時処理終了
    if(([b:GB65007] == ON) && ([b:GB65035] == ON) && ([b:GB65034] == ON) && ([s16:GD65004] == 231) && ([b:GD65003.b5] == ON))
    {
        rst([b:GB65007]);
        rst([b:GB65035]);
        rst([b:GB65034]);
        rst([b:GB65006]);
        set([b:GB65522]);
        rst([b:GB65005]);
    }
}

```

```

//月次レコードNo. 有り時処理終了
if(([b:GB65202] == ON) && ([b:GD65003.b4] == ON) && ([s16:GD65004] == 231))
{
  rst([b:GB65202]);
  //比較対象月設定
  [w:GD34568] = [w:GD65527]; //局番 1
  [w:GD35568] = [w:GD65527]; //局番 2
  [w:GD36568] = [w:GD65527]; //局番 3
  [w:GD37568] = [w:GD65527]; //局番 4
  [w:GD38568] = [w:GD65527]; //局番 5
  [w:GD39568] = [w:GD65527]; //局番 6
  [w:GD40568] = [w:GD65527]; //局番 7
  [w:GD41568] = [w:GD65527]; //局番 8
  [w:GD42568] = [w:GD65527]; //局番 9
  [w:GD43568] = [w:GD65527]; //局番 10
  [w:GD44568] = [w:GD65527]; //局番 11
  [w:GD45568] = [w:GD65527]; //局番 12
  [w:GD46568] = [w:GD65527]; //局番 13
  [w:GD47568] = [w:GD65527]; //局番 14
  [w:GD48568] = [w:GD65527]; //局番 15
  [w:GD49568] = [w:GD65527]; //局番 16
  [w:GD50568] = [w:GD65527]; //局番 17
  [w:GD51568] = [w:GD65527]; //局番 18
  [w:GD52568] = [w:GD65527]; //局番 19
  [w:GD53568] = [w:GD65527]; //局番 20
  [w:GD54568] = [w:GD65527]; //局番 21
  [w:GD55568] = [w:GD65527]; //局番 22
  [w:GD56568] = [w:GD65527]; //局番 23
  [w:GD57568] = [w:GD65527]; //局番 24
  [w:GD58568] = [w:GD65527]; //局番 25
  [w:GD59568] = [w:GD65527]; //局番 26
  [w:GD60568] = [w:GD65527]; //局番 27
  [w:GD61568] = [w:GD65527]; //局番 28
  [w:GD62568] = [w:GD65527]; //局番 29
  [w:GD63568] = [w:GD65527]; //局番 30
  [w:GD64568] = [w:GD65527]; //局番 31

  //比較対象グラフデータ設定
  bmov([w:GD34488], [w:GD34158], 62); //局番 1
  bmov([w:GD35488], [w:GD35158], 62); //局番 2
  bmov([w:GD36488], [w:GD36158], 62); //局番 3
  bmov([w:GD37488], [w:GD37158], 62); //局番 4
  bmov([w:GD38488], [w:GD38158], 62); //局番 5
  bmov([w:GD39488], [w:GD39158], 62); //局番 6
  bmov([w:GD40488], [w:GD40158], 62); //局番 7
  bmov([w:GD41488], [w:GD41158], 62); //局番 8
  bmov([w:GD42488], [w:GD42158], 62); //局番 9
  bmov([w:GD43488], [w:GD43158], 62); //局番 10
  bmov([w:GD44488], [w:GD44158], 62); //局番 11
  bmov([w:GD45488], [w:GD45158], 62); //局番 12
  bmov([w:GD46488], [w:GD46158], 62); //局番 13
  bmov([w:GD47488], [w:GD47158], 62); //局番 14
  bmov([w:GD48488], [w:GD48158], 62); //局番 15
  bmov([w:GD49488], [w:GD49158], 62); //局番 16
  bmov([w:GD50488], [w:GD50158], 62); //局番 17
  bmov([w:GD51488], [w:GD51158], 62); //局番 18
  bmov([w:GD52488], [w:GD52158], 62); //局番 19
  bmov([w:GD53488], [w:GD53158], 62); //局番 20
  bmov([w:GD54488], [w:GD54158], 62); //局番 21
  bmov([w:GD55488], [w:GD55158], 62); //局番 22
  bmov([w:GD56488], [w:GD56158], 62); //局番 23
  bmov([w:GD57488], [w:GD57158], 62); //局番 24
  bmov([w:GD58488], [w:GD58158], 62); //局番 25

```

```

bmov ([w:GD59488], [w:GD59158], 62); //局番 26
bmov ([w:GD60488], [w:GD60158], 62); //局番 27
bmov ([w:GD61488], [w:GD61158], 62); //局番 28
bmov ([w:GD62488], [w:GD62158], 62); //局番 29
bmov ([w:GD63488], [w:GD63158], 62); //局番 30
bmov ([w:GD64488], [w:GD64158], 62); //局番 31

if ([b:GB65008] == ON)
//GOT 立ち上がり時年月変更なし
{
    //当日電力量の書込み
    [s16:GD33231] = [s16:GD31001];
    //***タイミング変更※月次終了後に
    //set ([b:GB65202]);
    rst ([b:GB65006]);
    //rst ([b:GB65008]);月次終了後に
    set ([b:GB65522]); //****
    rst ([b:GB65005]);
}
else
//GOT 立ち上がり時年月変更あり
{
    set ([b:GB65009]);
    //書込みレコード No. 変更
    if ([s16:GD31001] >= 36)
    {
        [s16:GD31001] = 1;
    }
    else
    {
        [s16:GD31001] = [s16:GD31001] + 1;
    }
    [s16:GD33235] = [s16:GD31001] - 1;

    [s16:GD33231] = [s16:GD31001];
    //現在年月をレコードに設定
    [w:GD65527] = [w:GS650];
    [w:GD33194[s16:GD33235]] = [w:GD65527];
    //現在データの削除
    [w:TMPO] = 0;
    fmov ([w:TMPO], [w:GD34448], 62); //局番 1
    fmov ([w:TMPO], [w:GD35448], 62); //局番 2
    fmov ([w:TMPO], [w:GD36448], 62); //局番 3
    fmov ([w:TMPO], [w:GD37448], 62); //局番 4
    fmov ([w:TMPO], [w:GD38448], 62); //局番 5
    fmov ([w:TMPO], [w:GD39448], 62); //局番 6
    fmov ([w:TMPO], [w:GD40448], 62); //局番 7
    fmov ([w:TMPO], [w:GD41448], 62); //局番 8
    fmov ([w:TMPO], [w:GD42448], 62); //局番 9
    fmov ([w:TMPO], [w:GD43448], 62); //局番 10
    fmov ([w:TMPO], [w:GD44448], 62); //局番 11
    fmov ([w:TMPO], [w:GD45448], 62); //局番 12
    fmov ([w:TMPO], [w:GD46448], 62); //局番 13
    fmov ([w:TMPO], [w:GD47448], 62); //局番 14
    fmov ([w:TMPO], [w:GD48448], 62); //局番 15
    fmov ([w:TMPO], [w:GD49448], 62); //局番 16
    fmov ([w:TMPO], [w:GD50448], 62); //局番 17
    fmov ([w:TMPO], [w:GD51448], 62); //局番 18
    fmov ([w:TMPO], [w:GD52448], 62); //局番 19
    fmov ([w:TMPO], [w:GD53448], 62); //局番 20
    fmov ([w:TMPO], [w:GD54448], 62); //局番 21
    fmov ([w:TMPO], [w:GD55448], 62); //局番 22
    fmov ([w:TMPO], [w:GD56448], 62); //局番 23

```

```

fmov ([w:TMP0], [w:GD57448], 62); //局番 24
fmov ([w:TMP0], [w:GD58448], 62); //局番 25
fmov ([w:TMP0], [w:GD59448], 62); //局番 26
fmov ([w:TMP0], [w:GD60448], 62); //局番 27
fmov ([w:TMP0], [w:GD61448], 62); //局番 28
fmov ([w:TMP0], [w:GD62448], 62); //局番 29
fmov ([w:TMP0], [w:GD63448], 62); //局番 30
fmov ([w:TMP0], [w:GD64448], 62); //局番 31
set ([b:GB65035]);
set ([b:GB65034]);
}
}

if(([b:GB65009] == ON) && ([b:GB65035] == ON) && ([b:GB65034] == ON) && ([b:GD65003.b5] == ON) && ([s16:GD65004] == 231))
{
rst([b:GB65035]);
rst([b:GB65034]);
rst([b:GB65006]);
rst([b:GB65008]);
rst([b:GB65009]);
set([b:GB65522]);
rst([b:GB65005]);
}
}

```

| | | | |
|-----------|------------|--------|----------------|
| スクリプト No. | 4 | スクリプト名 | 00004_初期設定(当日) |
| コメント | 初期設定(当日) | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | ON 中 GB65522 |

```

if([b:GB65523] == OFF)
{
[w:GD65004] = 0;
if([b:GB65003] == ON)
{
set([b:GB65201]);
}
if([b:GB65008] == ON)
{
set([b:GB65202]);
}
}

set([b:GB65523]);

if(([b:GB65003] == OFF) && ([b:GB65008] == OFF))
{
[w:GD100] = 1;
rst([b:GB65523]);
rst([b:GB65522]);
}
if([b:GD65003.b4] == ON)
{
if(([b:GB65008] == ON) && ([w:GD65004] == 231))
{
//当日グラフ設定
bmov ([w:GD34440], [w:GD34000], 48); //局番 1
bmov ([w:GD35440], [w:GD35000], 48); //局番 2
bmov ([w:GD36440], [w:GD36000], 48); //局番 3
bmov ([w:GD37440], [w:GD37000], 48); //局番 4
bmov ([w:GD38440], [w:GD38000], 48); //局番 5
bmov ([w:GD39440], [w:GD39000], 48); //局番 6
bmov ([w:GD40440], [w:GD40000], 48); //局番 7
bmov ([w:GD41440], [w:GD41000], 48); //局番 8
}
}
}

```

```
bmov ([w:GD42440], [w:GD42000], 48); //局番 9
bmov ([w:GD43440], [w:GD43000], 48); //局番 10
bmov ([w:GD44440], [w:GD44000], 48); //局番 11
bmov ([w:GD45440], [w:GD45000], 48); //局番 12
bmov ([w:GD46440], [w:GD46000], 48); //局番 13
bmov ([w:GD47440], [w:GD47000], 48); //局番 14
bmov ([w:GD48440], [w:GD48000], 48); //局番 15
bmov ([w:GD49440], [w:GD49000], 48); //局番 16
bmov ([w:GD50440], [w:GD50000], 48); //局番 17
bmov ([w:GD51440], [w:GD51000], 48); //局番 18
bmov ([w:GD52440], [w:GD52000], 48); //局番 19
bmov ([w:GD53440], [w:GD53000], 48); //局番 20
bmov ([w:GD54440], [w:GD54000], 48); //局番 21
bmov ([w:GD55440], [w:GD55000], 48); //局番 22
bmov ([w:GD56440], [w:GD56000], 48); //局番 23
bmov ([w:GD57440], [w:GD57000], 48); //局番 24
bmov ([w:GD58440], [w:GD58000], 48); //局番 25
bmov ([w:GD59440], [w:GD59000], 48); //局番 26
bmov ([w:GD60440], [w:GD60000], 48); //局番 27
bmov ([w:GD61440], [w:GD61000], 48); //局番 28
bmov ([w:GD62440], [w:GD62000], 48); //局番 29
bmov ([w:GD63440], [w:GD63000], 48); //局番 30
bmov ([w:GD64440], [w:GD64000], 48); //局番 31
```

//当月グラフ設定

```
bmov ([w:GD34488], [w:GD34096], 62); //局番 1
bmov ([w:GD35488], [w:GD35096], 62); //局番 2
bmov ([w:GD36488], [w:GD36096], 62); //局番 3
bmov ([w:GD37488], [w:GD37096], 62); //局番 4
bmov ([w:GD38488], [w:GD38096], 62); //局番 5
bmov ([w:GD39488], [w:GD39096], 62); //局番 6
bmov ([w:GD40488], [w:GD40096], 62); //局番 7
bmov ([w:GD41488], [w:GD41096], 62); //局番 8
bmov ([w:GD42488], [w:GD42096], 62); //局番 9
bmov ([w:GD43488], [w:GD43096], 62); //局番 10
bmov ([w:GD44488], [w:GD44096], 62); //局番 11
bmov ([w:GD45488], [w:GD45096], 62); //局番 12
bmov ([w:GD46488], [w:GD46096], 62); //局番 13
bmov ([w:GD47488], [w:GD47096], 62); //局番 14
bmov ([w:GD48488], [w:GD48096], 62); //局番 15
bmov ([w:GD49488], [w:GD49096], 62); //局番 16
bmov ([w:GD50488], [w:GD50096], 62); //局番 17
bmov ([w:GD51488], [w:GD51096], 62); //局番 18
bmov ([w:GD52488], [w:GD52096], 62); //局番 19
bmov ([w:GD53488], [w:GD53096], 62); //局番 20
bmov ([w:GD54488], [w:GD54096], 62); //局番 21
bmov ([w:GD55488], [w:GD55096], 62); //局番 22
bmov ([w:GD56488], [w:GD56096], 62); //局番 23
bmov ([w:GD57488], [w:GD57096], 62); //局番 24
bmov ([w:GD58488], [w:GD58096], 62); //局番 25
bmov ([w:GD59488], [w:GD59096], 62); //局番 26
bmov ([w:GD60488], [w:GD60096], 62); //局番 27
bmov ([w:GD61488], [w:GD61096], 62); //局番 28
bmov ([w:GD62488], [w:GD62096], 62); //局番 29
bmov ([w:GD63488], [w:GD63096], 62); //局番 30
bmov ([w:GD64488], [w:GD64096], 62); //局番 31
```

```
rst([b:GB65201]);
rst([b:GB65202]);
rst([b:GB65003]);
rst([b:GB65008]);
```

}

```
if(([b:GB65008] == OFF) && ([w:GD65004] == 131))
```



```

{
  //当日グラフ設定
  bmov ([w:GD34440], [w:GD34000], 48); //局番 1
  bmov ([w:GD35440], [w:GD35000], 48); //局番 2
  bmov ([w:GD36440], [w:GD36000], 48); //局番 3
  bmov ([w:GD37440], [w:GD37000], 48); //局番 4
  bmov ([w:GD38440], [w:GD38000], 48); //局番 5
  bmov ([w:GD39440], [w:GD39000], 48); //局番 6
  bmov ([w:GD40440], [w:GD40000], 48); //局番 7
  bmov ([w:GD41440], [w:GD41000], 48); //局番 8
  bmov ([w:GD42440], [w:GD42000], 48); //局番 9
  bmov ([w:GD43440], [w:GD43000], 48); //局番 10
  bmov ([w:GD44440], [w:GD44000], 48); //局番 11
  bmov ([w:GD45440], [w:GD45000], 48); //局番 12
  bmov ([w:GD46440], [w:GD46000], 48); //局番 13
  bmov ([w:GD47440], [w:GD47000], 48); //局番 14
  bmov ([w:GD48440], [w:GD48000], 48); //局番 15
  bmov ([w:GD49440], [w:GD49000], 48); //局番 16
  bmov ([w:GD50440], [w:GD50000], 48); //局番 17
  bmov ([w:GD51440], [w:GD51000], 48); //局番 18
  bmov ([w:GD52440], [w:GD52000], 48); //局番 19
  bmov ([w:GD53440], [w:GD53000], 48); //局番 20
  bmov ([w:GD54440], [w:GD54000], 48); //局番 21
  bmov ([w:GD55440], [w:GD55000], 48); //局番 22
  bmov ([w:GD56440], [w:GD56000], 48); //局番 23
  bmov ([w:GD57440], [w:GD57000], 48); //局番 24
  bmov ([w:GD58440], [w:GD58000], 48); //局番 25
  bmov ([w:GD59440], [w:GD59000], 48); //局番 26
  bmov ([w:GD60440], [w:GD60000], 48); //局番 27
  bmov ([w:GD61440], [w:GD61000], 48); //局番 28
  bmov ([w:GD62440], [w:GD62000], 48); //局番 29
  bmov ([w:GD63440], [w:GD63000], 48); //局番 30
  bmov ([w:GD64440], [w:GD64000], 48); //局番 31
  rst ([b:GB65201]);
  rst ([b:GB65202]);
  rst ([b:GB65003]);
  rst ([b:GB65008]);
}
}

```

ベース画面 30007

| スクリプト No. | 5 | スクリプト名 | 00005_現在値表示 |
|---|------------|--------|-------------|
| コメント | 現在値表示 | | |
| データ形式 | 符号付き BIN16 | トリガ種別 | 常時 |
| <pre> if ([s16:GD65493] != [s16:GD65535]) { set ([b:GB65535]); } [s16:TMP0] = [s16:GD65535] * 1000 - 1000; [w:GD34964[s16:TMP0]] = 772; //電流現在値(平均) & (1相電流デマンド現在値) [w:GD34963[s16:TMP0]] = 754; //電流乗率 //無効局 [u32:TMP2] = ([u32:GS531] >> [s16:GD65535]) & 0x00000001; //通信異常局 [u32:TMP4] = ([u32:GS281] >> [s16:GD65535]) & 0x00000001; //正常時にデータ転送を行う if ([u32:TMP2] == 0 && [u32:TMP4] == 0 && [w:GD103] == 0) { //データ転送トリガ OFF 確認 </pre> | | | |

```

if(([w:GD34980[s16:TMP0]] == 0x0000) && (([w:GD34969[s16:TMP0]] && 0x0001) == 0x0000))
{
    //データ転送トリガ ON
    [w:GD34980[s16:TMP0]] = 0x0001;
    [w:GD34969[s16:TMP0]] = 0x0001;
}
else
{
    //データ転送処理中確認
    if([w:GD34976[s16:TMP0]] == 0x0001)
    {
        //データ転送トリガ OFF
        [w:GD34980[s16:TMP0]] = 0x0000;
        [s16:GD65488] = [s16:GD34977[s16:TMP0]]; //電力量乗率
        [s32:GD65489] = [s32:GD34978[s16:TMP0]]; //電力量指示値
    }
    if([w:GD34968[s16:TMP0]] == 0x0001)
    {
        //データ転送トリガ OFF
        [w:GD34969[s16:TMP0]] = 0x0000;
        [s16:GD65486] = [s16:GD34965[s16:TMP0]]; //電流乗率
        [s16:GD65487] = [s16:GD34967[s16:TMP0]]; //電流現在値
        rst([b:GB65535]);
    }
    //データ転送処理中異常確認
    if([w:GD34976[s16:TMP0]] == 0x8001)
    {
        //データ転送トリガ OFF
        [w:GD34980[s16:TMP0]] = 0x0000;
    }
    //データ転送処理中異常確認
    if([w:GD34968[s16:TMP0]] == 0x8001)
    {
        //データ転送トリガ OFF
        [w:GD34969[s16:TMP0]] = 0x0000;
        set([b:GB65535]);
    }
}
}
}

[s16:GD65493] = [s16:GD65535];

```

ベース画面 30008

| | | | |
|-----------|------------|--------|-------------|
| スクリプト No. | 9 | スクリプト名 | 00009_局番設定 |
| コメント | 局番設定 | | |
| データ形式 | 符号付き BIN16 | トリガ種別 | 立上り GB65527 |

```

[w:TMP0] = 1;
while([w:TMP0] <= 31)
{
    [u32:TMP2] = [u32:GS281] >> [w:TMP0]; //異常局情報
    [u32:TMP4] = [u32:GS531] >> [w:TMP0]; //モニタ局切断

    if(([u32:TMP4] & 0x00000001) == 0x00000001)
    {
        [w:GD65408[w:TMP0]] = 4;
    }
    else
    {
        if(([u32:TMP2] & 0x00000001) == 0x00000001)
        {
            [w:GD65408[w:TMP0]] = 2;
        }
    }
}

```

```

else
{
[w:GD65408[w:TMP0]] = 1;
}
}
[w:TMP0] = [w:TMP0] + 1 ;
}
rst([b:GB65527]);

```

ベース画面 30009

| | | | |
|-----------|------------|--------|---------------|
| スクリプト No. | 6 | スクリプト名 | 00006_設定パラメータ |
| コメント | 設定パラメータ | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | 常時 |

```

[s16:TMP0] = [s16:GD65535] * 1000 - 1000;
//局番変更時処理
if(([s16:GD65481] != [s16:GD65535]) || ([s16:GD103] != 0))
{
set([b:GB65531]); //設定パラメータ読み出し FLG
rst([b:GB65524]); //設定パラメータ読み出し初期設定 FLG
[s16:TMP1] = [s16:GD65481] * 1000 - 1000; //局番 TMP
[w:GD34969[s16:TMP1]] = 0x0000; //任意データ転送 デバイスデータ転送トリガリセット
[s16:GD65469] = 0; //パラメータ設定情報
[s16:GD65479] = 0; //パラメータ読み出し回数
[w:GD65480] = 0; //データ転送 FLG
//パラメータ設定表示値クリア
[s16:GD65460] = 0;
[s32:GD65458] = 0;
[s32:GD65456] = 0;
[s16:GD65455] = 100;
}

//無効局
[u32:TMP2] = ([u32:GS531] >> [s16:GD65535]) & 0x00000001;
//通信異常局
[u32:TMP4] = ([u32:GS281] >> [s16:GD65535]) & 0x00000001;

if([b:GB65531] == ON)
{
if([b:GB65524] == OFF)
{
[w:GD34969[s16:TMP0]] = 0x0000;
if(([w:GD34968[s16:TMP0]] & 0x0001) == 0x0000)
{
set([b:GB65524]);
[s16:GD65479] = 0;
[w:GD65480] = 0;
}
}
}
else
{
if([b:GB65528] == OFF)
{
//正常時にデータ転送を行う
if(([u32:TMP2] == 0) & ([u32:TMP4] == 0 & [w:GD103] == 0))
{
//データ転送トリガ OFF 確認
if(([w:GD34969[s16:TMP0]] == 0x0000) && ([w:GD65480] == 0x0000))
{
switch([s16:GD65479])
{
[w:GD34968[s16:TMP0]] = 0x0000;
case 0:

```

```

        [w:GD34964[s16:TMP0]] = 513; //一次電圧(線間)
        [w:GD34963[s16:TMP0]] = 512; //相線式
    break;
    case 1:
        [w:GD34964[s16:TMP0]] = 515; //一次電圧(相間)
        [w:GD34963[s16:TMP0]] = 531; //センサ種別
    break;
    case 2:
        [w:GD34964[s16:TMP0]] = 519; //一次電流
        [w:GD34963[s16:TMP0]] = 763; //機種コード
    break;
}
set([b:GD65480.b0]);
//データ転送トリガ ON
[w:GD34969[s16:TMP0]] = 0x0001;
}
//データ転送中
if((([w:GD34969[s16:TMP0]] == 0x0001) && ([w:GD34968[s16:TMP0]] == 0x0001) && ([w:GD65480] ==
0x0001))
{
    set([b:GD65480.b1]);
    //データ転送トリガ OFF
    [w:GD34969[s16:TMP0]] = 0x0000;
}
//データ転送完了
if((([w:GD34969[s16:TMP0]] == 0x0000) && ([w:GD34968[s16:TMP0]] == 0x0000) && ([w:GD65480] ==
0x0003))
{
    switch([s16:GD65479])
    {
        case 0:
            [s32:GD65476] = [s32:GD34966[s16:TMP0]]; //一次電圧(線間)
            [s16:GD65478] = [s16:GD34965[s16:TMP0]]; //相線式
        break;
        case 1:
            [s32:GD65474] = [s32:GD34966[s16:TMP0]]; //一次電圧(相間)
            [s16:GD65471] = [s16:GD34965[s16:TMP0]]; //センサ種別
        break;
        case 2:
            [s32:GD65472] = [s32:GD34966[s16:TMP0]]; //一次電流
            [s16:GD65470] = [s16:GD34965[s16:TMP0]]; //機種コード
        break;
    }
    [w:GD65480] = 0;
    [s16:GD65479] = [s16:GD65479] + 1;
    if([s16:GD65479] == 3)
    {
        //パラメータ表示
        [s16:GD65460] = [s16:GD65478];
        if([s16:GD65478] == 4)
        {
            //相線式設定=3P4W 時、一次電圧(相間)を表示
            [s32:GD65458] = [s32:GD65474] / 10;
        }
        else
        {
            //相線式設定=3P4W 以外時、一次電圧(線間)を表示
            [s32:GD65458] = [s32:GD65476];
        }
        [s32:GD65456] = [s32:GD65472];
        [s16:GD65455] = [s16:GD65471];
    }
}

```



```

[u16:GD34969[s16:TMP0]] = 0x0003; //デバイスデータ転送トリガ
}
else
{
//センサ種別変更
if([b:GD65469.b1] == ON)
{
//データ転送(16bit)センサ種別設定
[s16:GD34965[s16:TMP0]] = [s16:GD65461]; //センサ種別設定値
[s16:GD34963[s16:TMP0]] = 531; //センサ種別アドレス設定
//データ転送(32bit)変更無し
[s32:GD34966[s16:TMP0]] = 0x80000000; //設定変更無し
[s16:GD34964[s16:TMP0]] = 525; //未使用アドレス設定
[u16:GD34969[s16:TMP0]] = 0x0003; //デバイスデータ転送トリガ
}
else
{
//一次電流変更
if([b:GD65469.b2] == ON)
{
//データ転送(16bit)変更無し
[s16:GD34965[s16:TMP0]] = 0x8000; //設定変更無し
[s16:GD34963[s16:TMP0]] = 525; //未使用アドレス設定
//データ転送(32bit)一次電流
[s32:GD34966[s16:TMP0]] = [s32:GD65463]; //一次電流設定
[s16:GD34964[s16:TMP0]] = 519; //一次電流アドレス設定
[u16:GD34969[s16:TMP0]] = 0x0003; //デバイスデータ転送トリガ
}
else
{
//一次電圧設定変更
if([b:GD65469.b3] == ON)
{
if([s32:GD65467] == 0) {[s32:GD65467] = 220;} //一次電圧設定無し時 220V 設定
//相線式設定によりレジスタ変更
if([s16:GD65478] == 4)
{
//データ転送(16bit)変更無し
[s16:GD34965[s16:TMP0]] = 0x8000; //設定変更無し
[s16:GD34963[s16:TMP0]] = 525; //未使用アドレス設定
//データ転送(32bit)一次電流
[s32:GD34966[s16:TMP0]] = [s32:GD65467] * 10; //一次電圧(相)設定
[s16:GD34964[s16:TMP0]] = 515; //一次電圧(相)アドレス設定
[u16:GD34969[s16:TMP0]] = 0x0003; //デバイスデータ転送トリガ
}
else
{
//データ転送(16bit)変更無し
[s16:GD34965[s16:TMP0]] = 0x8000; //設定変更無し
[s16:GD34963[s16:TMP0]] = 525; //未使用アドレス設定
//データ転送(32bit)一次電流
[s32:GD34966[s16:TMP0]] = [s32:GD65467]; //一次電圧(線間)設定
[s16:GD34964[s16:TMP0]] = 513; //一次電圧(相)アドレス設定
[u16:GD34969[s16:TMP0]] = 0x0003; //デバイスデータ転送トリガ
}
}
else
{
rst([b:GB65530]);
set([b:GB65531]);
[u16:GD65469] = 0x0000; //パラメータ設定 OFF
}
}
}
}

```

```

    }
  }
}
else
{
  if([u16:GD34968[s16:TMP0]] == 0x0001)
  {
    //データ転送トリガ OFF
    [u16:GD34969[s16:TMP0]] = 0x0000;
    [u16:GD65469] = 0x0000; //パラメータ設定 OFF
    rst([b:GB65530]);
    set([b:GB65531]);
    set([b:GB65528]);
  }
  //データ転送処理中異常確認
  if([u16:GD34968[s16:TMP0]] == 0x8001)
  {
    //データ転送トリガ OFF
    [u16:GD34969[s16:TMP0]] = 0x0000;
    [u16:GD65469] = 0x0000; //パラメータ設定 OFF
    rst([b:GB65530]);
    set([b:GB65531]);
    set([b:GB65528]);
  }
}
}
else
{
  rst([b:GB65531]);
}
}
}

```

ウィンドウ画面 30010

| スクリプト No. | 16 | スクリプト名 | 00016_比較対象日変更 |
|---|------------|--------|---------------|
| コメント | 比較対象日変更 | | |
| データ形式 | 符号付き BIN16 | トリガ種別 | ON 中 GB65039 |
| <pre> //レコード No. if([w:GD65494] <= 0) { [w:GD65494] = 1096 + [w:GD65494]; } [w:TMP100] = [w:GD65535] * 1000 - 1000; //局番オフセット値設定 if([w:GD103] == 0) { //レシピ読出し／書き込み中通知信号 OFF 確認 if([w:GD65000] == 0) { //日次データ保存拡張レシピ退避 [u32:TMP102] = [u32:GD65528]; //年月日曜 [flt:TMP104] = [flt:GD34440[w:TMP100]]; //1 時 [flt:TMP106] = [flt:GD34442[w:TMP100]]; //2 時 [flt:TMP108] = [flt:GD34444[w:TMP100]]; //3 時 [flt:TMP120] = [flt:GD34446[w:TMP100]]; //4 時 [flt:TMP122] = [flt:GD34448[w:TMP100]]; //5 時 [flt:TMP124] = [flt:GD34450[w:TMP100]]; //6 時 [flt:TMP126] = [flt:GD34452[w:TMP100]]; //7 時 [flt:TMP128] = [flt:GD34454[w:TMP100]]; //8 時 [flt:TMP130] = [flt:GD34456[w:TMP100]]; //9 時 [flt:TMP132] = [flt:GD34458[w:TMP100]]; //10 時 [flt:TMP134] = [flt:GD34460[w:TMP100]]; //11 時 } } </pre> | | | |

```
[flt:TMP136] = [flt:GD34462[w:TMP100]]; //12 時
[flt:TMP138] = [flt:GD34464[w:TMP100]]; //13 時
[flt:TMP140] = [flt:GD34466[w:TMP100]]; //14 時
[flt:TMP142] = [flt:GD34468[w:TMP100]]; //15 時
[flt:TMP144] = [flt:GD34470[w:TMP100]]; //16 時
[flt:TMP146] = [flt:GD34472[w:TMP100]]; //17 時
[flt:TMP148] = [flt:GD34474[w:TMP100]]; //18 時
[flt:TMP150] = [flt:GD34476[w:TMP100]]; //19 時
[flt:TMP152] = [flt:GD34478[w:TMP100]]; //20 時
[flt:TMP154] = [flt:GD34480[w:TMP100]]; //21 時
[flt:TMP156] = [flt:GD34482[w:TMP100]]; //22 時
[flt:TMP158] = [flt:GD34484[w:TMP100]]; //23 時
[flt:TMP160] = [flt:GD34486[w:TMP100]]; //24 時
```

```
//拡張レシピ設定
```

```
[w:GD65001] = 100 + [w:GD65535]; //レシピ No 指定
```

```
[w:GD65002] = [w:GD65494]; //レコード No. 指定
```

```
set([b:GD65000.b0]); //レシピ書込みトリガセット
```

```
set([b:GB65040]); //レシピ書き込み中
```

```
}
```

```
//レシピ書き込み中
```

```
if([b:GB65040] == ON)
```

```
{
```

```
if(([b:GD65003.b4] == ON) && ([w:GD65001] == [w:GD65004]) && ([w:GD65002] == [w:GD65005]))
```

```
{
```

```
//レシピ共通設定のリセット
```

```
[b:GD65000.b0] = OFF;
```

```
[b:GD65003.b4] = OFF;
```

```
[w:GD65004] = 0;
```

```
[w:GD65005] = 0;
```

```
[u32:GD34566[w:TMP100]] = [u32:GD65528]; //比較対象年月日設定
```

```
[flt:GD34048[w:TMP100]] = [flt:GD34440[w:TMP100]]; //1 時
```

```
[flt:GD34050[w:TMP100]] = [flt:GD34442[w:TMP100]]; //2 時
```

```
[flt:GD34052[w:TMP100]] = [flt:GD34444[w:TMP100]]; //3 時
```

```
[flt:GD34054[w:TMP100]] = [flt:GD34446[w:TMP100]]; //4 時
```

```
[flt:GD34056[w:TMP100]] = [flt:GD34448[w:TMP100]]; //5 時
```

```
[flt:GD34058[w:TMP100]] = [flt:GD34450[w:TMP100]]; //6 時
```

```
[flt:GD34060[w:TMP100]] = [flt:GD34452[w:TMP100]]; //7 時
```

```
[flt:GD34062[w:TMP100]] = [flt:GD34454[w:TMP100]]; //8 時
```

```
[flt:GD34064[w:TMP100]] = [flt:GD34456[w:TMP100]]; //9 時
```

```
[flt:GD34066[w:TMP100]] = [flt:GD34458[w:TMP100]]; //10 時
```

```
[flt:GD34068[w:TMP100]] = [flt:GD34460[w:TMP100]]; //11 時
```

```
[flt:GD34070[w:TMP100]] = [flt:GD34462[w:TMP100]]; //12 時
```

```
[flt:GD34072[w:TMP100]] = [flt:GD34464[w:TMP100]]; //13 時
```

```
[flt:GD34074[w:TMP100]] = [flt:GD34466[w:TMP100]]; //14 時
```

```
[flt:GD34076[w:TMP100]] = [flt:GD34468[w:TMP100]]; //15 時
```

```
[flt:GD34078[w:TMP100]] = [flt:GD34470[w:TMP100]]; //16 時
```

```
[flt:GD34080[w:TMP100]] = [flt:GD34472[w:TMP100]]; //17 時
```

```
[flt:GD34082[w:TMP100]] = [flt:GD34474[w:TMP100]]; //18 時
```

```
[flt:GD34084[w:TMP100]] = [flt:GD34476[w:TMP100]]; //19 時
```

```
[flt:GD34086[w:TMP100]] = [flt:GD34478[w:TMP100]]; //20 時
```

```
[flt:GD34088[w:TMP100]] = [flt:GD34480[w:TMP100]]; //21 時
```

```
[flt:GD34090[w:TMP100]] = [flt:GD34482[w:TMP100]]; //22 時
```

```
[flt:GD34092[w:TMP100]] = [flt:GD34484[w:TMP100]]; //23 時
```

```
[flt:GD34094[w:TMP100]] = [flt:GD34486[w:TMP100]]; //24 時
```

```
//日次データ保存拡張レシピ退避データ
```

```
[u32:GD65528] = [u32:TMP102];
```

```
[flt:GD34440[w:TMP100]] = [flt:TMP104]; //1 時
```

```
[flt:GD34442[w:TMP100]] = [flt:TMP106]; //2 時
```

```
[flt:GD34444[w:TMP100]] = [flt:TMP108]; //3 時
```



```

[fl:t:GD34446[w:TMP100]] = [fl:t:TMP120]; //4 時
[fl:t:GD34448[w:TMP100]] = [fl:t:TMP122]; //5 時
[fl:t:GD34450[w:TMP100]] = [fl:t:TMP124]; //6 時
[fl:t:GD34452[w:TMP100]] = [fl:t:TMP126]; //7 時
[fl:t:GD34454[w:TMP100]] = [fl:t:TMP128]; //8 時
[fl:t:GD34456[w:TMP100]] = [fl:t:TMP130]; //9 時
[fl:t:GD34458[w:TMP100]] = [fl:t:TMP132]; //10 時
[fl:t:GD34460[w:TMP100]] = [fl:t:TMP134]; //11 時
[fl:t:GD34462[w:TMP100]] = [fl:t:TMP136]; //12 時
[fl:t:GD34464[w:TMP100]] = [fl:t:TMP138]; //13 時
[fl:t:GD34466[w:TMP100]] = [fl:t:TMP140]; //14 時
[fl:t:GD34468[w:TMP100]] = [fl:t:TMP142]; //15 時
[fl:t:GD34470[w:TMP100]] = [fl:t:TMP144]; //16 時
[fl:t:GD34472[w:TMP100]] = [fl:t:TMP146]; //17 時
[fl:t:GD34474[w:TMP100]] = [fl:t:TMP148]; //18 時
[fl:t:GD34476[w:TMP100]] = [fl:t:TMP150]; //19 時
[fl:t:GD34478[w:TMP100]] = [fl:t:TMP152]; //20 時
[fl:t:GD34480[w:TMP100]] = [fl:t:TMP154]; //21 時
[fl:t:GD34482[w:TMP100]] = [fl:t:TMP156]; //22 時
[fl:t:GD34484[w:TMP100]] = [fl:t:TMP158]; //23 時
[fl:t:GD34486[w:TMP100]] = [fl:t:TMP160]; //24 時

rst([b:GB65040]);
rst([b:GB65039]);
[w:GD101] = 0;
}
//拡張レシピエラー処理
if(([b:GD65003.b15] == ON))
{
set([b:GD65000.b15]);
set([b:GB65041]);
}
if(([b:GB65041] == ON) && ([b:GD65003.b15] == OFF))
{
rst([b:GB65041]);
rst([b:GB65040]);
rst([b:GB65039]);
[w:GD102] = 20;
[w:GD101] = 0;
[w:GD65000] = 0;
}
}
}
}

```

ウィンドウ画面 30011

| | | | |
|-----------|------------|--------|---------------|
| スクリプト No. | 17 | スクリプト名 | 00017_比較対象月変更 |
| コメント | 比較対象月変更 | | |
| データ形式 | 符号付き BIN16 | トリガ種別 | ON 中 GB65039 |

```

//レコード No.
if([w:GD65494] <= 0)
{
[w:GD65494] = 36 + [w:GD65494];
}
[w:TMP100] = [w:GD65535] * 1000 - 1000; //局番オフセット値設定

if([w:GD103] == 0)
{
//レシピ読出し／書き込み中通知信号 OFF 確認
if([w:GD65000] == 0)
{
//日次データ保存拡張レシピ退避
[u16:TMP102] = [u16:GD65527]; //年月
}
}
}

```

```

[fl t:TMP104] = [fl t:GD34488[w:TMP100]]; //1 日
[fl t:TMP106] = [fl t:GD34490[w:TMP100]]; //2 日
[fl t:TMP108] = [fl t:GD34492[w:TMP100]]; //3 日
[fl t:TMP110] = [fl t:GD34494[w:TMP100]]; //4 日
[fl t:TMP112] = [fl t:GD34496[w:TMP100]]; //5 日
[fl t:TMP114] = [fl t:GD34498[w:TMP100]]; //6 日
[fl t:TMP116] = [fl t:GD34500[w:TMP100]]; //7 日
[fl t:TMP118] = [fl t:GD34502[w:TMP100]]; //8 日
[fl t:TMP120] = [fl t:GD34504[w:TMP100]]; //9 日
[fl t:TMP122] = [fl t:GD34506[w:TMP100]]; //10 日
[fl t:TMP124] = [fl t:GD34508[w:TMP100]]; //11 日
[fl t:TMP126] = [fl t:GD34510[w:TMP100]]; //12 日
[fl t:TMP128] = [fl t:GD34512[w:TMP100]]; //13 日
[fl t:TMP130] = [fl t:GD34514[w:TMP100]]; //14 日
[fl t:TMP132] = [fl t:GD34516[w:TMP100]]; //15 日
[fl t:TMP134] = [fl t:GD34518[w:TMP100]]; //16 日
[fl t:TMP136] = [fl t:GD34520[w:TMP100]]; //17 日
[fl t:TMP138] = [fl t:GD34522[w:TMP100]]; //18 日
[fl t:TMP140] = [fl t:GD34524[w:TMP100]]; //19 日
[fl t:TMP142] = [fl t:GD34526[w:TMP100]]; //20 日
[fl t:TMP144] = [fl t:GD34528[w:TMP100]]; //21 日
[fl t:TMP146] = [fl t:GD34530[w:TMP100]]; //22 日
[fl t:TMP148] = [fl t:GD34532[w:TMP100]]; //23 日
[fl t:TMP150] = [fl t:GD34534[w:TMP100]]; //24 日
[fl t:TMP152] = [fl t:GD34536[w:TMP100]]; //25 日
[fl t:TMP154] = [fl t:GD34538[w:TMP100]]; //26 日
[fl t:TMP156] = [fl t:GD34540[w:TMP100]]; //27 日
[fl t:TMP158] = [fl t:GD34542[w:TMP100]]; //28 日
[fl t:TMP160] = [fl t:GD34544[w:TMP100]]; //29 日
[fl t:TMP162] = [fl t:GD34546[w:TMP100]]; //30 日
[fl t:TMP164] = [fl t:GD34548[w:TMP100]]; //31 日

```

//拡張レシピ設定

```

[w:GD65001] = 200 + [w:GD65535]; //レシピ No 指定
[w:GD65002] = [w:GD65494]; //レコード No. 指定
set([b:GD65000.b0]); //レシピ書込みトリガセット
set([b:GB65040]); //レシピ書き込み中

```

}

//レシピ書き込み中

```
if([b:GB65040] == ON)
```

```
{
```

```
if(([b:GD65003.b4] == ON) && ([w:GD65001] == [w:GD65004]) && ([w:GD65002] == [w:GD65005]))
```

```
{
```

//レシピ共通設定のリセット

```
[b:GD65000.b0] = OFF;
```

```
[b:GD65003.b4] = OFF;
```

```
[w:GD65004] = 0;
```

```
[w:GD65005] = 0;
```

```
[u16:GD34568[w:TMP100]] = [u16:GD65527]; //比較対象年月日設定
```

```
[fl t:GD34158[w:TMP100]] = [fl t:GD34488[w:TMP100]]; //1 日
```

```
[fl t:GD34160[w:TMP100]] = [fl t:GD34490[w:TMP100]]; //2 日
```

```
[fl t:GD34162[w:TMP100]] = [fl t:GD34492[w:TMP100]]; //3 日
```

```
[fl t:GD34164[w:TMP100]] = [fl t:GD34494[w:TMP100]]; //4 日
```

```
[fl t:GD34166[w:TMP100]] = [fl t:GD34496[w:TMP100]]; //5 日
```

```
[fl t:GD34168[w:TMP100]] = [fl t:GD34498[w:TMP100]]; //6 日
```

```
[fl t:GD34170[w:TMP100]] = [fl t:GD34500[w:TMP100]]; //7 日
```

```
[fl t:GD34172[w:TMP100]] = [fl t:GD34502[w:TMP100]]; //8 日
```

```
[fl t:GD34174[w:TMP100]] = [fl t:GD34504[w:TMP100]]; //9 日
```

```
[fl t:GD34176[w:TMP100]] = [fl t:GD34506[w:TMP100]]; //10 日
```

```
[fl t:GD34178[w:TMP100]] = [fl t:GD34508[w:TMP100]]; //11 日
```

```
[fl t:GD34180[w:TMP100]] = [fl t:GD34510[w:TMP100]]; //12 日
```

```
[fl t:GD34182[w:TMP100]] = [fl t:GD34512[w:TMP100]]; //13 日
```

```

[fl:t:GD34184[w:TMP100]] = [fl:t:GD34514[w:TMP100]]; //14 日
[fl:t:GD34186[w:TMP100]] = [fl:t:GD34516[w:TMP100]]; //15 日
[fl:t:GD34188[w:TMP100]] = [fl:t:GD34518[w:TMP100]]; //16 日
[fl:t:GD34190[w:TMP100]] = [fl:t:GD34520[w:TMP100]]; //17 日
[fl:t:GD34192[w:TMP100]] = [fl:t:GD34522[w:TMP100]]; //18 日
[fl:t:GD34194[w:TMP100]] = [fl:t:GD34524[w:TMP100]]; //19 日
[fl:t:GD34196[w:TMP100]] = [fl:t:GD34526[w:TMP100]]; //20 日
[fl:t:GD34198[w:TMP100]] = [fl:t:GD34528[w:TMP100]]; //21 日
[fl:t:GD34200[w:TMP100]] = [fl:t:GD34530[w:TMP100]]; //22 日
[fl:t:GD34202[w:TMP100]] = [fl:t:GD34532[w:TMP100]]; //23 日
[fl:t:GD34204[w:TMP100]] = [fl:t:GD34534[w:TMP100]]; //24 日
[fl:t:GD34206[w:TMP100]] = [fl:t:GD34536[w:TMP100]]; //25 日
[fl:t:GD34208[w:TMP100]] = [fl:t:GD34538[w:TMP100]]; //26 日
[fl:t:GD34210[w:TMP100]] = [fl:t:GD34540[w:TMP100]]; //27 日
[fl:t:GD34212[w:TMP100]] = [fl:t:GD34542[w:TMP100]]; //28 日
[fl:t:GD34214[w:TMP100]] = [fl:t:GD34544[w:TMP100]]; //29 日
[fl:t:GD34216[w:TMP100]] = [fl:t:GD34546[w:TMP100]]; //30 日
[fl:t:GD34218[w:TMP100]] = [fl:t:GD34548[w:TMP100]]; //31 日

```

//日次データ保存拡張レシピ退避データ

```

[u16:GD65527] = [u16:TMP102];
[fl:t:GD34488[w:TMP100]] = [fl:t:TMP104]; //1 日
[fl:t:GD34490[w:TMP100]] = [fl:t:TMP106]; //2 日
[fl:t:GD34492[w:TMP100]] = [fl:t:TMP108]; //3 日
[fl:t:GD34494[w:TMP100]] = [fl:t:TMP110]; //4 日
[fl:t:GD34496[w:TMP100]] = [fl:t:TMP112]; //5 日
[fl:t:GD34498[w:TMP100]] = [fl:t:TMP114]; //6 日
[fl:t:GD34500[w:TMP100]] = [fl:t:TMP116]; //7 日
[fl:t:GD34502[w:TMP100]] = [fl:t:TMP118]; //8 日
[fl:t:GD34504[w:TMP100]] = [fl:t:TMP120]; //9 日
[fl:t:GD34506[w:TMP100]] = [fl:t:TMP122]; //10 日
[fl:t:GD34508[w:TMP100]] = [fl:t:TMP124]; //11 日
[fl:t:GD34510[w:TMP100]] = [fl:t:TMP126]; //12 日
[fl:t:GD34512[w:TMP100]] = [fl:t:TMP128]; //13 日
[fl:t:GD34514[w:TMP100]] = [fl:t:TMP130]; //14 日
[fl:t:GD34516[w:TMP100]] = [fl:t:TMP132]; //15 日
[fl:t:GD34518[w:TMP100]] = [fl:t:TMP134]; //16 日
[fl:t:GD34520[w:TMP100]] = [fl:t:TMP136]; //17 日
[fl:t:GD34522[w:TMP100]] = [fl:t:TMP138]; //18 日
[fl:t:GD34524[w:TMP100]] = [fl:t:TMP140]; //19 日
[fl:t:GD34526[w:TMP100]] = [fl:t:TMP142]; //20 日
[fl:t:GD34528[w:TMP100]] = [fl:t:TMP144]; //21 日
[fl:t:GD34530[w:TMP100]] = [fl:t:TMP146]; //22 日
[fl:t:GD34532[w:TMP100]] = [fl:t:TMP148]; //23 日
[fl:t:GD34534[w:TMP100]] = [fl:t:TMP150]; //24 日
[fl:t:GD34536[w:TMP100]] = [fl:t:TMP152]; //25 日
[fl:t:GD34538[w:TMP100]] = [fl:t:TMP154]; //26 日
[fl:t:GD34540[w:TMP100]] = [fl:t:TMP156]; //27 日
[fl:t:GD34542[w:TMP100]] = [fl:t:TMP158]; //28 日
[fl:t:GD34544[w:TMP100]] = [fl:t:TMP160]; //29 日
[fl:t:GD34546[w:TMP100]] = [fl:t:TMP162]; //30 日
[fl:t:GD34548[w:TMP100]] = [fl:t:TMP164]; //31 日
rst([b:GB65040]);
rst([b:GB65039]);
[w:GD101] = 0;
}
//拡張レシピエラー処理
if(([b:GD65003.b15] == ON))
{
    set([b:GD65000.b15]);
    set([b:GB65041]);
}
if(([b:GB65041] == ON) && ([b:GD65003.b15] == OFF))

```

```

    {
        rst([b:GB65041]);
        rst([b:GB65040]);
        rst([b:GB65039]);
        [w:GD102] = 20;
        [w:GD101] = 0;
        [w:GD65000] = 0;
    }
}
}

```

ウィンドウ画面 30040

| | | | |
|-----------|--------|--------|--------------|
| スクリプト No. | 11 | スクリプト名 | 00011_毎時ロギング |
| コメント | 毎時ロギング | | |
| データ形式 | 実数 | トリガ種別 | ON 中 GB65010 |

```

//初期値をセット
if([b:GB65014] == OFF)
{
    [s16:GD65520] = 1;
    [s16:GD65519] = 0;
    rst([b:GB65015]);
    rst([b:GB65013]);
}
set([b:GB65014]);

//31 局終了時
if([s16:GD65520] >= 32)
{
    //日次ロギングスクリプト
    set([b:GB65016]);
    //スクリプト終了
    rst([b:GB65010]);
}
else
{
    //無効局
    [u32:TMP0] = ([u32:GS531] >> [s16:GD65520]) & 0x00000001;
    //通信異常局
    [u32:TMP2] = ([u32:GS281] >> [s16:GD65520]) & 0x00000001;

    //データ挿入オフセット値
    [s16:GD65514] = [s16:GD65519] + [s16:GD65522]; //日次
    [s16:GD65513] = [s16:GD65519] + [s16:GD65521]; //月次

    //正常時にデータ転送を行う
    if([u32:TMP0] == 0 && [u32:TMP2] == 0)
    {
        if([b:GB65015] == OFF)
        {
            if([b:GB65013] == OFF)
            {
                if(([u16:GD34980[s16:GD65519]] != 0x0000) || (([u16:GD34976[s16:GD65519]] & 0x0001) == 0x0001))
                {
                    [u16:GD34980[s16:GD65519]] = 0x0000;
                }
                else
                {
                    set([b:GB65013]);
                }
            }
        }
        else
        {

```

```

//データ転送トリガ OFF 確認
if([u16:GD34980[s16:GD65519]] == 0x0000)
{
    //データ転送トリガ ON
    [u16:GD34980[s16:GD65519]] = 0x0001;
}
else
{
    //データ転送処理中確認
    if([u16:GD34976[s16:GD65519]] == 0x0001)
    {
        //データ転送トリガ OFF
        [u16:GD34980[s16:GD65519]] = 0x0000;
        set([b:GB65015]);
    }
    //データ転送処理中異常確認
    if([u16:GD34976[s16:GD65519]] == 0x8001)
    {
        //データ転送トリガ OFF
        [u16:GD34980[s16:GD65519]] = 0x0000;
        //日次データ挿入
        [flt:GD34562[s16:GD65519]] = 0.0;
        [flt:GD34000[s16:GD65514]] = 0.0;
        [flt:GD34440[s16:GD65514]] = 0.0;
        //月次データ挿入
        if([b:GB65012] == ON)
        {
            [flt:GD34564[s16:GD65519]] = 0.0;
            [flt:GD34096[s16:GD65513]] = 0.0;
            [flt:GD34488[s16:GD65513]] = 0.0;
        }
        rst([b:GB65015]);
        rst([b:GB65013]);
        [s16:GD65520] = [s16:GD65520] + 1;
        [s16:GD65519] = [s16:GD65519] + 1000;
    }
}
}
}
else
//異常時に次データ処理へ
{
    //日次データ挿入
    [flt:GD34562[s16:GD65519]] = 0.0;
    [flt:GD34000[s16:GD65514]] = 0.0;
    [flt:GD34440[s16:GD65514]] = 0.0;
    //月次データ挿入
    if([b:GB65012] == ON)
    {
        [flt:GD34564[s16:GD65519]] = 0.0;
        [flt:GD34096[s16:GD65513]] = 0.0;
        [flt:GD34488[s16:GD65513]] = 0.0;
    }
    rst([b:GB65015]);
    rst([b:GB65013]);
    [s16:GD65520] = [s16:GD65520] + 1;
    [s16:GD65519] = [s16:GD65519] + 1000;
}

//データ転送完了確認
if(([b:GB65015] == ON) && ([u16:GD34976[s16:GD65519]] == 0x0000))

```

```

{
//電力量×乗率
switch([s16:GD34977[s16:GD65519]])
{
case -2:[flt:GD65511] = 0.01;
[flt:GD34974[s16:GD65519]] = [s32:GD34978[s16:GD65519]] * 0.01;
break;
case -1:[flt:GD65511] = 0.1;
[flt:GD34974[s16:GD65519]] = [s32:GD34978[s16:GD65519]] * 0.1;
break;
case 0:[flt:GD65511] = 1;
[flt:GD34974[s16:GD65519]] = [s32:GD34978[s16:GD65519]];
break;
case 1:[flt:GD65511] = 10;
[flt:GD34974[s16:GD65519]] = [s32:GD34978[s16:GD65519]] * 10;
break;
case 2:[flt:GD65511] = 100;
[flt:GD34974[s16:GD65519]] = [s32:GD34978[s16:GD65519]] * 100;
break;
}
//日次ロギング
if([flt:GD34974[s16:GD65519]] >= [flt:GD34558[s16:GD65519]])
{
//ロギング用デバイス=現在値-前回値
[flt:GD34562[s16:GD65519]] = [flt:GD34974[s16:GD65519]] - [flt:GD34558[s16:GD65519]];
}
else
//電力量一回転処理
{
//ロギング用デバイス=電力量最大値(1000000 x 乗率) - 前回値 + 現在値
[flt:GD34562[s16:GD65519]] = 1000000 * [flt:GD65511] - [flt:GD34558[s16:GD65519]] +
[flt:GD34974[s16:GD65519]];
}
//今回電力量を前回電力量に転送
[flt:GD34558[s16:GD65519]] = [flt:GD34974[s16:GD65519]];
//日次データ挿入
[flt:GD34000[s16:GD65514]] = [flt:GD34562[s16:GD65519]];
[flt:GD34440[s16:GD65514]] = [flt:GD34562[s16:GD65519]];
//月次ロギング
if([b:GB65012] == ON)
{
if([flt:GD34974[s16:GD65519]] >= [flt:GD34560[s16:GD65519]])
{
//ロギング用デバイス=現在値-前回値
[flt:GD34564[s16:GD65519]] = [flt:GD34974[s16:GD65519]] - [flt:GD34560[s16:GD65519]];
}
else
//電力量一回転処理
{
//ロギング用デバイス=電力量最大値(1000000 x 乗率) - 前回値 + 現在値
[flt:GD34564[s16:GD65519]] = 1000000 * [flt:GD65511] - [flt:GD34560[s16:GD65519]] +
[flt:GD34974[s16:GD65519]];
}
[flt:GD34560[s16:GD65519]] = [flt:GD34974[s16:GD65519]];
//月次データ挿入
[flt:GD34096[s16:GD65513]] = [flt:GD34564[s16:GD65519]];
[flt:GD34488[s16:GD65513]] = [flt:GD34564[s16:GD65519]];
}
[s16:GD65520] = [s16:GD65520] + 1;
[s16:GD65519] = [s16:GD65519] + 1000;
rst([b:GB65015]);
rst([b:GB65013]);
}
}

```

| | | | |
|--|------------|--------|--------------|
| } | | | |
| スクリプト No. | 12 | スクリプト名 | 00012_日次ロギング |
| コメント | 日次ロギング | | |
| データ形式 | 符号付き BIN16 | トリガ種別 | ON 中 GB65016 |
| <pre>//日次ロギング開始 if([b:GB65021] == OFF) { set([b:GB65017]); } //日次ロギング中 if([b:GB65018] == ON) { //日次ロギングトリガ OFF rst([b:GB65017]); //日次ロギング終了確認 set([b:GB65021]); } //日次ロギング終了 if([b:GB65021] == ON && [b:GB65018] == OFF) { //月次ロギング set([b:GB65022]); } //月次ロギング if([b:GB65022] == ON) { //月次ロギング ON if([b:GB65012] == ON) { //月次ロギング開始 if([b:GB65027] == OFF) { set([b:GB65023]); } //月次ロギング中 if([b:GB65024] == ON) { //月次ロギングトリガ OFF rst([b:GB65023]); //月次ロギング終了確認 set([b:GB65027]); } //月次ロギング終了 if([b:GB65027] == ON && [b:GB65024] == OFF) { //ロギング中確認リセット rst([b:GB65021]); rst([b:GB65022]); rst([b:GB65027]); //電力量保存 set([b:GB65028]); //スクリプト終了 rst([b:GB65016]); } } } else {</pre> | | | |

| | | | |
|---|------------|--------|------------------|
| <pre>//ロギング中確認リセット rst([b:GB65021]); rst([b:GB65022]); //電力量保存 set([b:GB65028]); //スクリプト終了 rst([b:GB65016]); } }</pre> | | | |
| スクリプト No. | 13 | スクリプト名 | 00013_電力量保存 |
| コメント | 電力量保存 | | |
| データ形式 | 符号付き BIN16 | トリガ種別 | ON 中 GB65028 |
| <pre>set([b:GB65033]); //月次ロギング有り if([b:GB65012] == ON) { set([b:GB65034]); } //処理完了確認 if((([b:GB65034] == OFF) && ([s16:GD65004] == 131)) (([b:GB65034] == ON) && ([s16:GD65004] == 231))) { if([b:GD65003.b5] == ON) { [s16:GD65000] = 0; [s16:GD65003] = 0; [s16:GD65004] = 0; [s16:GD65005] = 0; rst([b:GB65012]); rst([b:GB65033]); rst([b:GB65034]); rst([b:GB65028]); //初期値リセット rst([b:GB65014]); } //拡張レシピエラー処理 if(([b:GD65003.b15] == ON)) { set([b:GD65000.b15]); set([b:GB65041]); } if(([b:GB65041] == ON) && ([b:GD65003.b15] == OFF)) { [s16:GD65000] = 0; [s16:GD65003] = 0; [s16:GD65004] = 0; [s16:GD65005] = 0; rst([b:GB65033]); rst([b:GB65034]); rst([b:GB65012]); rst([b:GB65041]); rst([b:GB65028]); //初期値リセット rst([b:GB65014]); } } }</pre> | | | |
| スクリプト No. | 14 | スクリプト名 | 00014_ロギングファイル終端 |
| コメント | ロギングファイル終端 | | |
| データ形式 | 符号付き BIN16 | トリガ種別 | ON 中 GB65036 |


```

if([b:GB65014] == OFF && [b:GB65010] == OFF)
{
    //日次ログイング終端
    if([b:GB65030] == OFF)
    {
        set([b:GB65019]);
    }

    //日次ログイング終端中
    if([b:GB65020] == ON)
    {
        rst([b:GB65019]);
        set([b:GB65030]);
    }

    //日次ログイング終端終了
    if([b:GB65030] == ON && [b:GB65020] == OFF)
    {
        //月次ログイング終端
        set([b:GB65029]);
    }

    //月次ログイング終端
    if([b:GB65029] == ON)
    {
        //月次ログイング終端確認
        if([b:GB65037] == ON)
        {
            //月次ログイング終端
            if([b:GB65032] == OFF)
            {
                set([b:GB65025]);
            }
            //月次ログイング終端中
            if([b:GB65026] == ON)
            {
                rst([b:GB65025]);
                set([b:GB65032]);
            }
            //月次ログイング終端終了
            if([b:GB65032] == ON && [b:GB65026] == OFF)
            {
                //レシピ No. 書込み
                set([b:GB65031]);
            }
        }
        else
        {
            //レシピ No. 書込み
            set([b:GB65031]);
        }
    }

    if([b:GB65031] == ON)
    {
        //日次レシピ No. 保存
        //日次レシピ No. 保存
        if([s16:GD33230] >= 1096)
        {
            [s16:GD31000] = 1; //日次レコード No.
        }
        else
    }

```

```

{
  [s16:GD31000] = [s16:GD33230] + 1; //日次レコード No.
}
[s16:GD33235] = [s16:GD31000] * 2 - 2; //オフセット値算出
[s16:GD31002[s16:GD33235]] = [s16:GS650]; //日次年月
[s16:GD31003[s16:GD33235]] = ([w:GS651] & 0xFF00) + ([w:GS653] & 0x00FF); //日次日曜

//月次レシピ No. 保存
if([b:GB65037] == ON)
{
  if([s16:GD33231] >= 36)
  {
    [s16:GD31001] = 1;
  }
  else
  {
    [s16:GD31001] = [s16:GD33231] + 1; //月次レコード No.
  }
  [s16:GD33235] = [s16:GD31001] - 1; //オフセット値算出
  [s16:GD33194[s16:GD33235]] = [w:GS650]; //月次年月
}

set([b:GB65035]);
if([b:GB65035] == ON)
{
  //レシピ読み出し完了
  if(([s16:GD65004] == 3) && ([b:GD65003.b5] == ON))
  {
    //現在グラフデータの削除
    [w:TMP0] = 0;
    fmov([w:TMP0], [w:GD34000], 48); //局番 1
    fmov([w:TMP0], [w:GD35000], 48); //局番 2
    fmov([w:TMP0], [w:GD36000], 48); //局番 3
    fmov([w:TMP0], [w:GD37000], 48); //局番 4
    fmov([w:TMP0], [w:GD38000], 48); //局番 5
    fmov([w:TMP0], [w:GD39000], 48); //局番 6
    fmov([w:TMP0], [w:GD40000], 48); //局番 7
    fmov([w:TMP0], [w:GD41000], 48); //局番 8
    fmov([w:TMP0], [w:GD42000], 48); //局番 9
    fmov([w:TMP0], [w:GD43000], 48); //局番 10
    fmov([w:TMP0], [w:GD44000], 48); //局番 11
    fmov([w:TMP0], [w:GD45000], 48); //局番 12
    fmov([w:TMP0], [w:GD46000], 48); //局番 13
    fmov([w:TMP0], [w:GD47000], 48); //局番 14
    fmov([w:TMP0], [w:GD48000], 48); //局番 15
    fmov([w:TMP0], [w:GD49000], 48); //局番 16
    fmov([w:TMP0], [w:GD50000], 48); //局番 17
    fmov([w:TMP0], [w:GD51000], 48); //局番 18
    fmov([w:TMP0], [w:GD52000], 48); //局番 19
    fmov([w:TMP0], [w:GD53000], 48); //局番 20
    fmov([w:TMP0], [w:GD54000], 48); //局番 21
    fmov([w:TMP0], [w:GD55000], 48); //局番 22
    fmov([w:TMP0], [w:GD56000], 48); //局番 23
    fmov([w:TMP0], [w:GD57000], 48); //局番 24
    fmov([w:TMP0], [w:GD58000], 48); //局番 25
    fmov([w:TMP0], [w:GD59000], 48); //局番 26
    fmov([w:TMP0], [w:GD60000], 48); //局番 27
    fmov([w:TMP0], [w:GD61000], 48); //局番 28
    fmov([w:TMP0], [w:GD62000], 48); //局番 29
    fmov([w:TMP0], [w:GD63000], 48); //局番 30
    fmov([w:TMP0], [w:GD64000], 48); //局番 31
    //拡張レシピ保存用データの削除
    fmov([w:TMP0], [w:GD34440], 48); //局番 1
  }
}

```

```

fmov ([w:TMPO], [w:GD35440], 48); //局番 2
fmov ([w:TMPO], [w:GD36440], 48); //局番 3
fmov ([w:TMPO], [w:GD37440], 48); //局番 4
fmov ([w:TMPO], [w:GD38440], 48); //局番 5
fmov ([w:TMPO], [w:GD39440], 48); //局番 6
fmov ([w:TMPO], [w:GD40440], 48); //局番 7
fmov ([w:TMPO], [w:GD41440], 48); //局番 8
fmov ([w:TMPO], [w:GD42440], 48); //局番 9
fmov ([w:TMPO], [w:GD43440], 48); //局番 10
fmov ([w:TMPO], [w:GD44440], 48); //局番 11
fmov ([w:TMPO], [w:GD45440], 48); //局番 12
fmov ([w:TMPO], [w:GD46440], 48); //局番 13
fmov ([w:TMPO], [w:GD47440], 48); //局番 14
fmov ([w:TMPO], [w:GD48440], 48); //局番 15
fmov ([w:TMPO], [w:GD49440], 48); //局番 16
fmov ([w:TMPO], [w:GD50440], 48); //局番 17
fmov ([w:TMPO], [w:GD51440], 48); //局番 18
fmov ([w:TMPO], [w:GD52440], 48); //局番 19
fmov ([w:TMPO], [w:GD53440], 48); //局番 20
fmov ([w:TMPO], [w:GD54440], 48); //局番 21
fmov ([w:TMPO], [w:GD55440], 48); //局番 22
fmov ([w:TMPO], [w:GD56440], 48); //局番 23
fmov ([w:TMPO], [w:GD57440], 48); //局番 24
fmov ([w:TMPO], [w:GD58440], 48); //局番 25
fmov ([w:TMPO], [w:GD59440], 48); //局番 26
fmov ([w:TMPO], [w:GD60440], 48); //局番 27
fmov ([w:TMPO], [w:GD61440], 48); //局番 28
fmov ([w:TMPO], [w:GD62440], 48); //局番 29
fmov ([w:TMPO], [w:GD63440], 48); //局番 30
fmov ([w:TMPO], [w:GD64440], 48); //局番 31

```

```
//日次ファイルレコード変更
```

```

if ([s16:GD33230] >= 1096)
{
    [s16:GD33230] = 1;
}
else
{
    [s16:GD33230] = [s16:GD33230] + 1;
}

```

```
if ([b:GB65037] == ON)
```

```

{
    //現在グラフデータの削除
    [s16:TMPO] = 0;
    fmov ([w:TMPO], [w:GD34096], 62); //局番 1
    fmov ([w:TMPO], [w:GD35096], 62); //局番 2
    fmov ([w:TMPO], [w:GD36096], 62); //局番 3
    fmov ([w:TMPO], [w:GD37096], 62); //局番 4
    fmov ([w:TMPO], [w:GD38096], 62); //局番 5
    fmov ([w:TMPO], [w:GD39096], 62); //局番 6
    fmov ([w:TMPO], [w:GD40096], 62); //局番 7
    fmov ([w:TMPO], [w:GD41096], 62); //局番 8
    fmov ([w:TMPO], [w:GD42096], 62); //局番 9
    fmov ([w:TMPO], [w:GD43096], 62); //局番 10
    fmov ([w:TMPO], [w:GD44096], 62); //局番 11
    fmov ([w:TMPO], [w:GD45096], 62); //局番 12
    fmov ([w:TMPO], [w:GD46096], 62); //局番 13
    fmov ([w:TMPO], [w:GD47096], 62); //局番 14
    fmov ([w:TMPO], [w:GD48096], 62); //局番 15
    fmov ([w:TMPO], [w:GD49096], 62); //局番 16
    fmov ([w:TMPO], [w:GD50096], 62); //局番 17
    fmov ([w:TMPO], [w:GD51096], 62); //局番 18
}

```

```

fmov([w:TMPO],[w:GD52096],62); //局番 19
fmov([w:TMPO],[w:GD53096],62); //局番 20
fmov([w:TMPO],[w:GD54096],62); //局番 21
fmov([w:TMPO],[w:GD55096],62); //局番 22
fmov([w:TMPO],[w:GD56096],62); //局番 23
fmov([w:TMPO],[w:GD57096],62); //局番 24
fmov([w:TMPO],[w:GD58096],62); //局番 25
fmov([w:TMPO],[w:GD59096],62); //局番 26
fmov([w:TMPO],[w:GD60096],62); //局番 27
fmov([w:TMPO],[w:GD61096],62); //局番 28
fmov([w:TMPO],[w:GD62096],62); //局番 29
fmov([w:TMPO],[w:GD63096],62); //局番 30
fmov([w:TMPO],[w:GD64096],62); //局番 31
//拡張レシビ保存用データの削除
fmov([w:TMPO],[w:GD34488],62); //局番 1
fmov([w:TMPO],[w:GD35488],62); //局番 2
fmov([w:TMPO],[w:GD36488],62); //局番 3
fmov([w:TMPO],[w:GD37488],62); //局番 4
fmov([w:TMPO],[w:GD38488],62); //局番 5
fmov([w:TMPO],[w:GD39488],62); //局番 6
fmov([w:TMPO],[w:GD40488],62); //局番 7
fmov([w:TMPO],[w:GD41488],62); //局番 8
fmov([w:TMPO],[w:GD42488],62); //局番 9
fmov([w:TMPO],[w:GD43488],62); //局番 10
fmov([w:TMPO],[w:GD44488],62); //局番 11
fmov([w:TMPO],[w:GD45488],62); //局番 12
fmov([w:TMPO],[w:GD46488],62); //局番 13
fmov([w:TMPO],[w:GD47488],62); //局番 14
fmov([w:TMPO],[w:GD48488],62); //局番 15
fmov([w:TMPO],[w:GD49488],62); //局番 16
fmov([w:TMPO],[w:GD50488],62); //局番 17
fmov([w:TMPO],[w:GD51488],62); //局番 18
fmov([w:TMPO],[w:GD52488],62); //局番 19
fmov([w:TMPO],[w:GD53488],62); //局番 20
fmov([w:TMPO],[w:GD54488],62); //局番 21
fmov([w:TMPO],[w:GD55488],62); //局番 22
fmov([w:TMPO],[w:GD56488],62); //局番 23
fmov([w:TMPO],[w:GD57488],62); //局番 24
fmov([w:TMPO],[w:GD58488],62); //局番 25
fmov([w:TMPO],[w:GD59488],62); //局番 26
fmov([w:TMPO],[w:GD60488],62); //局番 27
fmov([w:TMPO],[w:GD61488],62); //局番 28
fmov([w:TMPO],[w:GD62488],62); //局番 29
fmov([w:TMPO],[w:GD63488],62); //局番 30
fmov([w:TMPO],[w:GD64488],62); //局番 31
//月次ファイルレコード変更
if([s16:GD33231] >= 36)
{
    [s16:GD33231] =1;
}
else
{
    [s16:GD33231] = [s16:GD33231] + 1;
}
}

//レシビ読出しリセット
[w:GD65000] = 0;
[w:GD65003] = 0;
[w:GD65004] = 0;
[w:GD65005] = 0;
rst([b:GB65030]);
rst([b:GB65031]);

```

```

rst([b:GB65032]);
rst([b:GB65035]);
rst([b:GB65037]);
rst([b:GB65029]);
//スクリプト終了
rst([b:GB65036]);
}

//拡張レシピエラー処理
if(([b:GD65003.b15] == ON))
{
set([b:GD65000.b15]);
set([b:GB65041]);
}
if(([b:GB65041] == ON) && ([b:GD65003.b15] == OFF))
{
rst([b:GB65041]);
[w:GD65000] = 0;
[w:GD65003] = 0;
[w:GD65004] = 0;
[w:GD65005] = 0;
rst([b:GB65030]);
rst([b:GB65031]);
rst([b:GB65032]);
rst([b:GB65035]);
rst([b:GB65037]);
rst([b:GB65029]);
//スクリプト終了
rst([b:GB65036]);
}
}
}

```

| | | | |
|--|------------|--------|------------------|
| スクリプト No. | 15 | スクリプト名 | 000015_画面終了スクリプト |
| コメント | 画面終了スクリプト | | |
| データ形式 | 符号付き BIN16 | トリガ種別 | 常時 |
| <pre> if(([b:GB65010] == OFF) && ([b:GB65016] == OFF) && ([b:GB65028] == OFF) && ([b:GB65036] == OFF)) { [w:GD103] = 0; } </pre> | | | |

5.5.3 オブジェクトスクリプト

ベース画面 30003

| | | | |
|--|-----------------------------------|-------|--------------|
| オブジェクト(名称) | 数値入力(日次電力量グラフ上限値)(入力オブジェクトスクリプト) | | |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | 入力確定時 |
| <pre> if((([w:GS651] & 0x00FF) != 0x0059) (([w:GS651] & 0x00FF) != 0x0000)) { //レシピ読出し/書き込み中通知信号 OFF 確認 if([s16:GD65000] == 0) { [w:GD65001] = 1; //レシピ No 指定 [w:GD65002] = 1; //レコード No. 指定 set([b:GD65000.b1]); //レシピ読出しトリガセット set([b:GB65040]); //レシピ読出し中 } } </pre> | | | |
| オブジェクト(名称) | 数値入力(日次電力量グラフ上限値) (表示オブジェクトスクリプト) | | |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | ON 中 GB65040 |

```

if(([b:GD65003.b5] == ON) && ([w:GD65001] == [w:GD65004]) && ([w:GD65002] == [w:GD65005]))
{
  //レシピ共通設定のリセット
  rst([b:GD65000.b1]);
  rst([b:GD65003.b5]);
  [w:GD65004] = 0;
  [w:GD65005] = 0;
  rst([b:GB65040]);
  rst([b:GB65534]);
}
//拡張レシピエラー処理
if(([b:GD65003.b15] == ON))
{
  set([b:GD65000.b15]);
  set([b:GB65041]);
}
if(([b:GB65041] == ON) && ([b:GD65003.b15] == OFF))
{
  rst([b:GB65041]);
  rst([b:GB65040]);
  rst([b:GB65534]);
  [w:GD65000] = 0;
}

```

| | | | |
|------------|---------------------|--|--|
| オブジェクト(名称) | 数値表示(日次電力量グラフ補助メモリ) | | |
|------------|---------------------|--|--|

| | | | |
|-------------|---|--|--|
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
|-------------|---|--|--|

| | | | |
|-------|----|-------|----|
| データ形式 | 実数 | トリガ種別 | 常時 |
|-------|----|-------|----|

```

[s16:GD65495] = [s16:GD65535] * 1000 - 1000; //局番オフセット値設定
$V = [flt:GD34550[s16:GD65495]] / 2; //グラフ中間値設定
[w:GD65012] = [w:GD34550[s16:GD65495]]; //グラフ上限値設定

```

| | | | |
|------------|-------------|--|--|
| オブジェクト(名称) | 棒グラフ(当日電力量) | | |
|------------|-------------|--|--|

| | | | |
|-------------|---|--|--|
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
|-------------|---|--|--|

| | | | |
|-------|------------|-------|----|
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | 常時 |
|-------|------------|-------|----|

```

//無効局
[u32:TMP0] = ([u32:GS531] >> [s16:GD65535]) & 0x00000001;
//通信異常局
[u32:TMP2] = ([u32:GS281] >> [s16:GD65535]) & 0x00000001;

//正常時にデータ転送を行う
if([u32:TMP0] == 0 & [u32:TMP2] == 0 & [w:GD103] == 0)
{
  if([b:GB65043] == OFF)
  {
    //データ転送トリガ OFF 確認
    if([w:GD34980[s16:GD65495]] == 0x0000)
    {
      //データ転送トリガ ON
      [w:GD34980[s16:GD65495]] = 0x0001;
      set([b:GB65042]);
    }
  }
  else
  {
    //データ転送処理中確認
    if([w:GD34976[s16:GD65495]] == 0x0001)
    {
      //データ転送トリガ OFF
      [w:GD34980[s16:GD65495]] = 0x0000;
      rst([b:GB65042]);
      set([b:GB65043]);
    }
  }
  //データ転送処理中異常確認
  if([w:GD34976[s16:GD65495]] == 0x8001)

```

```

    {
        //データ転送トリガ OFF
        [w:GD34980[s16:GD65495]] = 0x0000;
        rst([b:GB65042]);
        rst([b:GB65043]);
    }
}

//データ転送完了確認
if([b:GB65043] == ON && [w:GD34976[s16:GD65495]] == 0x0000)
{
    //電力量×乗率
    switch([s16:GD34977[s16:GD65495]])
    {
        case -2:[flt:TMP15] = 0.01;
            [flt:TMP13] = [s32:GD34978[s16:GD65495]] * 0.01;
            break;
        case -1:[flt:TMP15] = 0.1;
            [flt:TMP13] = [s32:GD34978[s16:GD65495]] * 0.1;
            break;
        case 0:[flt:TMP15] = 1;
            [flt:TMP13] = [s32:GD34978[s16:GD65495]];
            break;
        case 1:[flt:TMP15] = 10;
            [flt:TMP13] = [s32:GD34978[s16:GD65495]] * 10;
            break;
        case 2:[flt:TMP15] = 100;
            [flt:TMP13] = [s32:GD34978[s16:GD65495]] * 100;
            break;
    }
    //時間差分値
    if([flt:TMP13] >= [flt:GD34558[s16:GD65495]])
    {
        //時間差分値＝現在値-前回値
        [flt:TMP11] = [flt:TMP13] - [flt:GD34558[s16:GD65495]];
    }
    else
    //電力量一回転処理
    {
        //時間差分値＝電力量最大値(1000000 x 乗率) - 前回値 + 現在値
        [flt:TMP11] = 1000000 * [flt:TMP15] - [flt:GD34558[s16:GD65495]] + [flt:TMP13];
    }
    //時 BCD→BIN 変換
    [s16:TMP4] = [s16:GS651] & 0x000F; //時 1 の位取得
    [s16:TMP6] = [s16:GS651] & 0x00F0; //時 10 の位取得
    [s16:TMP7] = [s16:TMP6] >> 4; //10 の位桁合せ
    [s16:TMP8] = [s16:TMP7] * 10; //10 の位桁合せ
    [s16:TMP9] = [s16:TMP4] + [s16:TMP8];
    //日次グラフ現在値設定オフセットデバイス設定
    [s16:TMP10] = [s16:GD65495] + [s16:TMP9] * 2;
    [flt:GD34000[s16:TMP10]] = [flt:TMP11];
    rst([b:GB65043]);
}

```

ベース画面 30004

| | | | |
|-------------|-----------------------------------|-------|-------|
| オブジェクト(名称) | 数値入力(月次電力量グラフ上限値) (入力オブジェクトスクリプト) | | |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | 入力確定時 |

| | | | |
|--|-----------------------------------|-------|--------------|
| <pre> if((([w:GS651] & 0x00FF) != 0x0059) (([w:GS651] & 0x00FF) != 0x0000)) { //レシピ読出し／書き込み中通知信号 OFF 確認 if([s16:GD65000] == 0) { [w:GD65001] = 1; //レシピ No 指定 [w:GD65002] = 1; //レコード No. 指定 set([b:GD65000.b1]); //レシピ読出しトリガセット set([b:GB65040]); //レシピ読出し中 } } </pre> | | | |
| オブジェクト(名称) | 数値入力(月次電力量グラフ上限値) (表示オブジェクトスクリプト) | | |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | ON 中 GB65040 |
| <pre> if(([b:GD65003.b5] == ON) && ([w:GD65001] == [w:GD65004]) && ([w:GD65002] == [w:GD65005])) { //レシピ共通設定のリセット rst([b:GD65000.b1]); rst([b:GD65003.b5]); [w:GD65004] = 0; [w:GD65005] = 0; rst([b:GB65040]); rst([b:GB65534]); } //拡張レシピエラー処理 if(([b:GD65003.b15] == ON)) { set([b:GD65000.b15]); set([b:GB65041]); } if(([b:GB65041] == ON) && ([b:GD65003.b15] == OFF)) { rst([b:GB65041]); rst([b:GB65040]); rst([b:GB65534]); [w:GD65000] = 0; } </pre> | | | |
| オブジェクト(名称) | 数値表示(月次電力量グラフ補助メモリ) | | |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 実数 | トリガ種別 | 常時 |
| <pre> [s16:GD65495] = [s16:GD65535] * 1000 - 1000; //局番オフセット値設定 \$V = [flt:GD34552[s16:GD65495]] / 2; //グラフ中間値設定 [w:GD65012] = [w:GD34552[s16:GD65495]]; //グラフ上限値設定 </pre> | | | |
| オブジェクト(名称) | 棒グラフ(当月電力量) | | |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | 常時 |
| <pre> //無効局 [u32:TMP0] = ([u32:GS531] >> [s16:GD65535]) & 0x00000001; //通信異常局 [u32:TMP2] = ([u32:GS281] >> [s16:GD65535]) & 0x00000001; //正常時にデータ転送を行う if([u32:TMP0] == 0 & [u32:TMP2] == 0 & [w:GD103] == 0) { if([b:GB65043] == OFF) { //データ転送トリガ OFF 確認 if([w:GD34980[s16:GD65495]] == 0x0000) { //データ転送トリガ ON [w:GD34980[s16:GD65495]] = 0x0001; } } } </pre> | | | |


```

    set([b:GB65042]);
}
else
{
    //データ転送処理中確認
    if([w:GD34976[s16:GD65495]] == 0x0001)
    {
        //データ転送トリガ OFF
        [w:GD34980[s16:GD65495]] = 0x0000;
        rst([b:GB65042]);
        set([b:GB65043]);
    }
    //データ転送処理中異常確認
    if([w:GD34976[s16:GD65495]] == 0x8001)
    {
        //データ転送トリガ OFF
        [w:GD34980[s16:GD65495]] = 0x0000;
        rst([b:GB65042]);
        rst([b:GB65043]);
    }
}
}
}

//データ転送完了確認
if([b:GB65043] == ON && [w:GD34976[s16:GD65495]] == 0x0000)
{
    //電力量×乗率
    switch([s16:GD34977[s16:GD65495]])
    {
        case -2:[flt:TMP15] = 0.01;
            [flt:TMP13] = [s32:GD34978[s16:GD65495]] * 0.01;
            break;
        case -1:[flt:TMP15] = 0.1;
            [flt:TMP13] = [s32:GD34978[s16:GD65495]] * 0.1;
            break;
        case 0:[flt:TMP15] = 1;
            [flt:TMP13] = [s32:GD34978[s16:GD65495]];
            break;
        case 1:[flt:TMP15] = 10;
            [flt:TMP13] = [s32:GD34978[s16:GD65495]] * 10;
            break;
        case 2:[flt:TMP15] = 100;
            [flt:TMP13] = [s32:GD34978[s16:GD65495]] * 100;
            break;
    }
    //時間差分値
    if([flt:TMP13] >= [flt:GD34560[s16:GD65495]])
    {
        //時間差分値=現在値-前回値
        [flt:TMP11] = [flt:TMP13] - [flt:GD34560[s16:GD65495]];
    }
    else
    //電力量一回転処理
    {
        //時間差分値=電力量最大値(1000000 x 乗率) - 前回値 + 現在値
        [flt:TMP11] = 1000000 * [flt:TMP15] - [flt:GD34560[s16:GD65495]] + [flt:TMP13];
    }
    //時 BCD→BIN 変換
    [s16:TMP4] = [s16:GS651] & 0x0F00; //日 1 の位取得
    [s16:TMP5] = [s16:TMP4] >> 8; //1 の位桁合せ
    [s16:TMP6] = [s16:GS651] & 0xF000; //日 10 の位取得
    [s16:TMP7] = [s16:TMP6] >> 12; //10 の位桁合せ

```

```

[s16:TMP8] = [s16:TMP7] * 10; //10の位桁合せ
[s16:TMP9] = [s16:TMP5] + [s16:TMP8];
//日次グラフ現在値設定オフセットデバイス設定
[s16:TMP10] = [s16:GD65495] + [s16:TMP9] * 2 -2;
[flt:GD34096[s16:TMP10]] = [flt:TMP11];
rst([b:GB65043]);
}

```

ベース画面 30005

| | | | |
|--|----------------------------------|-------|--------------|
| オブジェクト(名称) | 数値入力(日次累積グラフ上限値) (入力オブジェクトスクリプト) | | |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | 入力確定時 |
| <pre> if((([w:GS651] & 0x00FF) != 0x0059) (([w:GS651] & 0x00FF) != 0x0000)) { //レシピ読出し/書き込み中通知信号 OFF 確認 if([s16:GD65000] == 0) { [w:GD65001] = 1; //レシピ No 指定 [w:GD65002] = 1; //レコード No. 指定 set([b:GD65000.b1]); //レシピ読出しトリガセット set([b:GB65040]); //レシピ読出し中 } } </pre> | | | |
| オブジェクト(名称) | 数値入力(日次累積グラフ上限値) (表示オブジェクトスクリプト) | | |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | ON 中 GB65040 |
| <pre> if(([b:GD65003.b5] == ON) && ([w:GD65001] == [w:GD65004]) && ([w:GD65002] == [w:GD65005])) { //レシピ共通設定のリセット rst([b:GD65000.b1]); rst([b:GD65003.b5]); [w:GD65004] = 0; [w:GD65005] = 0; rst([b:GB65040]); rst([b:GB65534]); } //拡張レシピエラー処理 if(([b:GD65003.b15] == ON)) { set([b:GD65000.b15]); SET([b:GB65041]); } if(([b:GB65041] == ON) && ([b:GD65003.b15] == OFF)) { rst([b:GB65041]); rst([b:GB65040]); rst([b:GB65534]); [w:GD65000] = 0; } </pre> | | | |
| オブジェクト(名称) | 数値表示(日次累積グラフ補助メモリ) | | |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 実数 | トリガ種別 | 常時 |
| <pre> \$V = [flt:GD34554[u16:GD65495]] / 2; //グラフ中間値設定 [flt:GD65012] = [flt:GD34554[s16:GD65495]]; //グラフ上限値設定 </pre> | | | |
| オブジェクト(名称) | 折れ線グラフ(日次累積電力量) | | |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 実数 | トリガ種別 | 常時 |
| <pre> //局番オフセット設定 [s16:GD65495] = [s16:GD65535] * 1000 -1000; </pre> | | | |

//現在データ累積表示

```
[w:GD34220[s16:GD65495]] = [w:GD34000[s16:GD65495]]; //1 時
[w:GD34222[s16:GD65495]] = [w:GD34220[s16:GD65495]] + [w:GD34002[s16:GD65495]]; //2 時
if((([u16:GS651] & 0x00FF) == 0x0000) {[w:GD34222[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34224[s16:GD65495]] = [w:GD34222[s16:GD65495]] + [w:GD34004[s16:GD65495]]; //3 時
if((([u16:GS651] & 0x00FF) <= 0x0001) {[w:GD34224[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34226[s16:GD65495]] = [w:GD34224[s16:GD65495]] + [w:GD34006[s16:GD65495]]; //4 時
if((([u16:GS651] & 0x00FF) <= 0x0002) {[w:GD34226[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34228[s16:GD65495]] = [w:GD34226[s16:GD65495]] + [w:GD34008[s16:GD65495]]; //5 時
if((([u16:GS651] & 0x00FF) <= 0x0003) {[w:GD34228[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34230[s16:GD65495]] = [w:GD34228[s16:GD65495]] + [w:GD34010[s16:GD65495]]; //6 時
if((([u16:GS651] & 0x00FF) <= 0x0004) {[w:GD34230[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34232[s16:GD65495]] = [w:GD34230[s16:GD65495]] + [w:GD34012[s16:GD65495]]; //7 時
if((([u16:GS651] & 0x00FF) <= 0x0005) {[w:GD34232[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34234[s16:GD65495]] = [w:GD34232[s16:GD65495]] + [w:GD34014[s16:GD65495]]; //8 時
if((([u16:GS651] & 0x00FF) <= 0x0006) {[w:GD34234[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34236[s16:GD65495]] = [w:GD34234[s16:GD65495]] + [w:GD34016[s16:GD65495]]; //9 時
if((([u16:GS651] & 0x00FF) <= 0x0007) {[w:GD34236[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34238[s16:GD65495]] = [w:GD34236[s16:GD65495]] + [w:GD34018[s16:GD65495]]; //10 時
if((([u16:GS651] & 0x00FF) <= 0x0008) {[w:GD34238[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34240[s16:GD65495]] = [w:GD34238[s16:GD65495]] + [w:GD34020[s16:GD65495]]; //11 時
if((([u16:GS651] & 0x00FF) <= 0x0009) {[w:GD34240[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34242[s16:GD65495]] = [w:GD34240[s16:GD65495]] + [w:GD34022[s16:GD65495]]; //12 時
if((([u16:GS651] & 0x00FF) <= 0x0010) {[w:GD34242[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34244[s16:GD65495]] = [w:GD34242[s16:GD65495]] + [w:GD34024[s16:GD65495]]; //13 時
if((([u16:GS651] & 0x00FF) <= 0x0011) {[w:GD34244[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34246[s16:GD65495]] = [w:GD34244[s16:GD65495]] + [w:GD34026[s16:GD65495]]; //14 時
if((([u16:GS651] & 0x00FF) <= 0x0012) {[w:GD34246[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34248[s16:GD65495]] = [w:GD34246[s16:GD65495]] + [w:GD34028[s16:GD65495]]; //15 時
if((([u16:GS651] & 0x00FF) <= 0x0013) {[w:GD34248[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34250[s16:GD65495]] = [w:GD34248[s16:GD65495]] + [w:GD34030[s16:GD65495]]; //16 時
if((([u16:GS651] & 0x00FF) <= 0x0014) {[w:GD34250[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34252[s16:GD65495]] = [w:GD34250[s16:GD65495]] + [w:GD34032[s16:GD65495]]; //17 時
if((([u16:GS651] & 0x00FF) <= 0x0015) {[w:GD34252[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34254[s16:GD65495]] = [w:GD34252[s16:GD65495]] + [w:GD34034[s16:GD65495]]; //18 時
if((([u16:GS651] & 0x00FF) <= 0x0016) {[w:GD34254[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34256[s16:GD65495]] = [w:GD34254[s16:GD65495]] + [w:GD34036[s16:GD65495]]; //19 時
if((([u16:GS651] & 0x00FF) <= 0x0017) {[w:GD34256[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34258[s16:GD65495]] = [w:GD34256[s16:GD65495]] + [w:GD34038[s16:GD65495]]; //20 時
if((([u16:GS651] & 0x00FF) <= 0x0018) {[w:GD34258[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34260[s16:GD65495]] = [w:GD34258[s16:GD65495]] + [w:GD34040[s16:GD65495]]; //21 時
if((([u16:GS651] & 0x00FF) <= 0x0019) {[w:GD34260[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34262[s16:GD65495]] = [w:GD34260[s16:GD65495]] + [w:GD34042[s16:GD65495]]; //22 時
if((([u16:GS651] & 0x00FF) <= 0x0020) {[w:GD34262[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34264[s16:GD65495]] = [w:GD34262[s16:GD65495]] + [w:GD34044[s16:GD65495]]; //23 時
if((([u16:GS651] & 0x00FF) <= 0x0021) {[w:GD34264[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34266[s16:GD65495]] = [w:GD34264[s16:GD65495]] + [w:GD34046[s16:GD65495]]; //24 時
if((([u16:GS651] & 0x00FF) <= 0x0022) {[w:GD34266[s16:GD65495]] = -1;}
```

//比較データ累積表示

```
[w:GD34268[s16:GD65495]] = [w:GD34048[s16:GD65495]]; //1 時
[w:GD34270[s16:GD65495]] = [w:GD34268[s16:GD65495]] + [w:GD34050[s16:GD65495]]; //2 時
[w:GD34272[s16:GD65495]] = [w:GD34270[s16:GD65495]] + [w:GD34052[s16:GD65495]]; //3 時
[w:GD34274[s16:GD65495]] = [w:GD34272[s16:GD65495]] + [w:GD34054[s16:GD65495]]; //4 時
[w:GD34276[s16:GD65495]] = [w:GD34274[s16:GD65495]] + [w:GD34056[s16:GD65495]]; //5 時
[w:GD34278[s16:GD65495]] = [w:GD34276[s16:GD65495]] + [w:GD34058[s16:GD65495]]; //6 時
[w:GD34280[s16:GD65495]] = [w:GD34278[s16:GD65495]] + [w:GD34060[s16:GD65495]]; //7 時
[w:GD34282[s16:GD65495]] = [w:GD34280[s16:GD65495]] + [w:GD34062[s16:GD65495]]; //8 時
[w:GD34284[s16:GD65495]] = [w:GD34282[s16:GD65495]] + [w:GD34064[s16:GD65495]]; //9 時
[w:GD34286[s16:GD65495]] = [w:GD34284[s16:GD65495]] + [w:GD34066[s16:GD65495]]; //10 時
[w:GD34288[s16:GD65495]] = [w:GD34286[s16:GD65495]] + [w:GD34068[s16:GD65495]]; //11 時
[w:GD34290[s16:GD65495]] = [w:GD34288[s16:GD65495]] + [w:GD34070[s16:GD65495]]; //12 時
[w:GD34292[s16:GD65495]] = [w:GD34290[s16:GD65495]] + [w:GD34072[s16:GD65495]]; //13 時
```

```

[w:GD34294[s16:GD65495]] = [w:GD34292[s16:GD65495]] + [w:GD34074[s16:GD65495]]; //14 時
[w:GD34296[s16:GD65495]] = [w:GD34294[s16:GD65495]] + [w:GD34076[s16:GD65495]]; //15 時
[w:GD34298[s16:GD65495]] = [w:GD34296[s16:GD65495]] + [w:GD34078[s16:GD65495]]; //16 時
[w:GD34300[s16:GD65495]] = [w:GD34298[s16:GD65495]] + [w:GD34080[s16:GD65495]]; //17 時
[w:GD34302[s16:GD65495]] = [w:GD34300[s16:GD65495]] + [w:GD34082[s16:GD65495]]; //18 時
[w:GD34304[s16:GD65495]] = [w:GD34302[s16:GD65495]] + [w:GD34084[s16:GD65495]]; //19 時
[w:GD34306[s16:GD65495]] = [w:GD34304[s16:GD65495]] + [w:GD34086[s16:GD65495]]; //20 時
[w:GD34308[s16:GD65495]] = [w:GD34306[s16:GD65495]] + [w:GD34088[s16:GD65495]]; //21 時
[w:GD34310[s16:GD65495]] = [w:GD34308[s16:GD65495]] + [w:GD34090[s16:GD65495]]; //22 時
[w:GD34312[s16:GD65495]] = [w:GD34310[s16:GD65495]] + [w:GD34092[s16:GD65495]]; //23 時
[w:GD34314[s16:GD65495]] = [w:GD34312[s16:GD65495]] + [w:GD34094[s16:GD65495]]; //24 時

```

//無効局

```
[u32:TMP0] = ([u32:GS531] >> [s16:GD65535]) & 0x00000001;
```

//通信異常局

```
[u32:TMP2] = ([u32:GS281] >> [s16:GD65535]) & 0x00000001;
```

//正常時にデータ転送を行う

```
if([u32:TMP0] == 0 & [u32:TMP2] == 0 & [w:GD103] == 0)
```

```
{
```

```
  if([b:GB65043] == OFF)
```

```
  {
```

```
    //データ転送トリガ OFF 確認
```

```
    if([u16:GD34980[s16:GD65495]] == 0x0000)
```

```
    {
```

```
      //データ転送トリガ ON
```

```
      [u16:GD34980[s16:GD65495]] = 0x0001;
```

```
      set([b:GB65042]);
```

```
    }
```

```
  } else
```

```
  {
```

```
    //データ転送処理中確認
```

```
    if([u16:GD34976[s16:GD65495]] == 0x0001)
```

```
    {
```

```
      //データ転送トリガ OFF
```

```
      [u16:GD34980[s16:GD65495]] = 0x0000;
```

```
      rst([b:GB65042]);
```

```
      set([b:GB65043]);
```

```
    }
```

```
    //データ転送処理中異常確認
```

```
    if([u16:GD34976[s16:GD65495]] == 0x8001)
```

```
    {
```

```
      //データ転送トリガ OFF
```

```
      [u16:GD34980[s16:GD65495]] = 0x0000;
```

```
      rst([b:GB65042]);
```

```
      rst([b:GB65043]);
```

```
    }
```

```
  }
```

```
}
```

```
}
```

//データ転送完了確認

```
if([b:GB65043] == ON && [u16:GD34976[s16:GD65495]] == 0x0000)
```

```
{
```

```
  //電力量×乗率
```

```
  switch([s16:GD34977[s16:GD65495]])
```

```
  {
```

```
    case -2:[flt:TMP15] = 0.01;
```

```
      [flt:TMP13] = [s32:GD34978[s16:GD65495]] * 0.01;
```

```
      break;
```

```
    case -1:[flt:TMP15] = 0.1;
```

```
      [flt:TMP13] = [s32:GD34978[s16:GD65495]] * 0.1;
```

```
      break;
```

```

case 0:[flt:TMP15] = 1;
    [flt:TMP13] = [s32:GD34978[s16:GD65495]];
    break;
case 1:[flt:TMP15] = 10;
    [flt:TMP13] = [s32:GD34978[s16:GD65495]] * 10;
    break;
case 2:[flt:TMP15] = 100;
    [flt:TMP13] = [s32:GD34978[s16:GD65495]] * 100;
    break;
}
//時間差分値
if([flt:TMP13] >= [w:GD34558[s16:GD65495]])
{
    //時間差分値=現在値-前回値
    [flt:TMP11] = [flt:TMP13] - [w:GD34558[s16:GD65495]];
}
else
//電力量一回転処理
{
    //時間差分値=電力量最大値(1000000 x 乗率) - 前回値 + 現在値
    [flt:TMP11] = 1000000 * [flt:TMP15] - [w:GD34558[s16:GD65495]] + [flt:TMP13];
}
//時 BCD→BIN 変換
[s16:TMP4] = [s16:GS651] & 0x000F; //時 1 の位取得
[s16:TMP5] = [s16:GS651] & 0x00F0; //時 10 の位取得
[s16:TMP6] = [s16:TMP5] >> 4; //10 の位桁合せ
[s16:TMP7] = [s16:TMP6] * 10; //10 の位桁合せ
[s16:TMP8] = [s16:TMP4] + [s16:TMP7];
//日次グラフ現在値設定オフセットデバイス設定
[s16:TMP10] = [s16:GD65495] + [s16:TMP8] * 2;
[w:GD34000[s16:TMP10]] = [flt:TMP11];
rst([b:GB65043]);
}

```

ベース画面 30006

| | | | |
|--|----------------------------------|-------|--------------|
| オブジェクト(名称) | 数値入力(月次累積グラフ上限値) (入力オブジェクトスクリプト) | | |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | 入力確定時 |
| <pre> if((([w:GS651] & 0x00FF) != 0x0059) (([w:GS651] & 0x00FF) != 0x0000)) { //レシピ読出し/書き込み中通知信号 OFF 確認 if([s16:GD65000] == 0) { [w:GD65001] = 1; //レシピ No 指定 [w:GD65002] = 1; //レコード No. 指定 set([b:GD65000.b1]); //レシピ読出しトリガセット set([b:GB65040]); //レシピ読出し中 } } </pre> | | | |
| オブジェクト(名称) | 数値入力(月次累積グラフ上限値) (表示オブジェクトスクリプト) | | |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | ON 中 GB65040 |
| <pre> if(([b:GD65003.b5] == ON) && ([w:GD65001] == [w:GD65004]) && ([w:GD65002] == [w:GD65005])) { //レシピ共通設定のリセット rst([b:GD65000.b1]); rst([b:GD65003.b5]); [w:GD65004] = 0; [w:GD65005] = 0; rst([b:GB65040]); rst([b:GB65534]); } </pre> | | | |

```

}
//拡張レンジエラー処理
if(([b:GD65003.b15] == ON))
{
  set([b:GD65000.b15]);
  set([b:GB65041]);
}
if(([b:GB65041] == ON) && ([b:GD65003.b15] == OFF))
{
  rst([b:GB65041]);
  rst([b:GB65040]);
  rst([b:GB65534]);
  [w:GD65000] = 0;
}

```

| | | | |
|-------------|--------------------|-------|----|
| オブジェクト(名称) | 数値表示(月次累積グラフ補助メモリ) | | |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 実数 | トリガ種別 | 常時 |

```

$V = [w:GD34556[s16:GD65495]] / 2; //グラフ中間値設定
[w:GD65012] = [w:GD34556[s16:GD65495]]; //グラフ上限値設定

```

| | | | |
|-------------|-----------------|-------|----|
| オブジェクト(名称) | 折れ線グラフ(月次累積電力量) | | |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 実数 | トリガ種別 | 常時 |

```

//局番オフセット設定
[s16:GD65495] = [s16:GD65535] * 1000 -1000;

```

```

//現在データ累積表示
[w:GD34316[s16:GD65495]] = [w:GD34096[s16:GD65495]]; //1 日
[w:GD34318[s16:GD65495]] = [w:GD34316[s16:GD65495]] + [w:GD34098[s16:GD65495]]; //2 日
if(([u16:GS651] & 0xFF00) == 0x0100) {[w:GD34318[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34320[s16:GD65495]] = [w:GD34318[s16:GD65495]] + [w:GD34100[s16:GD65495]]; //3 日
if(([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x0200) {[w:GD34320[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34322[s16:GD65495]] = [w:GD34320[s16:GD65495]] + [w:GD34102[s16:GD65495]]; //4 日
if(([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x0300) {[w:GD34322[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34324[s16:GD65495]] = [w:GD34322[s16:GD65495]] + [w:GD34104[s16:GD65495]]; //5 日
if(([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x0400) {[w:GD34324[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34326[s16:GD65495]] = [w:GD34324[s16:GD65495]] + [w:GD34106[s16:GD65495]]; //6 日
if(([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x0500) {[w:GD34326[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34328[s16:GD65495]] = [w:GD34326[s16:GD65495]] + [w:GD34108[s16:GD65495]]; //7 日
if(([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x0600) {[w:GD34328[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34330[s16:GD65495]] = [w:GD34328[s16:GD65495]] + [w:GD34110[s16:GD65495]]; //8 日
if(([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x0700) {[w:GD34330[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34332[s16:GD65495]] = [w:GD34330[s16:GD65495]] + [w:GD34112[s16:GD65495]]; //9 日
if(([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x0800) {[w:GD34332[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34334[s16:GD65495]] = [w:GD34332[s16:GD65495]] + [w:GD34114[s16:GD65495]]; //10 日
if(([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x0900) {[w:GD34334[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34336[s16:GD65495]] = [w:GD34334[s16:GD65495]] + [w:GD34116[s16:GD65495]]; //11 日
if(([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x1000) {[w:GD34336[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34338[s16:GD65495]] = [w:GD34336[s16:GD65495]] + [w:GD34118[s16:GD65495]]; //12 日
if(([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x1100) {[w:GD34338[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34340[s16:GD65495]] = [w:GD34338[s16:GD65495]] + [w:GD34120[s16:GD65495]]; //13 日
if(([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x1200) {[w:GD34340[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34342[s16:GD65495]] = [w:GD34340[s16:GD65495]] + [w:GD34122[s16:GD65495]]; //14 日
if(([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x1300) {[w:GD34342[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34344[s16:GD65495]] = [w:GD34342[s16:GD65495]] + [w:GD34124[s16:GD65495]]; //15 日
if(([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x1400) {[w:GD34344[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34346[s16:GD65495]] = [w:GD34344[s16:GD65495]] + [w:GD34126[s16:GD65495]]; //16 日
if(([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x1500) {[w:GD34346[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34348[s16:GD65495]] = [w:GD34346[s16:GD65495]] + [w:GD34128[s16:GD65495]]; //17 日
if(([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x1600) {[w:GD34348[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34350[s16:GD65495]] = [w:GD34348[s16:GD65495]] + [w:GD34130[s16:GD65495]]; //18 日

```

```

if((([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x1700) {[w:GD34350[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34352[s16:GD65495]] = [w:GD34350[s16:GD65495]] + [w:GD34132[s16:GD65495]]; //19 日
if((([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x1800) {[w:GD34352[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34354[s16:GD65495]] = [w:GD34352[s16:GD65495]] + [w:GD34134[s16:GD65495]]; //20 日
if((([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x1900) {[w:GD34354[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34356[s16:GD65495]] = [w:GD34354[s16:GD65495]] + [w:GD34136[s16:GD65495]]; //21 日
if((([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x2000) {[w:GD34356[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34358[s16:GD65495]] = [w:GD34356[s16:GD65495]] + [w:GD34138[s16:GD65495]]; //22 日
if((([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x2100) {[w:GD34358[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34360[s16:GD65495]] = [w:GD34358[s16:GD65495]] + [w:GD34140[s16:GD65495]]; //23 日
if((([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x2200) {[w:GD34360[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34362[s16:GD65495]] = [w:GD34360[s16:GD65495]] + [w:GD34142[s16:GD65495]]; //24 日
if((([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x2300) {[w:GD34362[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34364[s16:GD65495]] = [w:GD34362[s16:GD65495]] + [w:GD34144[s16:GD65495]]; //25 日
if((([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x2400) {[w:GD34364[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34366[s16:GD65495]] = [w:GD34364[s16:GD65495]] + [w:GD34146[s16:GD65495]]; //26 日
if((([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x2500) {[w:GD34366[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34368[s16:GD65495]] = [w:GD34366[s16:GD65495]] + [w:GD34148[s16:GD65495]]; //27 日
if((([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x2600) {[w:GD34368[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34370[s16:GD65495]] = [w:GD34368[s16:GD65495]] + [w:GD34150[s16:GD65495]]; //28 日
if((([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x2700) {[w:GD34370[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34372[s16:GD65495]] = [w:GD34370[s16:GD65495]] + [w:GD34152[s16:GD65495]]; //29 日
if((([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x2800) {[w:GD34372[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34374[s16:GD65495]] = [w:GD34372[s16:GD65495]] + [w:GD34154[s16:GD65495]]; //30 日
if((([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x2900) {[w:GD34374[s16:GD65495]] = -1;}
[w:GD34376[s16:GD65495]] = [w:GD34374[s16:GD65495]] + [w:GD34156[s16:GD65495]]; //31 日
if((([u16:GS651] & 0xFF00) <= 0x3000) {[w:GD34376[s16:GD65495]] = -1;}

```

//比較データ累積表示

```

[w:GD34378[s16:GD65495]] = [w:GD34158[s16:GD65495]]; //1 日
[w:GD34380[s16:GD65495]] = [w:GD34378[s16:GD65495]] + [w:GD34160[s16:GD65495]]; //2 日
[w:GD34382[s16:GD65495]] = [w:GD34380[s16:GD65495]] + [w:GD34162[s16:GD65495]]; //3 日
[w:GD34384[s16:GD65495]] = [w:GD34382[s16:GD65495]] + [w:GD34164[s16:GD65495]]; //4 日
[w:GD34386[s16:GD65495]] = [w:GD34384[s16:GD65495]] + [w:GD34166[s16:GD65495]]; //5 日
[w:GD34388[s16:GD65495]] = [w:GD34386[s16:GD65495]] + [w:GD34168[s16:GD65495]]; //6 日
[w:GD34390[s16:GD65495]] = [w:GD34388[s16:GD65495]] + [w:GD34170[s16:GD65495]]; //7 日
[w:GD34392[s16:GD65495]] = [w:GD34390[s16:GD65495]] + [w:GD34172[s16:GD65495]]; //8 日
[w:GD34394[s16:GD65495]] = [w:GD34392[s16:GD65495]] + [w:GD34174[s16:GD65495]]; //9 日
[w:GD34396[s16:GD65495]] = [w:GD34394[s16:GD65495]] + [w:GD34176[s16:GD65495]]; //10 日
[w:GD34398[s16:GD65495]] = [w:GD34396[s16:GD65495]] + [w:GD34178[s16:GD65495]]; //11 日
[w:GD34400[s16:GD65495]] = [w:GD34398[s16:GD65495]] + [w:GD34180[s16:GD65495]]; //12 日
[w:GD34402[s16:GD65495]] = [w:GD34400[s16:GD65495]] + [w:GD34182[s16:GD65495]]; //13 日
[w:GD34404[s16:GD65495]] = [w:GD34402[s16:GD65495]] + [w:GD34184[s16:GD65495]]; //14 日
[w:GD34406[s16:GD65495]] = [w:GD34404[s16:GD65495]] + [w:GD34186[s16:GD65495]]; //15 日
[w:GD34408[s16:GD65495]] = [w:GD34406[s16:GD65495]] + [w:GD34188[s16:GD65495]]; //16 日
[w:GD34410[s16:GD65495]] = [w:GD34408[s16:GD65495]] + [w:GD34190[s16:GD65495]]; //17 日
[w:GD34412[s16:GD65495]] = [w:GD34410[s16:GD65495]] + [w:GD34192[s16:GD65495]]; //18 日
[w:GD34414[s16:GD65495]] = [w:GD34412[s16:GD65495]] + [w:GD34194[s16:GD65495]]; //19 日
[w:GD34416[s16:GD65495]] = [w:GD34414[s16:GD65495]] + [w:GD34196[s16:GD65495]]; //20 日
[w:GD34418[s16:GD65495]] = [w:GD34416[s16:GD65495]] + [w:GD34198[s16:GD65495]]; //21 日
[w:GD34420[s16:GD65495]] = [w:GD34418[s16:GD65495]] + [w:GD34200[s16:GD65495]]; //22 日
[w:GD34422[s16:GD65495]] = [w:GD34420[s16:GD65495]] + [w:GD34202[s16:GD65495]]; //23 日
[w:GD34424[s16:GD65495]] = [w:GD34422[s16:GD65495]] + [w:GD34204[s16:GD65495]]; //24 日
[w:GD34426[s16:GD65495]] = [w:GD34424[s16:GD65495]] + [w:GD34206[s16:GD65495]]; //25 日
[w:GD34428[s16:GD65495]] = [w:GD34426[s16:GD65495]] + [w:GD34208[s16:GD65495]]; //26 日
[w:GD34430[s16:GD65495]] = [w:GD34428[s16:GD65495]] + [w:GD34210[s16:GD65495]]; //27 日
[w:GD34432[s16:GD65495]] = [w:GD34430[s16:GD65495]] + [w:GD34212[s16:GD65495]]; //28 日
[w:GD34434[s16:GD65495]] = [w:GD34432[s16:GD65495]] + [w:GD34214[s16:GD65495]]; //29 日
[w:GD34436[s16:GD65495]] = [w:GD34434[s16:GD65495]] + [w:GD34216[s16:GD65495]]; //30 日
[w:GD34438[s16:GD65495]] = [w:GD34436[s16:GD65495]] + [w:GD34218[s16:GD65495]]; //31 日

```

//無効局

```
[u32:TMP0] = ([u32:GS531] >> [s16:GD65535]) & 0x00000001;
```

```

//通信異常局
[u32:TMP2] = ([u32:GS281] >> [s16:GD65535]) & 0x00000001;

//正常時にデータ転送を行う
if([u32:TMP0] == 0 & [u32:TMP2] == 0 & [w:GD103] == 0)
{
    if([b:GB65043] == OFF)
    {
        //データ転送トリガ OFF 確認
        if([u16:GD34980[s16:GD65495]] == 0x0000)
        {
            //データ転送トリガ ON
            [u16:GD34980[s16:GD65495]] = 0x0001;
            set([b:GB65042]);
        }
    }
    else
    {
        //データ転送処理中確認
        if([u16:GD34976[s16:GD65495]] == 0x0001)
        {
            //データ転送トリガ OFF
            [u16:GD34980[s16:GD65495]] = 0x0000;
            rst([b:GB65042]);
            set([b:GB65043]);
        }
        //データ転送処理中異常確認
        if([u16:GD34976[s16:GD65495]] == 0x8001)
        {
            //データ転送トリガ OFF
            [u16:GD34980[s16:GD65495]] = 0x0000;
            rst([b:GB65042]);
            rst([b:GB65043]);
        }
    }
}

//データ転送完了確認
if([b:GB65043] == ON && [u16:GD34976[s16:GD65495]] == 0x0000)
{
    //電力量×乗率
    switch([s16:GD34977[s16:GD65495]])
    {
        case -2:[flt:TMP15] = 0.01;
            [flt:TMP13] = [s32:GD34978[s16:GD65495]] * 0.01;
            break;
        case -1:[flt:TMP15] = 0.1;
            [flt:TMP13] = [s32:GD34978[s16:GD65495]] * 0.1;
            break;
        case 0:[flt:TMP15] = 1;
            [flt:TMP13] = [s32:GD34978[s16:GD65495]];
            break;
        case 1:[flt:TMP15] = 10;
            [flt:TMP13] = [s32:GD34978[s16:GD65495]] * 10;
            break;
        case 2:[flt:TMP15] = 100;
            [flt:TMP13] = [s32:GD34978[s16:GD65495]] * 100;
            break;
    }
    //時間差分値
    if([flt:TMP13] >= [w:GD34560[s16:GD65495]])
    {
        //時間差分値＝現在値-前回値

```



```

    [flt:TMP11] = [flt:TMP13] - [w:GD34560[s16:GD65495]];
}
else
//電力量一回転処理
{
    //時間差分値=電力量最大値(1000000 x 乗率) - 前回値 + 現在値
    [flt:TMP11] = 1000000 * [flt:TMP15] - [w:GD34560[s16:GD65495]] + [flt:TMP13];
}
//時 BCD→BIN 変換
[s16:TMP4] = [s16:GS651] & 0x0F00; //日 1 の位取得
[s16:TMP5] = [s16:TMP4] >> 8; //1 の位桁合せ
[s16:TMP6] = [s16:GS651] & 0xF000; //日 10 の位取得
[s16:TMP7] = [s16:TMP6] >> 12; //10 の位桁合せ
[s16:TMP8] = [s16:TMP7] * 10; //10 の位桁合せ
[s16:TMP9] = [s16:TMP5] + [s16:TMP8];
//日次グラフ現在値設定オフセットデバイス設定
[s16:TMP10] = [s16:GD65495] + [s16:TMP9] * 2 -2;
[w:GD34096[s16:TMP10]] = [flt:TMP11];
rst([b:GB65043]);
}

```

ベース画面 30007

| | | | |
|---|-------------|-------|----|
| オブジェクト(名称) | 数値表示(積算電力量) | | |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 実数 | トリガ種別 | 常時 |
| <pre> //電力量乗率により小数点位置を決定 switch([s16:GD65482]) { //乗率-2 の場合 case -2:my.decimal_point = 2; [flt:GD65485] = [s32:GD65483] / 100; break; //乗率-1 の場合 case -1:my.decimal_point = 1; [flt:GD65485] = [s32:GD65483] / 10; break; //乗率 0 の場合 case 0:my.decimal_point = 0; [flt:GD65485] = [s32:GD65483]; break; //乗率 1 の場合 case 1:my.decimal_point = 2; [flt:GD65485] = [s32:GD65483] / 100; break; //乗率 2 の場合 case 2:my.decimal_point = 1; [flt:GD65485] = [s32:GD65483] / 10; break; } </pre> | | | |
| オブジェクト(名称) | 数値表示(総合電流) | | |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | 常時 |
| <pre> //電流乗率より小数桁を算出 switch([s16:GD65480]) { case -3: my.decimal_point = 3; break; case -2: my.decimal_point = 2; break; } </pre> | | | |

```

case -1:
    my.decimal_point = 1;
    break;
case 0:
    my.decimal_point = 0;
    break;
}

```

ベース画面 30008

| オブジェクト(名称) | スイッチ(有効/無効局保存) | | |
|--|----------------|-------|--------------|
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 符号付き BIN16 | トリガ種別 | ON 中 GB65526 |
| <pre> [w:TMP0] = 1 ; if([b:GB65525] == ON) { while([w:TMP0] <= 31) { if([w:GD65408[w:TMP0]] == 4) { set([b:GD65532.15]); } else { rst([b:GD65532.15]); } [u32:GD65531] = [u32:GD65531] >> 1; [w:TMP0] = [w:TMP0] + 1 ; } [u32:GD65531] = [u32:GD65531] << 1; //各局切断設定 [u32:GS531] = [u32:GD65531]; rst([b:GB65525]); } //レシピ読出し/書き込み中通知信号 OFF 確認 if([b:GB65526] == ON) { if([s16:GD65000] == 0) { [w:GD65001] = 1; //レシピ No 指定 [w:GD65002] = 1; //レコード No. 指定 set([b:GD65000.b1]); //レシピ読出しトリガセット set([b:GB65040]); //レシピ読出し中 } } //レシピ読出し中確認 if([b:GB65040] == ON) { if(([b:GD65003.b5] == ON) && ([w:GD65001] == [w:GD65004]) && ([w:GD65002] == [w:GD65005])) { //レシピ共通設定のリセット rst([b:GD65000.b1]); rst([b:GD65003.b5]); [w:GD65004] = 0; [w:GD65005] = 0; rst([b:GB65040]); rst([b:GB65526]); } } //拡張レシピエラー処理 if([b:GD65003.b15] == ON) { </pre> | | | |

```

set([b:GD65000.b15]);
set([b:GB65041]);
}
if(([b:GB65041] == ON) && ([b:GD65003.b15] == OFF))
{
rst([b:GB65041]);
rst([b:GB65040]);
[w:GD65000] = 0;
rst([b:GB65526]);
}
}

```

ベース画面 30009

| | | | |
|--|---------------|-------|-------------|
| オブジェクト(名称) | 数値表示(一次電圧設定値) | | |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 符号付き BIN32 | トリガ種別 | 常時 |
| <pre> if([s16:GD65478] == 4) //相線式設定値 3P4W 時 { //相電圧設定値表示 [w:GD65458] = [s32:GD65474] / 10; //小数点 1 桁 my.decimal_point = 1; } else //相線式設定値 3P4W 以外時 { //線間電圧設定値表示 [w:GD65458] = [s32:GD65476]; //小数点 0 桁 my.decimal_point = 0; } </pre> | | | |
| オブジェクト(名称) | スイッチ(一次電流) | | |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | 立上り GB65529 |
| <pre> //センサ種別によりオーバーラップ表示画面変更 if([s16:GD65455] == 0) //ダイレクトセンサ設定時 { [w:GD101]=30006; } else //5A センサ設定時 { [w:GD101]=30005; } rst([b:GB65529]); </pre> | | | |

ウィンドウ画面 30001

| | | | |
|--|------------|-------|--------------|
| オブジェクト(名称) | スイッチ(局番変更) | | |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | ON 中 GB65534 |
| <pre> //各局番の通信状態を表示 [u32:TMP0] = ([u32:GS281] >> [w:GD65534]) & 0x00000001; //各局番の接続状態を表示 [u32:TMP2] = ([u32:GS531] >> [w:GD65534]) & 0x00000001; if([u32:TMP0] == 1) //異常時 { [w:GD102] = 21; } </pre> | | | |

```

    rst([b:GB65534]);
}
else
{
    if([u32:TMP2] == 1)
    //切断時
    {
        [w:GD102] = 22;
        rst([b:GB65534]);
    }
    else
    //正常時
    {
        //局番の変更
        [s16:GD65535] = [s16:GD65534];
        rst([b:GB65534]);
        [w:GD101] = 0;
    }
}
}

```

ウィンドウ画面 30002

| | | | |
|--|------------|-------|----|
| オブジェクト(名称) | スイッチ(3P4W) | | |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | 常時 |
| //3P4W の設定がない機種時, 表示させない if([w:GD65470] == 1) { clear_object(); } | | | |

ウィンドウ画面 30005

| | | | |
|---|--------------|-------|-----------------|
| オブジェクト(名称) | スイッチ(一次電流設定) | | |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 符号付き BIN32 | トリガ種別 | ON 中 GD65469.b2 |
| //TMP の初期化 [w:TMP2] = 0; //一次電流(/5)設定値のデータ形式変更 [w:TMPO] = [flt:GD65465] * 10.0; //設定値 5.0A 未満時 5.0A に設定 if([w:TMPO] < 50) { [w:TMPO] = 50; } //設定値 6000A 超過時 6000A に設定 if([w:TMPO] > 60000) { [w:TMPO] = 60000; } //設定値 100A 以上⇒上位 3 桁以外を 0 に if([w:TMPO] >= 1000) { if([w:TMPO] >= 10000) //1000A 以上 { [w:TMP2] = [w:TMPO] % 100; } else //100A 以上 1000A 未満 } | | | |

```

{
    [w:TMP2] = [w:TMP0] % 10;
}
}
[w:GD65463] = [w:TMP0] - [w:TMP2];
set([b:GB65530]); //パラメータ設定スクリプト
[w:GD101] = 0;

```

ウィンドウ画面 30010

| オブジェクト(名称) | スイッチ(比較対象日変更(前週)) | | |
|--|-------------------|-------|-------------|
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 符号付き BIN16 | トリガ種別 | 立上り GB65532 |
| <pre> [w:TMP0] = 7; if((([u16:GS653] & 0x00FF) == 0) { [u16:TMP1] = 0x0007; } else { [u16:TMP1] = [u16:GS653] & 0x00FF; } //対象年月日の検索 while([w:TMP0] >= 1) { if((([w:GD31000] - [w:TMP0]) <= 0) { [w:TMP2] = 1096 + [w:GD31000] - [w:TMP0]; } else { [w:TMP2] = [w:GD31000] - [w:TMP0]; } [w:TMP3] = [w:TMP2] * 2 - 2; //日次レコード曜 [u16:TMP4] = [u16:GD31003[w:TMP3]] & 0x00FF; //対象曜日 if([u16:TMP4] == [u16:TMP1]) { set([b:GB65038]); [w:GD65494] = [w:TMP2]; } [w:TMP0] = [w:TMP0] - 1; } if([b:GB65038] == ON) { if([w:TMP1] >= 0) { rst([b:GB65038]); rst([b:GB65532]); set([b:GB65039]); } else { rst([b:GB65532]); [w:GD102] = 30020; [w:GD101] = 0; } } else { rst([b:GB65532]); </pre> | | | |

| | | | |
|---|---------------|-------|-------------|
| [w:GD102] = 30020; [w:GD101] = 0; } | | | |
| オブジェクト(名称) | スイッチ(比較対象日変更) | | |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | 立上り GB65533 |
| <pre> [w:TMP5] = ((([w:GD65507] - 2000) / 10) << 12) + ((([w:GD65507] - 2000) % 10) << 8) + (([w:GD65508] / 10) << 4) + ([w:GD65508] % 10); [w:TMP6] = ((([w:GD65509] / 10) << 12) + (([w:GD65509] % 10) << 8)) & 0xFF00; // 日 BIN -> BCD [w:TMP0] = 0; [w:TMP1] = 0; //対象年月日の検索 while([w:TMP0] <= 1095) { //日次レコード年月日 [w:TMP2] = [w:GD31002[w:TMP1]]; [w:TMP3] = [w:GD31003[w:TMP1]] & 0xFF00; //対象年月日 if([w:TMP2] == [w:TMP5]) { if([w:TMP3] == [w:TMP6]) { set([b:GB65038]); [w:TMP4] = [w:TMP0] + 1; } } [w:TMP0] = [w:TMP0] + 1; [w:TMP1] = [w:TMP1] + 2; } if([b:GB65038] == ON) { rst([b:GB65038]); rst([b:GB65533]); //レコード No. 設定 [w:GD65494] = [w:TMP4]; set([b:GB65039]); } else { rst([b:GB65533]); [w:GD102] = 30020; [w:GD101] = 0; } </pre> | | | |

ウィンドウ画面 30011

| | | | |
|--|---------------|-------|-------------|
| オブジェクト(名称) | スイッチ(比較対象月変更) | | |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | 立上り GB65533 |
| <pre> [w:TMP3] = ((([w:GD65507] - 2000) / 10) << 12) + ((([w:GD65507] - 2000) % 10) << 8) + (([w:GD65508] / 10) << 4) + ([w:GD65508] % 10); [w:TMP0] = 0; [w:TMP1] = 0; //対象年月日の検索 while([w:TMP0] <= 35) { //月次レコード年月 [w:TMP1] = [w:GD33194[w:TMP0]]; //対象年月日 if([w:TMP1] == [w:TMP3]) { </pre> | | | |

```
    set([b:GB65038]);
    [w:TMP2] = [w:TMP0] + 1;
  }
  [w:TMP0] = [w:TMP0] + 1;
}

if([b:GB65038] == ON)
{
  rst([b:GB65038]);
  rst([b:GB65533]);
  //レコード No. 設定
  [w:GD65494] = [w:TMP2];
  set([b:GB65039]);
}
else
{
  [w:GD102] = 30020;
  [w:GD101] = 0;
}
```

6. データファイルの仕様

6.1 日次データファイル

日次データファイルはSDカードの「LogFiles」フォルダ内の「DayLog」フォルダ内に生成されます。当日から1096ファイル分のデータを保存します。1096ファイルを超えると、ファイル番号は0001に戻ります。この場合、既存のファイル番号0001のロギングファイルに上書き保存します。日次データファイルのファイルフォーマットは下表のとおりです。

| 項目 | 説明 |
|--------|--|
| ファイル名 | “Day_” + yyyyymmdd + “_” + hhmmss + “_” + nnnn + “.csv” yyyyymmdd : 年月日 hhmmss : 時分秒 nnnn : ファイル番号(ファイルが作成された順番) 例) Day_20131005_010022_0002.csv |
| ファイル内容 | 正時ごとのロギング(収集)データを1日単位で記録 |
| 1行目 | 「:LOG」という文字列を固定出力します。 |
| 2行目 | ロギングID、ロギング名称を出力します。 |
| 3行目 | ファイル名の最後に付くファイル番号(1~1096)の数字を出力します。 |
| 4行目 | デバイス数を出力します。 |
| 5行目 | ロギングの件数を出力します。 |
| 6行目 | デバイスコメントを出力します。 |
| 7行目 | デバイス形式(REAL:実数)を出力します。 |
| 8行目 | 表示形式(REAL:実数)を出力します。 |
| 9行目 | デバイスのサイズを出力します。(2:ワードデバイス(32ビット)) |
| 10行目 | 電力量を収集した時刻、収集した電力量を出力します。 |
| : | |
| : | |
| 33行目 | 電力量を収集した時刻、収集した電力量を出力します。 |

<出力例>

| | | | | | |
|-----------------|----------|-------|-------|-------|----------|
| :LOG | | | | | |
| :LOGGING_ID | 1 | 日次電力量 | | | |
| :SERIAL_ID | 2 | | | | |
| :DEVICE_NUM | 31 | | | | |
| :RECORD_NUM | 24 | | | | |
| :DEV_COMMENT | 局番 1 | | | | 局番 31 |
| :DEV_TYPE | REAL | | | | REAL |
| :DISP_TYPE | REAL | | | | REAL |
| :DEV_SIZE | 2 | | | | 2 |
| 2013/10/5 1:00 | 8.00E+00 | | | | 1.60E+03 |
| 2013/10/5 2:00 | 8.10E+00 | | | | 1.62E+03 |
| : | : | | | | : |
| : | : | | | | : |
| 2013/10/5 23:00 | 8.10E+00 | | | | 1.62E+03 |
| 2013/10/6 0:00 | 8.10E+00 | | | | 1.65E+03 |

* 電力量は指数で出力されます。例えば0.07の場合、7.000E-02となります。数値表示にしたい場合は、Excelの書式設定を行ってください。

6.2 月次データファイル

月次データファイルはSDカードの「LogFiles」フォルダ内の「MonthLog」フォルダ内に生成されます。当月から36ファイル分のデータを保存します。36ファイルを超えると、ファイル番号は0001に戻ります。この場合、既存のファイル番号0001のロギングファイルに上書き保存します。月次データファイルのファイルフォーマットは下表のとおりです。

| 項目 | 説明 |
|--------|--|
| ファイル名 | “Month_” + yyyymmdd + “_” + hhmmss + “_” + nnnn + “.csv” yyyymmdd : 年月日 hhmmss : 時分秒 nnnn : ファイル番号(ファイルが作成された順番) 例) Month_20131001_000008_0001.csv |
| ファイル内容 | 毎日0時毎のロギング(収集)データを1ヶ月単位で記録 |
| 1行目 | 「:LOG」という文字列を固定出力します。 |
| 2行目 | ロギングID、ロギング名称を出力します。 |
| 3行目 | ファイル名の最後に付くファイル番号(1~36)の数字を出力します。 |
| 4行目 | デバイス数を出力します。 |
| 5行目 | ロギングの件数を出力します。 |
| 6行目 | デバイスコメントを出力します。 |
| 7行目 | デバイス形式 (REAL : 実数) を出力します。 |
| 8行目 | 表示形式 (REAL : 実数) を出力します。 |
| 9行目 | デバイスのサイズを出力します。(2:ワードデバイス(32ビット)) |
| 10行目 | 電力量を収集した時刻、収集した電力量を出力します。 |
| : | |
| : | |
| 40行目 | 電力量を収集した時刻、収集した電力量を出力します。 |

<出力例>

| | | | | | |
|-----------------|----------|-------|-------|-------|----------|
| :LOG | | | | | |
| :LOGGING_ID | 1 | 月次電力量 | | | |
| :SERIAL_ID | 1 | | | | |
| :DEVICE_NUM | 31 | | | | |
| :RECORD_NUM | 31 | | | | |
| :DEV_COMMENT | 局番 1 | | | | 局番 31 |
| :DEV_TYPE | REAL | | | | REAL |
| :DISP_TYPE | REAL | | | | REAL |
| :DEV_SIZE | 2 | | | | 2 |
| 2013/10/2 0:00 | 2.60E+03 | | | | 6.60E+04 |
| 2013/10/3 0:00 | 1.10E+02 | | | | 1.62E+05 |
| : | : | | | | : |
| : | : | | | | : |
| 2013/10/31 0:00 | 8.10E+02 | | | | 4.32E+04 |
| 2013/11/1 0:00 | 3.10E+03 | | | | 5.15E+04 |

* 電力量は指数で出力されます。例えば0.07の場合、7.000E-02となります。数値表示にしたい場合は、Excelの書式設定を行ってください。